

令和4年

山梨県観光入込客統計調査報告書

目 次

■ INDEX

第1部 観光入込客統計調査	1
1. 調査目的	2
2. 調査期間	2
3. 調査方法	2
4. 調査分析項目	3
5. 圏域分類	4
6. 用語の定義	5
7. 令和4年観光入込客統計調査結果の概要	7
8. 調査結果（実人数）	8
（1）令和4年本県観光の概況	8
（2）令和4年圏域別観光入込客数	11
（3）令和4年市町村別観光入込客数	13
（4）令和4年宿泊観光客数	16
（5）令和4年観光消費額	18
（6）月別の観光動向	19
（7）圏域別観光の動向	22
【参考】観光入込客数（延べ人数）	27
第2部 観光地点等パラメータ調査による分析	33
1. 調査の概要	34
（1）調査日	34
（2）調査地点、サンプル数	34
（3）本報告書の計算値について	35
（4）本報告書の記号について	35
2. 観光客の特性、動態状況の分析	36
Q1：居住地	36
Q2：性別・年代	39
Q3-1：滞在状況（日帰り、宿泊）	42
Q3-2：県内宿泊	46
Q3-3：県内宿泊エリア（複数回答）	48
Q3-4：県内宿泊施設（複数回答）	49
Q4-1：旅行の主な目的	50
Q4-2：観光の主な目的（複数回答）	51
Q5-1：旅行人数	54

Q 5－2：同行者（複数回答）	55
Q 5－3：同行者の年代別構成	56
Q 6：観光地の訪問回数（同行者を含む）	57
Q 7：山梨県を訪れる頻度（県外・海外の方）	58
Q 8：山梨県の訪問回数（県外・海外の方）（同行者を含む）	59
Q 9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）	60
Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）	64
Q11：県外移動に利用した交通機関（複数回答）	67
Q12：観光消費額（バックツアー利用者以外）	68
Q12：観光消費額（バックツアー利用者）	70
Q13：満足度	72
Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）	74
Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）	75
Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）	77
Q17：居住地域にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）	78
3. アンケート調査分析（クロス集計分析）	79
（1）性年代別クロス	79
Q 4－2：観光の主な目的（複数回答）×Q 2：性年代	79
Q 9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）×Q 2：性年代	83
Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）×Q 2：性年代	85
（2）居住地別クロス	86
Q 4－2：観光の主な目的（複数回答）×Q 1：居住地	86
Q 5－1：旅行人数×Q 1：居住地	88
Q 5－2：同行者（複数回答）×Q 1：居住地	89
Q 9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）×Q 1：居住地	90
Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）×Q 1：居住地	92
Q12：観光消費額（バックツアー利用者以外）×Q 1：居住地	94
Q13：満足度×Q 1：居住地	98
Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）×Q 1：居住地	101
Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）×Q 1：居住地	102
（3）圏域別クロス	103
Q 1：居住地×圏域	103
Q 2－2：年代×圏域	104
Q 3－1 a：滞在状況（日帰り、宿泊）×圏域	106
Q 4－2：観光の主な目的（複数回答）×圏域	107
Q 5－1：旅行人数×圏域	108

Q 5－2：同行者（複数回答）×圏域	109
Q 7：山梨県を訪れる頻度（県外の方）×圏域	110
Q13：満足度×圏域	111
4. 調査票	127

第 1 部 観光入込客統計調査

1. 調査目的

山梨県観光入込客統計調査（以下「本調査」という）は、観光客の旅行ニーズや行動パターンが多様化する中で、本県観光客の実態をよりの確に把握することにより、今後の観光施策や観光関係者の事業展開の基礎資料に供することを目的とする。

2. 調査期間

令和4年1月1日～令和4年12月31日

3. 調査方法

（1）調査方法

観光客の実態をよりの確に把握するため、本県では平成22年4月より観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準及び調査要領」を導入し、観光入込客数や観光消費額について、全国共通の基準により四半期毎に調査集計を行っている。

具体的には、①観光地点等入込客数調査（単純集計による延べ人数）、②観光客を対象とする観光地点アンケート（パラメータ）調査を実施し、①及び②の調査結果に、観光庁が実施する他の統計調査の結果を用いて統計量を補正し、観光入込客の分析を行った。

図表1 観光入込客調査方法

項目	調査内容
調査対象	・年間入込客数が1万人以上、又は特定月で5千人以上の観光地点を集計対象とする。（集計対象は前年実績により毎年当初に判定）
調査方法	・全観光地点を市町村経由で照会
集計地点数	・令和4年調査対象地点 513 箇所、集計対象地点 276 箇所

（2）集計方法の留意点

観光入込客実人数の算定では、イベント・行祭事を含めていない。

また、各統計数値は、端数処理をしているため表中の合計値と個々の数値の合計が一致しないことがある。

4. 調査分析項目

調査分析項目は以下のとおりである。

図表 2 調査分析項目

項目	分析内容
観光客数	実人数、延べ人数（月別、圏域別、市町村別、外国人）
宿泊客数	実人数（月別、圏域別、外国人）
観光消費額	県内総消費額 1人あたり消費額（実人数ベース） 県外・県内宿泊客消費額 県外・県内日帰り客消費額 消費額内訳
観光動態	居住地 性別 年齢 日帰り・宿泊の別 旅行目的 同行者数、グループ形態 訪問回数 観光情報入手手段 利用交通手段 観光消費額の実態 観光地の満足度 再訪希望 イメージ 歴史・文化（興味） 等

5. 圏域分類

本調査では、県内を5つの圏域（峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部）に分類し、圏域毎の観光客の動向分析を行う。

図表3 圏域分類

圏域名		所在市町村
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	甲府市(湯村、塩部、上帯那、下帯那、高成、黒平、竹日向)、旧敷島町
	芸術の森・武田神社周辺	甲府市(上記地区以外)
	広河原・芦安温泉周辺	旧芦安村
	楡形山・果実郷周辺	旧八田村、旧白根村、旧楡形町
	釜無川沿岸	旧竜王町、旧双葉町、昭和町、旧玉穂町、旧田富町、旧若草町、旧甲西町
	風土記の丘周辺	旧中道町、旧豊富村、旧上九一色村(甲府市編入区域)
峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺	旧塩山市
	勝沼ぶどう郷周辺	旧勝沼町、旧大和村
	西沢渓谷、フルーツ公園周辺	山梨市(旧山梨市、旧牧丘町、旧三富村)
	石和温泉、果実郷周辺	笛吹市(旧春日居町、旧石和町、旧御坂町、旧一宮町、旧八代町、旧境川村、旧芦川村)
峡南圏域	身延山・下部温泉周辺	身延町(旧下部町、旧身延町、旧中富町)
	早川周辺	早川町
	峡南北部	市川三郷町(旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町)、富士川町(旧増穂町、旧鯉沢町)
	峡南南部	南部町(旧南部町、旧富沢町)
峡北圏域	ハケ岳高原周辺	旧高根町、旧長坂町、旧大泉村、旧小淵沢町
	金峰・みずがき周辺	旧須玉町
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	韭崎市、旧白州町、旧武川村
	茅ヶ岳周辺	旧明野村
富士・東部圏域	富士山五合目	
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	富士吉田市、旧河口湖町、旧勝山村
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	旧上九一色村(富士河口湖町編入区域)、旧足和田村、鳴沢村
	山中湖・忍野周辺	忍野村、山中湖村
	大月・北都留	大月市、旧上野原町、小菅村、丹波山村
	桂川・道志川周辺	都留市、旧秋山村、道志村、西桂町

図表4 新分類による圏域位置図



6. 用語の定義

(1) 観光

余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅をし、また滞在する人々の諸活動をいう。

(2) ビジネス目的兼観光

旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。

(3) 観光地点

観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としないこととする。

(4) 行祭事・イベント

行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定めて執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。

(5) 観光入込客

日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者とする。本基準では、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。

(6) 訪日外国人客

観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を訪日外国人客とする。

(7) 観光地点等入込客数（延べ人数）

観光地点及び行祭事・イベント（以下「観光地点等」という。）ごとの観光入込客の総数をいう。

(8) 観光入込客数（実人数）

県内の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても、1人回と数えることとなる。この実人数は観光地点パラメータ調査で把握された観光入込客の平均訪問地点数で、延べ人数を除することで求められる。

(9) 訪問地点数

観光入込客 1 人の 1 回の旅行において、県内で訪問した観光地点の数をいう。

(10) 観光消費額単価

観光入込客 1 人の 1 回の旅行における県内での観光消費額をいう。

(11) 観光消費額

本県を訪れた観光入込客の消費の総額をいう。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

7. 令和4年観光入込客統計調査結果の概要

(1) 観光入込客

① 観光客実人数	27,384 千人	(前年(18,378 千人)比	149.0%)
② 観光客延べ人数	31,328 千人	(前年(24,060 千人)比	130.2%)
③ 平均訪問観光地点数	1.1 地点	(前年 1.3 地点)	
※観光客実人数はイベント・行祭事を除き算定 (5 ページ 6(8) 参照)			
※観光客延べ人数はイベント・行祭事を含み算定 (5 ページ 6(7) 参照)			

(2) 日帰り・宿泊別観光入込客

① 日帰り客実人数	19,246 千人	(前年(13,271 千人)比	145.0%)
② 宿泊客実人数	8,138 千人	(前年(5,108 千人)比	159.3%)

(3) 居住地別観光入込客

① 県外客実人数	22,329 千人	(前年(13,394 千人)比	166.7%)
② 県内客実人数	5,055 千人	(前年(4,985 千人)比	101.4%)

(4) 訪日外国人客

① 延べ宿泊客数	167 千人	(前年(25 千人)比	668.0%)
※本項目は観光庁宿泊旅行統計調査(確定値)の数字を比較。			

(5) 目的別観光入込客(延べ人数)

① 自然	1,900 千人	(前年(1,232 千人)比	154.2%)
② 歴史・文化	6,903 千人	(前年(5,276 千人)比	130.8%)
③ 温泉・健康	3,876 千人	(前年(3,388 千人)比	114.4%)
④ スポ・レク	7,321 千人	(前年(5,690 千人)比	128.7%)
⑤ 都市型観光	2,455 千人	(前年(2,045 千人)比	120.0%)
⑥ 行祭事・イベント	1,134 千人	(前年(551 千人)比	205.8%)
⑦ その他	7,739 千人	(前年(5,878 千人)比	131.7%)
※本項目は観光地点等から報告のあった観光入込客数の単純集計結果による。			

(6) 季節別観光入込客

① 春(3～5 月)	6,296 千人	(前年(4,346 千人)比	144.9%)
② 夏(6～8 月)	7,828 千人	(前年(4,523 千人)比	173.1%)
③ 秋(9～11 月)	8,569 千人	(前年(6,081 千人)比	140.9%)
④ 冬(1～2 月、12 月)	4,692 千人	(前年(3,428 千人)比	136.9%)

(7) 観光消費額

① 観光消費額	306,600 百万円	(前年(268,953 百万円)比	114.0%)
② 1 人当たり平均消費額	11,196 円	(前年(14,634 円)比	76.5%)

8. 調査結果（実人数）

（１）令和４年本県観光の概況

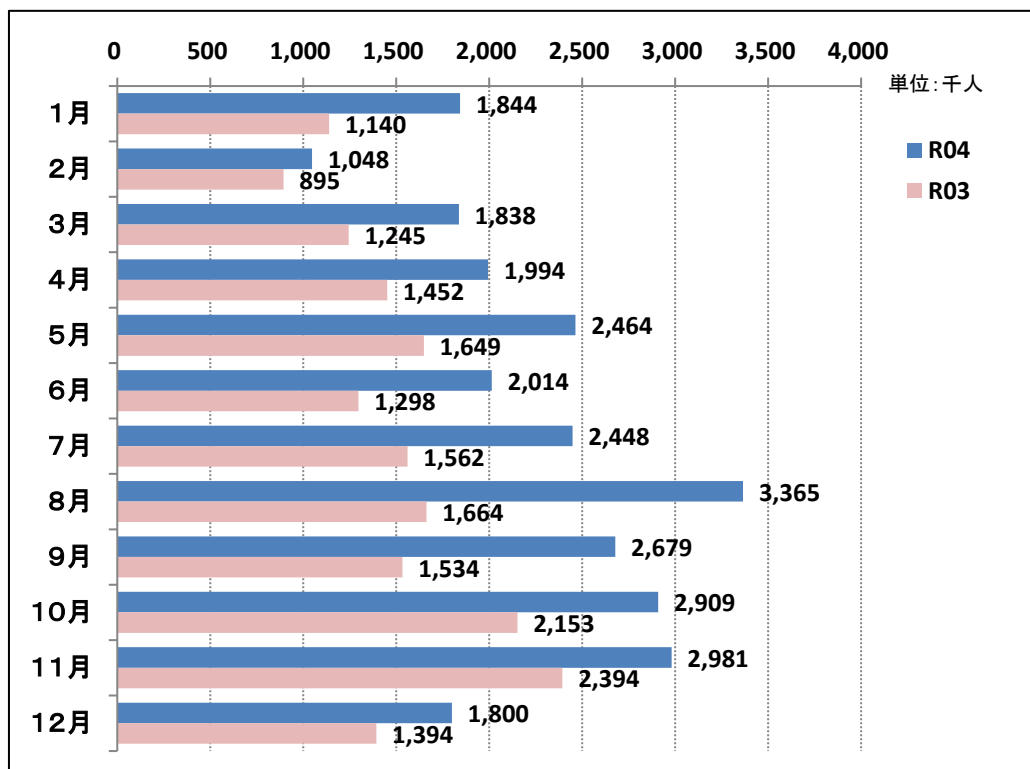
令和４年の山梨県における観光入込客数は、実人数で2,738万人と推計され、前年の1,838万人を約900万人（49.0%）上回った。

月別の観光入込客（実人数）では、８月が337万人（構成比12.3%）と最も多く、２月の105万人（構成比3.8%）が最も少なくなっている（図表５）。

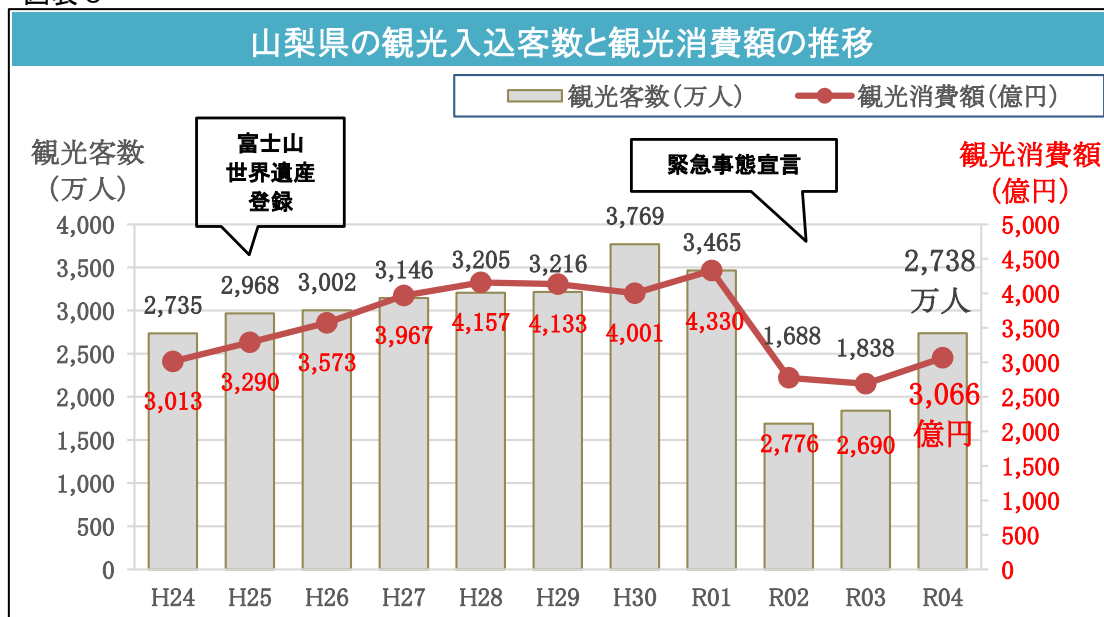
図表５ 月別観光入込客数(実人数)

（単位：人、％）

項目	令和04年		令和03年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
1月	1,843,952	6.7%	1,140,305	6.2%	161.7%
2月	1,047,886	3.8%	894,524	4.9%	117.1%
3月	1,837,554	6.7%	1,245,033	6.8%	147.6%
4月	1,994,303	7.3%	1,451,974	7.9%	137.4%
5月	2,464,010	9.0%	1,649,065	9.0%	149.4%
6月	2,014,160	7.4%	1,297,896	7.1%	155.2%
7月	2,448,461	8.9%	1,561,968	8.5%	156.8%
8月	3,365,148	12.3%	1,663,548	9.1%	202.3%
9月	2,678,886	9.8%	1,534,030	8.3%	174.6%
10月	2,908,796	10.6%	2,152,502	11.7%	135.1%
11月	2,981,273	10.9%	2,394,057	13.0%	124.5%
12月	1,799,742	6.6%	1,393,517	7.6%	129.2%
年計	27,384,171	100.0%	18,378,417	100.0%	149.0%



図表 6



令和4年は、昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、10月からは訪日外国人の入国規制緩和や、やまなしグリーン・ゾーン旅割（全国旅行支援）等の実施により、観光入込客数は対前年比49%増の2,738万人となった。

また、観光消費額については、対前年比14%増の総額3,066億円となった。ただし、1人当たり平均消費額が昨年に比べ減少したことから、観光入込客数の増加割合に比べると観光消費額の増加割合は緩やかとなった。

令和4年	主な出来事
1月	・「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り（県民割・隣県割）」の新規予約の受付停止（1月7日～） ・新型コロナウイルスの感染拡大により、34都道府県が政府に対し「まん延防止等重点措置」の適用を要請 ・本県はグリーン・ゾーン認証制度による感染症対策が行われていたため、政府に対して「まん延防止等重点措置」の適用要請は行わなかった
2月	・新倉山浅間公園の展望デッキの拡張工事終了、一般開放（2月1日） ・山梨県内で大雪を記録。山中湖52センチ、河口湖29センチの積雪（2月10日、13日～14日） ・土砂の流入で通行止めが続いていた国道300号が半年ぶりに開通（2月28日）
3月	・河口湖冬花火を再開（3月11日～27日） ・2020年4月から運休していた「フジサン特急」の運転を再開（3月12日） ・「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り（県民割・隣県割）」を再開※（3月14日） （山梨県、群馬県、栃木県、茨城県、埼玉県、千葉県、長野県、神奈川県、静岡県在住者対象） ※5月以降、事業期間の延長を繰り返し行い10月10日宿泊分まで実施
4月	・都留市大原の「道の駅つる」は、施設内のレストランのテラス席をリニューアル（4月6日） ・JR甲府駅周辺で信玄生誕500年を祝う記念イベント「春の宴」の開催（4月9日） ・国道20号の「大月バイパス」が全線開通（4月23日）
5月	・GW期間中の観光入込客数が、前年と比べ増加 （調査対象となる観光施設等(69地点)を訪れた1日当たりの観光客数は1.8倍） ・甲府三大祭りの『正ノ木祭』が稲積神社・遊亀公園で3年ぶりに開催（5月2日～5日）
6月	・ワクチン接種証明等の提示によるグリーン・ゾーン認証基準（感染症対策）の緩和を実施（6月1日） ・山中湖村において、観光客の宿泊費を補助する「GoTo山中湖宿泊割り」を実施（6月1日） ・富士河口湖町に複合型観光施設「旅の駅 kawaguchiko base」をオープン（6月11日）
7月	・E68 東富士五湖道路 富士吉田忍野スマートICが開通（7月24日） ・新型コロナウイルスのオミクロン株派生型BA.5「第7波」の流行
8月	・「河口湖湖上祭」が河口湖湖畔で3年ぶりに開催（8月5日） ・新型コロナウイルス「第7波」の流行により、県内新規感染者の公表数（1日当たり）が過去最多を記録（1日当たり1,662人）（8月18日） ・道の駅どうして「水源の郷道志 清流の花火大会」3年ぶりに開催（8月20日）
9月	・大型の台風14・15号による大雨の影響で富士河口湖町西湖の水位上昇、キャンプ場の一部が水没（9月27日） ・落石で通行止めとしていた昇仙峡の遊歩道が約9カ月ぶりに歩行者のみ通行再開（9月28日）
10月	・「やまなしグリーン・ゾーン旅割（全国旅行支援）」の実施 （10月11日～12月20日宿泊分まで、全国民（国内居住者）対象） ・外国人観光客の個人旅行の受入れや査証免除措置の再開（10月11日～） ・「TGC FES YAMANASHI 2022」開催（10月22日）
11月	・新山梨環状道路（西下条～落合西IC）供用開始（11月19日） ・「やまなしグリーン・ゾーン旅割（全国旅行支援）」の事業期間を延長（12月27日宿泊分まで） ・新型コロナウイルスの県内新規感染者数が過去最多を記録した令和4年8月に次ぐ規模となった（1日当たり747人）
12月	・富士河口湖町において、観光客の宿泊費を補助する「富士河口湖おもてなし割」を開始（12月1日） ・令和5年1月10日からの「やまなしグリーン・ゾーン旅割（全国旅行支援）」について、旅行代金等の割引額の引き下げを発表（12月16日）

(2) 令和4年圏域別観光入込客数

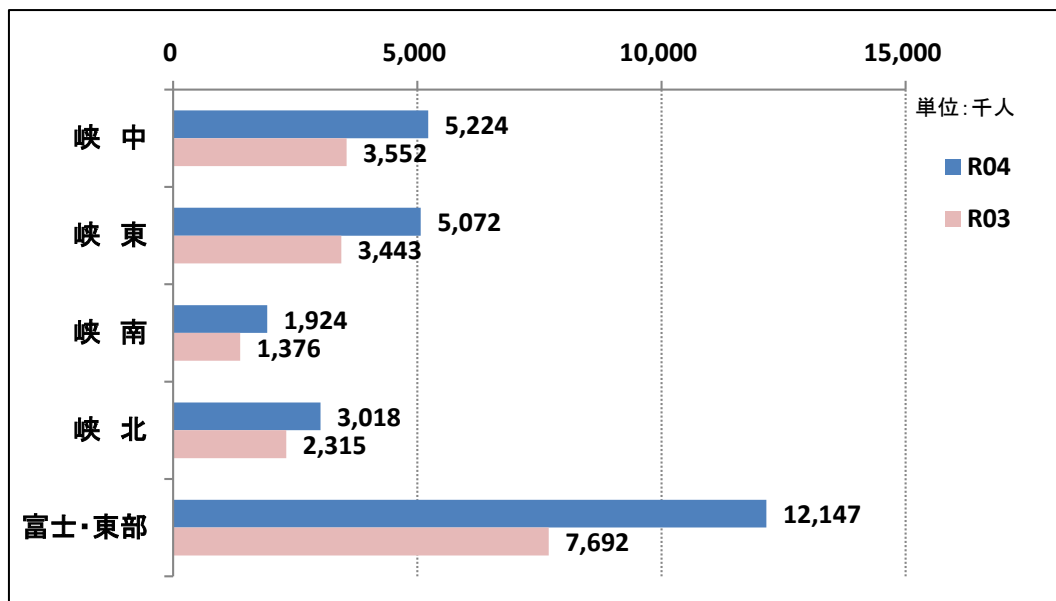
令和4年の観光入込客数を圏域別にまとめると、図表7のとおりである。

圏域別では、富士・東部が1,215万人（前年比157.9%）と最も多く、構成比では県内全体の44.4%を占めている。次いで峡中が522万人（構成比19.1%）、峡東が507万人（同18.5%）、峡北302万人（同11.0%）、峡南192万人（同7.0%）となっている。

図表7 圏域別観光入込客（実人数）

（単位：人、%）

圏域名	令和04年		令和03年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡 中	5,223,724	19.1%	3,552,313	19.3%	147.1%
峡 東	5,071,598	18.5%	3,443,194	18.7%	147.3%
峡 南	1,923,554	7.0%	1,375,637	7.5%	139.8%
峡 北	3,017,805	11.0%	2,314,806	12.6%	130.4%
富士・東部	12,147,490	44.4%	7,692,467	41.9%	157.9%
年計	27,384,171	100.0%	18,378,417	100.0%	149.0%



なお、令和4年の圏域別観光入込客数を、さらに詳細に、小圏域別・月別単位でまとめると、図表8のとおりである。

図表8 令和04年観光入込客数 小圏域別・月別一覧表(実人数)

(単位:人、%)

R04年																	R03年		前年比
R04年														合計	合計				
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月								
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	84,168	28,254	47,520	49,082	60,995	39,494	43,970	58,807	46,605	62,769	96,421	44,498	662,582	498,888	132.8%			
	芸術の森・武田神社周辺	250,862	116,713	217,618	231,779	335,074	234,905	261,402	305,473	243,615	348,053	305,809	145,926	2,997,231	1,840,421	162.9%			
	広河原・芦安温泉周辺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	櫛形山・果実郷周辺	14,470	13,126	18,434	16,182	20,620	37,182	32,116	30,910	29,602	29,383	24,514	18,502	285,041	165,368	172.4%			
	釜無川沿岸	55,203	47,983	62,380	42,424	48,235	46,728	50,933	49,868	46,918	58,150	53,881	51,699	614,401	521,466	117.8%			
峡東圏域	風土記の丘周辺	35,805	42,634	60,040	47,578	68,496	69,306	57,235	61,229	50,772	69,748	60,328	41,298	664,470	526,171	126.3%			
	小計	440,508	248,711	405,991	387,045	533,420	427,616	445,656	506,287	417,512	568,104	540,954	301,923	5,223,724	3,552,313	147.1%			
	大菩薩・恵林寺周辺	49,973	8,398	14,085	16,641	25,340	22,156	20,170	18,462	23,419	31,533	36,631	19,999	286,806	197,741	145.0%			
	勝沼ぶどう郷周辺	23,215	12,807	26,453	48,529	52,144	61,378	139,551	247,154	495,347	134,409	91,376	57,070	1,389,433	723,829	192.0%			
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	72,119	55,157	88,756	99,000	142,521	104,268	125,699	195,312	173,345	163,985	143,364	78,651	1,442,176	1,138,055	126.7%			
峡南圏域	石和温泉・果実郷周辺	220,827	97,785	157,728	165,858	153,459	133,383	180,579	210,225	166,476	172,052	160,493	134,315	1,953,183	1,383,569	141.2%			
	小計	366,134	174,147	287,023	330,029	373,464	321,185	465,999	671,153	858,587	501,978	431,863	290,036	5,071,598	3,443,194	147.3%			
	身延山・下部温泉周辺	63,886	18,585	85,280	59,618	59,337	42,966	45,190	51,340	40,887	61,362	59,824	33,502	621,859	406,318	153.0%			
	早川周辺	582	432	698	717	1,100	739	1,172	1,529	913	1,200	1,168	447	10,696	-	-			
	峡南北部	56,213	45,213	63,706	82,284	67,513	61,868	59,295	66,458	61,264	73,079	66,176	60,101	783,171	565,639	134.9%			
峡北圏域	峡南南部	40,516	31,911	47,611	47,174	51,549	42,316	38,961	44,476	39,233	53,999	48,950	41,132	527,829	403,680	130.8%			
	小計	161,197	96,121	197,295	189,793	179,500	147,889	144,619	163,804	142,297	189,640	176,217	135,182	1,923,554	1,375,637	139.8%			
	八ヶ岳高原周辺	96,018	68,343	98,339	102,703	183,682	132,729	163,338	248,441	144,038	194,196	126,181	89,576	1,647,582	1,273,038	129.4%			
	金峰・みずがき周辺	8,731	7,208	12,311	16,561	22,632	16,050	18,785	23,166	17,404	25,173	24,878	12,436	205,334	160,199	128.2%			
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	55,620	48,712	80,452	116,127	99,871	80,718	88,484	120,503	71,431	91,983	80,558	57,345	991,804	778,966	127.3%			
富士・東部圏域	茅ヶ岳周辺	6,430	5,265	10,392	16,393	24,295	22,549	10,802	20,726	11,216	15,133	11,804	18,080	173,085	102,602	168.7%			
	小計	166,799	129,528	201,494	251,784	330,479	252,047	281,410	412,835	244,089	326,484	243,420	177,436	3,017,805	2,314,806	130.4%			
	富士山五合目	12,311	4,106	13,402	26,547	103,124	83,247	205,526	207,293	165,184	147,574	131,940	59,746	1,160,001	616,261	188.2%			
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	410,085	172,333	389,318	463,796	444,245	428,345	510,350	807,048	485,606	681,992	908,742	500,988	6,200,849	3,573,475	173.5%			
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	115,731	96,187	113,850	95,001	153,348	116,694	121,993	175,418	103,014	142,556	136,083	101,874	1,471,748	1,046,309	140.7%			
富士・東部圏域	山中湖・忍野周辺	36,807	20,214	38,889	43,504	90,214	39,744	57,073	167,340	54,297	86,066	150,009	63,472	847,630	503,641	168.3%			
	大月・北都留	43,639	32,950	52,677	56,914	71,031	52,918	53,473	60,544	49,802	65,471	77,612	54,079	671,111	547,551	122.6%			
	桂川・道志川周辺	90,741	73,589	137,615	149,890	185,185	146,475	162,362	193,428	158,498	198,929	184,434	115,006	1,796,151	1,405,228	127.8%			
	小計	709,314	399,379	745,752	835,653	1,047,147	865,424	1,110,777	1,611,069	1,016,401	1,322,590	1,588,819	895,165	12,147,490	7,692,467	157.9%			
	合計	1,843,952	1,047,886	1,837,554	1,994,303	2,464,010	2,014,160	2,448,461	3,365,148	2,678,886	2,908,796	2,981,273	1,799,742	27,384,171	18,378,417	149.0%			
四半期合計		4,729,392												7,689,811					
月別構成比		6.7%	3.8%	6.7%	7.3%	9.0%	7.4%	8.9%	12.3%	9.8%	10.6%	10.9%	6.6%	100.0%					

※峡中地域「広河原・芦安温泉周辺」については、集計対象となる基準を満たす施設がないことから、観光入込客数、令和3年の観光入込客数、前年比を「-」としている。

※令和3年の峡南地域「早川周辺」については、集計対象となる基準を満たす施設がないことから、観光入込客数及び前年比を「-」としている。

(3) 令和4年市町村別観光入込客数

令和4年の観光入込客数を市町村別にまとめると、**図表9**のとおりである。

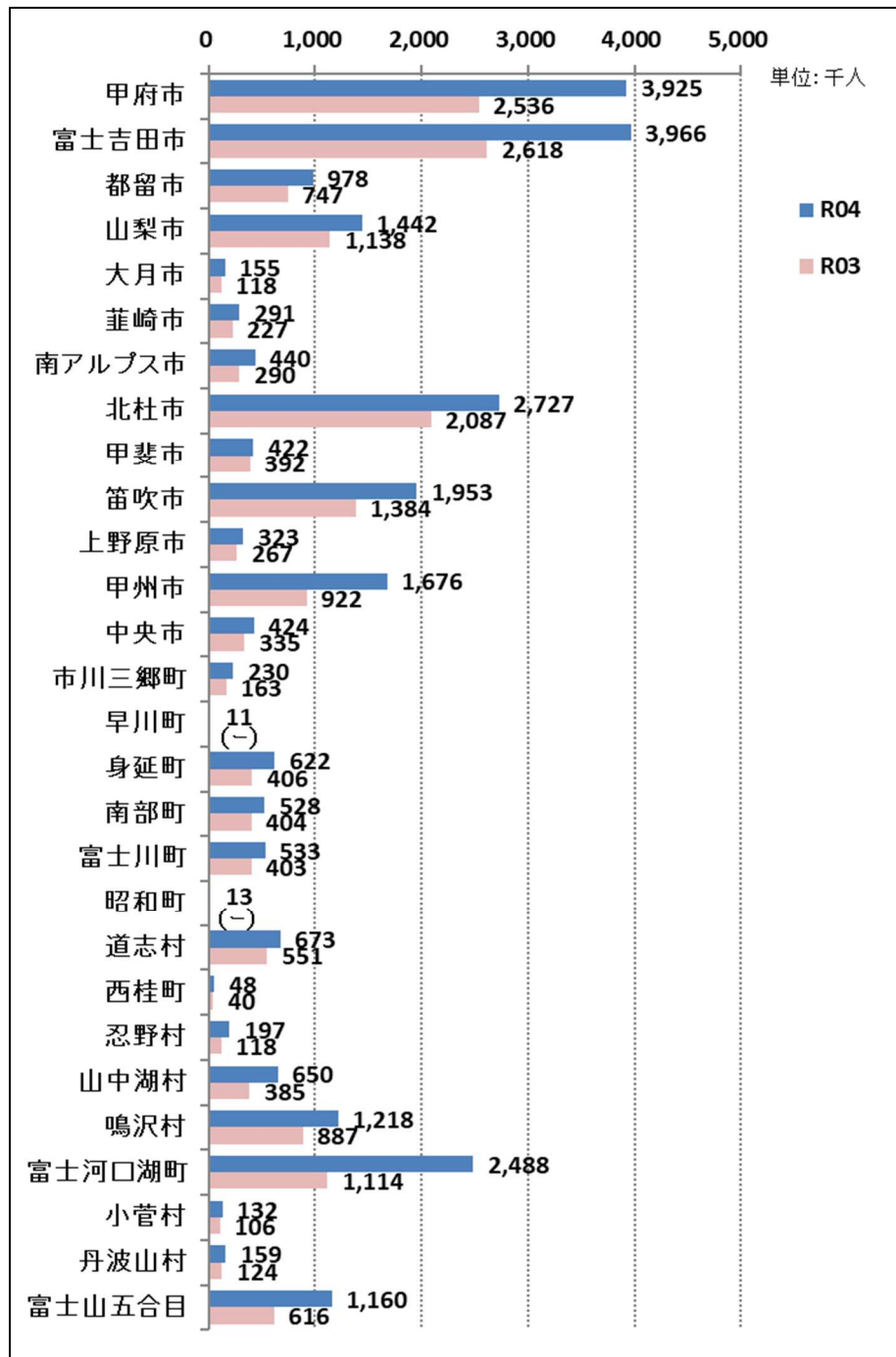
富士吉田市が397万人(構成比14.5%)と最も多く、次いで甲府市が392万人(同14.3%)、北杜市273万人(同10.0%)などとなっている。前年との比較では、27市町村・富士山五合目のうち、全ての市町村・富士山五合目で増加となった。

図表9 市町村別観光入込客(実人数)

(単位:人、%)

市町村名	令和04年		令和03年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
甲府市	3,924,593	14.33%	2,536,066	13.80%	154.8%
富士吉田市	3,966,186	14.48%	2,618,028	14.25%	151.5%
都留市	977,970	3.57%	746,539	4.06%	131.0%
山梨市	1,442,176	5.27%	1,138,055	6.19%	126.7%
大月市	154,613	0.56%	118,300	0.64%	130.7%
韭崎市	291,282	1.06%	227,398	1.24%	128.1%
南アルプス市	440,393	1.61%	289,624	1.58%	152.1%
北杜市	2,726,523	9.96%	2,087,408	11.36%	130.6%
甲斐市	421,827	1.54%	391,865	2.13%	107.6%
笛吹市	1,953,183	7.13%	1,383,569	7.53%	141.2%
上野原市	322,824	1.18%	266,532	1.45%	121.1%
甲州市	1,676,239	6.12%	921,570	5.01%	181.9%
中央市	423,867	1.55%	334,759	1.82%	126.6%
市川三郷町	230,440	0.84%	162,912	0.89%	141.5%
早川町	10,696	0.04%	—	—	—
身延町	621,859	2.27%	406,318	2.21%	153.0%
南部町	527,829	1.93%	403,680	2.20%	130.8%
富士川町	532,731	1.95%	402,727	2.19%	132.3%
昭和町	13,044	0.05%	—	—	—
道志村	673,315	2.46%	551,191	3.00%	122.2%
西桂町	47,531	0.17%	39,817	0.22%	119.4%
忍野村	197,395	0.72%	118,163	0.64%	167.1%
山中湖村	650,235	2.37%	385,478	2.10%	168.7%
鳴沢村	1,218,127	4.45%	887,391	4.83%	137.3%
富士河口湖町	2,488,284	9.09%	1,114,366	6.06%	223.3%
小菅村	132,242	0.48%	106,070	0.58%	124.7%
丹波山村	158,767	0.58%	124,330	0.68%	127.7%
富士山五合目	1,160,001	4.24%	616,261	3.35%	188.2%
年計	27,384,171	100.0%	18,378,417	100.00%	149.0%

※早川町及び昭和町の構成比が小数点第一位だと数値が表すことができないため、表全体を小数点第二位まで表記している。また令和3年の早川町及び昭和町は集計対象となる基準を満たす施設がないことから、観光入込客数の構成比及び対前年比を「—」としている。



なお、令和4年の市町村別観光入込客数を、さらに詳細に市町村別・月別単位でまとめると、図表10のとおりである。

図表10 令和04年観光入込客数 市町村別・月別一覧表(実人数)

(単位:人、%)

	R04年												R03年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
甲府市	344,881	156,385	280,357	300,759	431,118	303,732	329,697	393,167	310,194	445,283	427,800	201,421	3,924,593	2,536,066	154.8%
富士吉田市	339,199	144,595	245,936	352,859	322,008	243,321	298,351	559,501	300,313	424,333	409,580	326,191	3,966,186	2,618,028	151.5%
都留市	51,164	41,288	75,035	76,345	91,237	76,225	92,403	109,323	87,441	105,759	100,368	71,383	977,970	746,539	131.0%
山梨市	72,119	55,157	88,756	99,000	142,521	104,268	125,699	195,312	173,345	183,985	143,364	78,651	1,442,176	1,138,055	126.7%
大月市	11,546	7,670	12,752	13,272	12,851	12,530	14,335	13,033	11,984	13,298	17,877	13,466	154,613	118,300	130.7%
韭崎市	17,224	14,542	28,339	42,311	26,936	31,776	22,391	25,637	19,559	21,103	22,120	19,343	291,282	227,398	128.1%
南アルプス市	29,146	24,840	28,462	28,054	34,253	49,414	45,192	44,547	41,706	44,021	37,535	33,212	440,393	289,624	152.1%
北杜市	149,575	114,986	173,155	209,473	303,543	220,270	259,019	387,198	224,530	305,381	221,300	158,094	2,726,523	2,087,408	130.6%
甲斐市	40,647	33,456	48,479	24,955	28,278	27,160	35,986	34,002	33,326	41,002	39,305	35,232	421,827	391,865	107.6%
笛吹市	220,827	97,785	157,728	165,858	153,459	133,383	180,579	210,225	168,476	172,082	160,493	134,315	1,953,183	1,383,569	141.2%
上野原市	21,731	15,703	27,960	28,868	30,296	27,512	23,925	26,101	24,963	32,316	33,084	30,366	322,824	266,532	121.1%
甲州市	73,188	21,205	40,538	65,171	77,494	83,534	159,720	265,615	518,766	165,942	128,006	77,069	1,676,239	921,570	181.9%
中央市	24,850	32,786	47,148	31,982	38,790	46,164	33,846	34,327	31,750	36,515	34,958	30,752	423,867	334,759	126.6%
市川三郷町	20,512	14,788	21,499	17,168	20,427	17,738	16,938	20,074	18,170	21,931	20,249	20,944	230,440	162,912	141.5%
早川町	582	432	698	717	1,100	739	1,172	1,529	913	1,200	1,168	447	10,696	-	-
身延町	63,886	18,565	85,280	59,618	59,337	42,966	45,190	51,340	40,887	61,362	59,924	33,502	621,859	406,318	153.0%
南部町	40,516	31,911	47,611	47,174	51,549	42,316	38,961	44,476	39,233	53,999	48,950	41,132	527,829	403,680	130.8%
富士川町	35,701	30,426	42,207	65,116	47,096	44,130	42,357	46,385	43,093	51,149	45,926	39,157	532,731	402,727	132.3%
昭和町	1,185	1,244	1,546	1,295	971	1,145	935	244	536	1,283	1,356	1,305	13,044	-	-
道志村	29,102	26,549	50,146	61,183	80,286	58,517	59,303	69,616	59,048	79,539	69,725	30,301	673,315	551,191	122.2%
西桂町	3,637	1,213	4,531	3,857	4,613	4,039	3,838	4,514	3,653	4,622	4,466	4,550	47,531	39,817	119.4%
忍野村	8,252	5,821	14,351	13,102	22,439	13,553	21,065	37,911	18,030	18,801	14,705	9,365	197,395	118,163	167.1%
山中湖村	28,555	14,394	24,538	30,402	67,775	26,192	36,008	129,429	36,267	67,265	135,304	54,108	650,235	385,478	168.7%
鳴沢村	109,428	92,695	105,322	80,561	119,826	77,012	95,217	147,209	84,214	115,609	105,496	85,537	1,218,127	887,391	137.3%
富士河口湖町	77,189	31,229	151,910	125,379	155,759	222,707	238,775	275,755	204,093	284,607	529,748	191,133	2,488,284	1,114,366	223.3%
小菅村	3,942	5,577	8,941	11,244	15,251	10,783	12,069	15,755	11,260	15,065	14,493	7,862	132,242	106,070	124.7%
丹波山村	13,258	8,541	10,926	12,036	21,683	9,786	9,982	15,630	9,952	13,801	22,033	11,158	158,767	124,330	127.7%
富士山五合目	12,311	4,106	13,402	26,547	103,124	83,247	205,526	207,293	165,184	147,574	131,940	59,746	1,160,001	616,261	188.2%
合計	1,843,952	1,047,886	1,837,554	1,994,303	2,464,010	2,014,160	2,448,461	3,365,148	2,678,886	2,908,796	2,981,273	1,799,742	27,384,171	18,378,417	149.0%
月別構成比	6.7%	3.8%	6.7%	7.3%	9.0%	7.4%	8.0%	12.3%	9.8%	10.6%	10.9%	6.6%	100.0%		

※令和3年の早川町及び昭和町については、集計対象となる基準を満たす施設が無いことから、観光入込客数及び前年比を「-」としている。

(4) 令和4年宿泊観光客数

令和4年の推計宿泊者数を四半期別・圏域別にまとめると、図表 11-2 のとおりである。

令和4年の宿泊観光客数（実人数）は、814 万人と推計された。これは、前年（511 万人）と比較すると 159.3%となる。

圏域別に見ると、富士・東部圏域が 478 万人（前年比 179.2%）と全体の最多となった。次いで、峡東圏域（143 万人、前年比 162.3%）、峡中圏域（115 万人、前年比 117.5%）、峡北圏域（63 万人、125.7%）、峡南圏域（14 万人、前年比 193.0%）となっており、全体的に前年と比較して増加している。

さらに、小圏域別に見ると、主なエリアでは、河口湖周辺の宿泊施設群などを擁する「富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺」で 322 万人と群を抜いて多く、市街地の宿泊施設群を含む「石和温泉・果実郷周辺」が 133 万人、山中湖地域を含む「山中湖・忍野周辺」で 98 万人、「芸術の森・武田神社周辺」で 88 万人、八ヶ岳地域を含む「八ヶ岳高原周辺」が 56 万人であった。

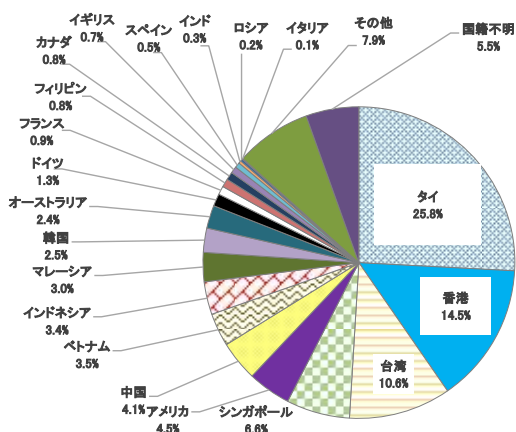
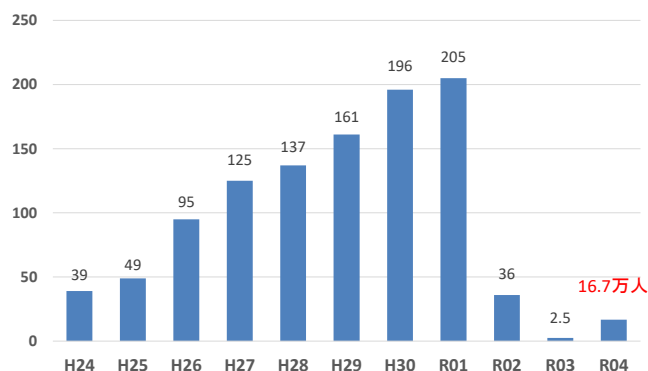
また、外国人の宿泊客については、観光庁の宿泊旅行統計調査結果（確定値）によると、令和4年の外国人延べ宿泊者数は、前年と比較して約 14 万人、約 579.7%増の約 16.7 万人となった。国籍別構成としては、第1位がタイ（25.8%）、第2位が香港（14.5%）、第3位が台湾（10.6%）となった。

図表 11-1

※観光庁宿泊旅行統計調査より作成

山梨県の外国人延べ宿泊者数の推移と割合

宿泊者数
(万人泊)



(単位:人、%)

図表11-2 令和04年 四半期別・圏域別推計宿泊客数一覧表(実人数ベース)

区 分	1-3月期			4-6月期			7-9月期			10-12月期			R04宿泊客数 計			R03 宿泊客数 計	前年比
	宿泊客数	うち 外国人	圏域計 (うち外国人)	宿泊客数	うち 外国人	圏域計 (うち外国人)	宿泊客数	うち 外国人	圏域計 (うち外国人)	宿泊客数	うち 外国人	圏域計 (うち外国人)	宿泊客数	うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		
畿 中	昇仙峡・湯村温泉周辺	12,084	-	20,364	7		28,182	35		37,536	15		98,166	58			
	芸術の森・武田神社周辺	167,232	279	269,766	1,064		225,940	1,079		219,055	1,688		881,993	4,110			
	広河原・芦安温泉周辺	72	-	823	-	331,552	1,973	-	302,138	447	-	1,152,588	3,315	-	1,152,588	981,149	117.5%
	櫛形山・泉実洞周辺	8,419	-	1,154	-	(1,082)	1,221	-	(1,138)	644	-	(4,303)	11,437	-	(4,303)		
	釜無川沿岸	18,598	10	25,145	3		31,772	-		34,312	58		109,826	71			
畿 東	鳳土記の丘周辺	9,312	6	14,301	8		13,050	24		11,188	26		47,851	64			
	大菩薩・恵林寺周辺	486	-	1,571	-		3,570	-		1,862	-		7,488	-			
	勝沼ぶどう郷周辺	500	-	4,410	-	385,521	4,935	-	410,262	4,272	4	1,433,753	14,118	4	1,433,753	883,231	162.3%
	西沢深谷・フルーツ公園周辺	13,683	-	25,032	3	(477)	24,710	-	(1,062)	22,445	32	(7,181)	85,870	36	(7,181)		
	石和温泉・泉実洞周辺	186,930	216	354,508	474		377,046	1,062		407,794	5,390		1,326,278	7,142			
畿 南	身延山・下都温泉周辺	12,854	-	45,384	-		27,180	7		26,715	224		112,134	231			
	早川周辺	2,858	-	6,971	-	53,261	7,508	13	34,842	8,460	138	35,788	25,798	151	141,528	73,326	193.0%
	狭間北部	456	-	526	-	(0)	153	-	(21)	-	-	(362)	1,135	-	(362)		
	狭間南部	1,469	-	380	-		-	-		612	-		2,462	-			
	八ヶ岳高原周辺	82,332	-	186,306	141		171,964	499		118,546	1,165		559,149	1,805			
畿 北	金峰・みずがき周辺	4,585	-	9,744	-	206,259	5,900	-	195,536	6,458	17	136,204	26,686	17	634,259	504,767	125.7%
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	8,544	93	8,386	121	(262)	15,291	61	(560)	8,900	70	(1,256)	41,120	346	(2,172)		
	茅ヶ岳周辺	799	-	1,823	-		2,382	-		2,300	4		7,304	4			
	富士山五合目	-	-	-	-		-	-		-	-		-	-			
	富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺	608,199	1,723	492,168	2,545		1,161,018	6,834		960,441	90,636		3,221,827	101,738			
富 士 ・ 東 部	本栖湖・精進湖・西湖周辺	17,048	-	65,662	-	916,184	136,213	391	1,710,177	72,347	3,269	1,373,325	291,270	3,661	4,776,360	2,665,221	178.2%
	山中湖・忍野周辺	97,119	281	269,937	102	(2,712)	329,026	1,903	(9,186)	279,804	21,645	(115,761)	975,887	23,932	(129,678)		
	大月・北都留	6,064	15	9,738	-		13,997	30		6,513	158		36,312	204			
	桂川・道志川周辺	48,243	-	78,679	64		69,923	26		54,219	52		251,064	143			
	合 計	1,307,887	2,624	1,892,777	4,534	1,892,777	2,652,954	11,967	2,652,954	2,284,871	124,592	2,284,871	8,138,489	143,717	8,138,489	5,107,694	159.3%

(5) 令和4年観光消費額

本県の観光消費額を、国からの提供データ及びアンケート調査に基づく1人あたり観光消費額単価等から観光庁提供の推計支援ツール（年間版）を用いて算出した。この結果、総消費額は3,066億円（前年2,690億円）（前年比114.0%）となった。（図表12）。また1人当たりの平均観光消費額を求めると、11,196円となった。

県内観光客の観光消費額は296億円（前年比95.1%）と減少したものの、県外観光客の観光消費額は2,770億円（前年比116.5%）と増加した。

図表12 宿泊・日帰り別観光消費額総括表

(A) 観光入込客数(実人数)

(千人回)

区分	日帰り客 19,246		宿泊客 8,138		合計	令和03年度 合計	対前年比
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	4,049	95	502	409	5,055	4,985	101.4%
県外	14,871	194	4,758	2,326	22,149	13,329	166.2%
訪日外国人	37	-	128	16	180	65	278.5%
合計	18,957	289	5,387	2,751	27,384	18,378	149.0%

※宿泊客数は観光庁「宿泊旅行統計調査」の数値を活用

(B) 観光消費額単価

(円/人回)

	日帰り客		宿泊客	
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス
県内	2,897	7,011	13,120	25,844
県外	6,062	7,353	23,488	31,689
訪日外国人	-	-	-	-

(C) 観光消費額 = (A) 観光入込客数(実人数) × (B) 観光消費額単価

(百万円)

	日帰り客 103,978		宿泊客 202,623		合計	令和03年度 合計	対前年比
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	11,731	667	6,581	10,575	29,554	31,062	95.1%
県外	90,156	1,424	111,743	73,724	277,047	237,891	116.5%
訪日外国人	-	-	-	-	-	-	-
合計	101,887	2,091	118,324	84,298	306,600	268,953	114.0%

※新型コロナウイルスの影響により、観光庁による「訪日外国人動向調査」が実施されず、訪日外国人の観光消費額単価のデータが欠測となったため、訪日外国人の観光消費額は「-」としている。

観光地点パラメータ調査による平均値（参考値）

サンプル数 (人)	平均同行者数 (人)	1人当たり 平均訪問地点数 (地点)	1人当たり 平均消費額 (円)	1人当たり平均訪 問都道府県数 (箇所)
7,985	2.6	1.1	11,196	1.1

(6) 月別の観光動向

令和4年の観光動向としては、新型コロナウイルスのオミクロン株派生型 BA.5 が7月に「第7波」として感染拡大期に入り、本県でも8月に過去最多の感染状況となった。

また、9月に発生した大型の台風による大雨の影響を受け、特に3連休の日本列島を直撃した台風14号では、本県各地でも停電などが相次いだ。

一方、観光庁の補助事業である地域観光事業支援を活用し、感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復に向けて実施した「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り（県民割・隣県割）」や、「やまなしグリーン・ゾーン旅割（全国旅行支援）」などにより、観光入込客数は前年から49.0%増加した。

■ 1月

1月の観光入込客数の対前年同月比は161.7%と増加した。

新型コロナウイルス変異型「オミクロン型」の感染が拡大した。1月27日には「まん延防止等重点措置」が34都道府県に適用されたが、本県は政府に対し「まん延防止等重点措置」の適用要請を行わなかった。

■ 2月

2月の観光入込客数の対前年同月比は117.1%と増加した。

年が明けてからの「オミクロン型」の感染拡大で、観光入込客数は1月の増加に比べると2月は微増となっており、旅行控えが顕著となった。

■ 3月

3月の観光入込客数の対前年同月比は147.6%と増加した。

東京や大阪など18都道府県に適用されていた「まん延防止等重点措置」について、3月21日をもってすべての地域で解除されることが決定し、1月8日以来およそ2か月半ぶりに適用地域がなくなった。また、「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り（県民割）」を再開したことなどにより、旅行者の観光需要が回復したと考えられる。

■ 4月

4月の観光入込客数の対前年同月比は137.4%と増加した。

3月に「まん延防止等重点措置」が全国的に解除となったこと、「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り（隣県割）」を実施したことなどから、観光入込客数は増加したと考えられる。

■ 5月

5月の観光入込客数の対前年同月比は149.4%と増加した。

3年ぶりに行動制限がなかった大型連休となり、都道府県をまたいだ移動も増えた。その影響により観光地は大勢の人出でにぎわったことから、観光入込客数が増加したと考えられる。

■ 6 月

6 月の観光入込客数の対前年同月比は 155.2%と増加した。

山中湖村において、観光客の宿泊費を補助する「GoTo 山中湖宿泊割り」を開始したことなどから、観光入込客数が増加したと考えられる。

■ 7 月

7 月の観光入込客数の対前年同月比は 156.8%と増加した。

3 年ぶりに行動制限のない夏期シーズンとなり、富士山の開山で登山客の来訪があったことなどから、観光入込客数が増加したと考えられる。

■ 8 月

8 月の観光入込客数の対前年同月比は202.3%と増加した。

新型コロナウイルスの「第 7 波」により新規感染者が全国的に増加した。山梨県内においては新規感染者数が過去最多を更新したが、令和 3 年の 8 月には「まん延防止等重点措置」が適用されていたこともあり、昨年と比較すると、観光入込客数が 2 倍以上増加した。

■ 9 月

9 月の観光入込客数の対前年同月比は174.6%と増加した。

大型の台風14・15号による大雨の影響で客足が危ぶまれたが、9 月には新規感染者数が減少傾向にあったことなどから、昨年と比較すると観光入込客数は増加した。

■ 10 月

10 月の観光入込客数の対前年同月比は135.1%と増加した。

全国を対象とした「やまなしグリーン・ゾーン旅割（全国旅行支援）」の開始や、政府が外国人観光客の受入れを再開をしたことなどにより、観光入込客数は増加したと考えられる。

■ 11 月

11 月の観光入込客数の対前年同月比は124.5%と増加した。

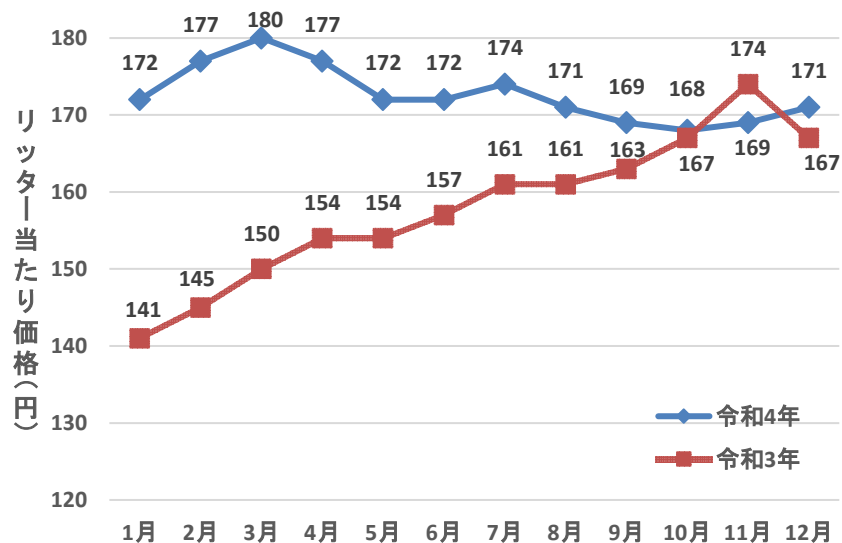
11 月の新規感染者数は、月別では過去最多となる令和4年8月に次ぐ規模となったが、「やまなしグリーン・ゾーン旅割（全国旅行支援）」の実施などにより、観光入込客数は増加したと考えられる。

■ 12 月

12 月の観光入込客数の対前年同月比は129.2%と増加した。

令和 5 年 1 月以降の「やまなしグリーン・ゾーン旅割（全国旅行支援）」について、旅行代金等の割引額の引き下げを発表したことや、富士河口湖町において、観光客の宿泊費を補助する「富士河口湖おもてなし割」を開始したことなどから、観光入込客数は増加したと考えられる。

図表 1 3 - 1 レギュラーガソリン価格の推移 ※総務省「小売物価統計調査」より



図表 1 3 - 2 甲府における気象状況等

	平均気温	最高気温	最低気温	降水量	日照時間
R4.1月	2.6 (3.1)	14.3 (9.1)	-6.9 (-2.1)	7.0 (42.7)	225.9 (209.1)
R4.2月	3.5 (4.7)	15.5 (10.9)	-5.8 (-0.7)	35.5 (44.1)	225.2 (195.4)
R4.3月	10.9 (8.6)	25.3 (15.0)	0.2 (3.1)	60.5 (86.2)	229.4 (206.3)
R4.4月	15.6 (14.0)	30.9 (20.7)	0.6 (8.4)	158.5 (79.5)	184.7 (206.1)
R4.5月	18.8 (18.8)	33.7 (25.3)	6.0 (13.7)	83.5 (85.4)	206.4 (203.9)
R4.6月	23.2 (22.3)	38.3 (27.8)	14.3 (18.3)	55.5 (113.4)	180.5 (149.9)
R4.7月	26.9 (26.0)	38.5 (31.6)	21.2 (22.3)	113.5 (148.8)	172.8 (168.2)
R4.8月	27.5 (27.1)	39.5 (33.0)	20.0 (23.3)	110.5 (133.1)	154.8 (197.0)
R4.9月	24.7 (23.2)	34.5 (28.6)	16.9 (19.4)	233.0 (178.7)	162.7 (150.9)
R4.10月	16.2 (17.1)	30.1 (22.5)	4.2 (13.0)	77.0 (158.5)	159.9 (159.6)
R4.11月	12.6 (10.8)	22.8 (16.7)	3.0 (5.9)	56.5 (52.7)	179.7 (178.6)
R4.12月	5.3 (5.4)	16.5 (11.4)	-4.9 (0.3)	28.5 (37.6)	216.1 (200.9)

※ () 内の値は1991年～2020年の平年値

	桜		梅雨		イチョウ
	開花	満開	梅雨入り	梅雨明け	黄葉
令和4年	3月21日	3月28日	6月14日ごろ	7月23日ごろ	11月21日
平年値 (1991～2020年)	3月25日	4月2日	6月7日ごろ	7月19日ごろ	11月17日

(7) 圏域別観光の動向

圏域の観光動向については、観光入込客数（実人数）の推移と、観光施設から提供された増減理由などを参考に、前年比較を行った。

① 峡中圏域

峡中圏域では、対前年比 147.1%と増加した（図表 14）。

小圏域別に見ると、「昇仙峡・湯村温泉周辺」では、132.8%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で増加がみられた。

「芸術の森・武田神社周辺」では、162.9%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で増加がみられた。

「広河原・芦安温泉周辺」では、集計対象となる基準を満たす施設がないことから、観光入込客数及び対前年比を「－」としている。

「櫛形山・果実郷周辺」では、172.4%となっており、特に道の駅等で利用増加となっている。

「釜無川沿岸」では、117.8%となっており、特に温泉・健康施設等で利用増加となっている。

「風土記の丘周辺」では、126.3%となっており、特に道の駅等で増加がみられた。

図表 1 4 峡中圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、％）

小圏域名	令和04年	令和03年	対前年比
昇仙峡・湯村温泉周辺	662,582	498,888	132.8%
芸術の森・武田神社周辺	2,997,231	1,840,421	162.9%
広河原・芦安温泉周辺	－	－	－
櫛形山・果実郷周辺	285,041	165,368	172.4%
釜無川沿岸	614,401	521,466	117.8%
風土記の丘周辺	664,470	526,171	126.3%
小計	5,223,724	3,552,313	147.1%

② 峡東圏域

峡東圏域では、対前年比 147.3%と増加した（図表 15）。

小圏域別に見ると、「大菩薩・恵林寺周辺」では、145.0%となっており、特に物産販売施設等で増加がみられた。

「勝沼ぶどう郷周辺」では、192.0%となっており、イベント緩和により大幅に利用者が増えて、特に物産販売施設等で増加がみられた。

「西沢溪谷・フルーツ公園周辺」では、126.7%となっており、特にスポーツ・レクリエーション施設等で増加がみられた。

「石和温泉・果実郷周辺」では、141.2%となっており、特に歴史・文化施設等で利用増加となっている。

図表 1 5 峡東圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、%）

小圏域名	令和04年	令和03年	対前年比
大菩薩・恵林寺周辺	286,806	197,741	145.0%
勝沼ぶどう郷周辺	1,389,433	723,829	192.0%
西沢溪谷・フルーツ公園周辺	1,442,176	1,138,055	126.7%
石和温泉・果実郷周辺	1,953,183	1,383,569	141.2%
小計	5,071,598	3,443,194	147.3%

③ 峡南圏域

峡南圏域では、対前年比 139.8%と増加した（図表 16）。

小圏域別に見ると、「身延山・下部温泉周辺」では、153.0%となっており、特に歴史・文化施設等で増加がみられた。

「早川周辺」は、前年において集計対象となる基準を満たす施設がなかったことから比較ができないため、令和 3 年の観光入込客数及び対前年比を「－」としている。

「峡南北部」では、134.9%となっており、特に道の駅等で増加がみられた。

「峡南南部」では、130.8%となっており、特に道の駅等で増加がみられた。

図表 1 6 峡南圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、％）

小圏域名	令和04年	令和03年	対前年比
身延山・下部温泉周辺	621,859	406,318	153.0%
早川周辺	10,696	－	－
峡南北部	763,171	565,639	134.9%
峡南南部	527,829	403,680	130.8%
小計	1,923,554	1,375,637	139.8%

④ 峡北圏域

峡北圏域では、対前年比 130.4%と増加した（図表 17）。

小圏域別に見ると、「八ヶ岳高原周辺」では、129.4%となっており、特に道の駅等の施設で増加がみられた。

「金峰・みずがき周辺」では 128.2%となっており、特に物産販売施設等で増加がみられた。

「甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺」では、127.3%となっており、道の駅等で増加がみられた。

「茅ヶ岳周辺」では 168.7%となっており、特に都市型観光施設等で増加がみられた。

図表 1 7 峡北圏域の観光客入込状況（前年比較）

（単位：人、%）

小圏域名	令和04年	令和03年	対前年比
八ヶ岳高原周辺	1,647,582	1,273,038	129.4%
金峰・みずがき周辺	205,334	160,199	128.2%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	991,804	778,966	127.3%
茅ヶ岳周辺	173,085	102,602	168.7%
小計	3,017,805	2,314,806	130.4%

⑤ 富士・東部圏域

富士・東部圏域では、対前年比 157.9%と増加した（図表 18）。

小圏域別に見ると、「富士山五合目」は、188.2%となっており、富士スバルライン（富士山 5 合目）を訪れる客数が増加となっている。

「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」では、173.5%となっており、特に物産販売施設等で利用増加となっている。

「本栖湖・精進湖・西湖周辺」では、140.7%となっており、特に道の駅等で増加がみられた。

「山中湖・忍野周辺」では、168.3%となっており、特に自然（行事・イベント）が増加した。

「大月・北都留」では、122.6%となっており、特に物産販売施設等で増加がみられた。

「桂川・道志川周辺」では、127.8%となっており、特に道の駅等で増加がみられた。

図表 18 富士・東部圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和04年	令和03年	対前年比
富士山五合目	1,160,001	616,261	188.2%
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	6,200,849	3,573,475	173.5%
本栖湖・精進湖・西湖周辺	1,471,748	1,046,309	140.7%
山中湖・忍野周辺	847,630	503,641	168.3%
大月・北都留	671,111	547,551	122.6%
桂川・道志川周辺	1,796,151	1,405,228	127.8%
小計	12,147,490	7,692,467	157.9%

【参考】観光入込客数（延べ人数）

実人数の推計の基礎となった観光地点等入込客数（市町村調査による延べ人数）について、参考までに集計及び前年比較を行った。

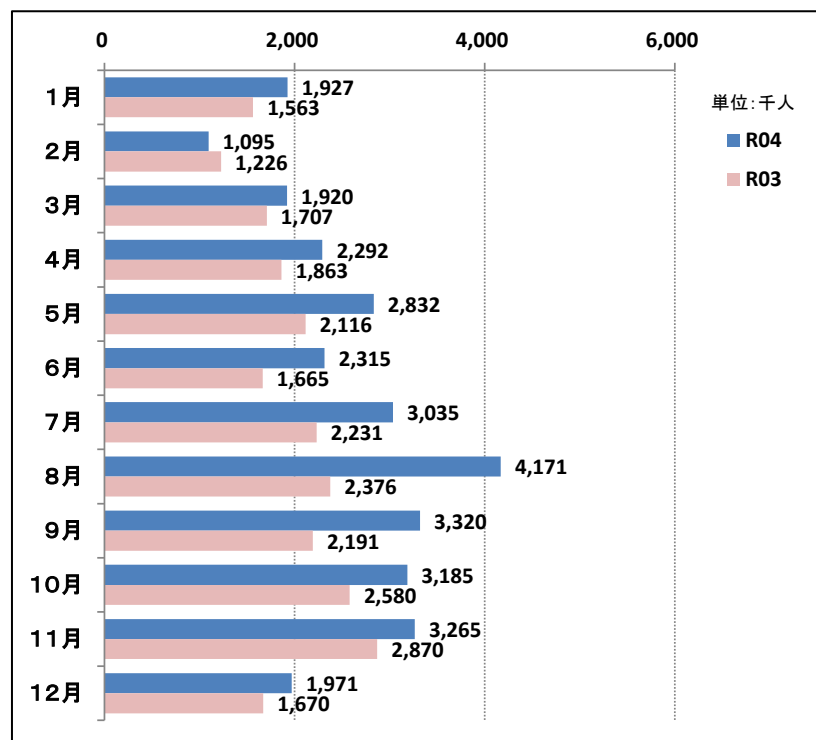
① 月別の推移

令和4年の延べ観光入込客数は3,133万人であり、前年に比べて30.2%の増加となった（図表19）。

図表19 月別観光入込客（延べ人数）

（単位：人、％）

項目	令和04年		令和03年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
1月	1,926,763	6.2%	1,563,087	6.5%	123.3%
2月	1,094,946	3.5%	1,226,180	5.1%	89.3%
3月	1,920,078	6.1%	1,706,644	7.1%	112.5%
4月	2,292,344	7.3%	1,862,982	7.7%	123.0%
5月	2,832,246	9.0%	2,115,863	8.8%	133.9%
6月	2,315,168	7.4%	1,665,289	6.9%	139.0%
7月	3,034,569	9.7%	2,231,275	9.3%	136.0%
8月	4,170,691	13.3%	2,376,382	9.9%	175.5%
9月	3,320,152	10.6%	2,191,365	9.1%	151.5%
10月	3,185,253	10.2%	2,580,255	10.7%	123.4%
11月	3,264,618	10.4%	2,869,812	11.9%	113.8%
12月	1,970,792	6.3%	1,670,441	6.9%	118.0%
年計	31,327,620	100.0%	24,059,575	100.0%	130.2%



② 圏域別の推移

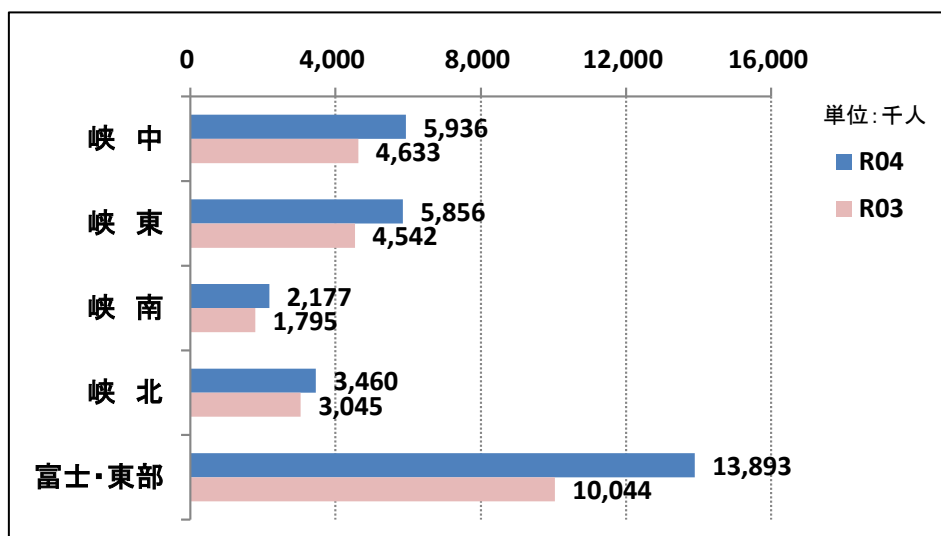
圏域別にみると、富士・東部が1,389万人（前年比138.3％）で最多となり、次いで、峡中（594万人、同128.1％）、峡東（586万人、同128.9％）、峡北（346万人、同113.7％）、峡南（218万人、同121.2％）であった（図表20）。

小圏域の主たる地域を見ると、峡中の「芸術の森・武田神社周辺（341万人、前年比142.4％）」、峡東の「石和温泉・果実郷周辺（222万人、同122.1％）」、峡南の「峡南北部（87万人、同116.9％）」、峡北の「八ヶ岳高原周辺（189万人、同113.1％）」、富士・東部圏域の「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺（707万人、同151.9％）」となっている（図表21）。

図表20 圏域別観光入込客（延べ人数）

（単位：人、％）

項目	令和04年		令和03年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡 中	5,936,294	18.9%	4,633,258	19.3%	128.1%
峡 東	5,855,941	18.7%	4,541,971	18.9%	128.9%
峡 南	2,176,773	6.9%	1,795,347	7.5%	121.2%
峡 北	3,460,491	11.0%	3,044,827	12.7%	113.7%
富士・東部	13,898,121	44.4%	10,044,172	41.7%	138.4%
年計	31,327,620	100.0%	24,059,575	100.0%	130.2%



③ 市町村別の推移

市町村別に見ると、富士吉田市が 452 万人（前年比 132.0％）と最多であり、次いで甲府市が 446 万人（同 135.2％）、北杜市が 313 万人（同 114.0％）、笛吹市が 222 万人（同 122.1％）などとなっている（図表 22、23）。

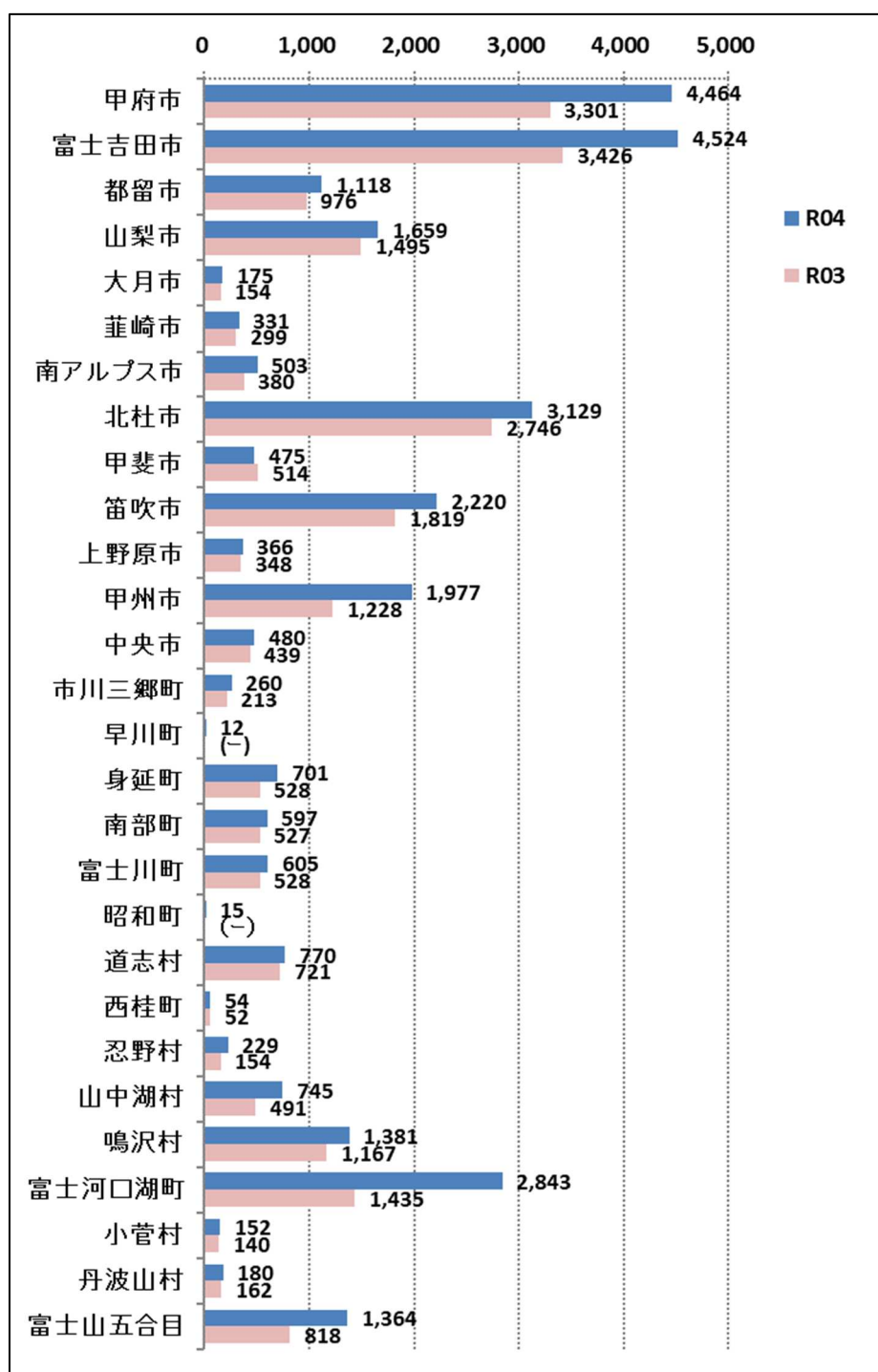
図表 2 2 市町村別観光入込客（延べ人数）

（単位：人、％）

項目	令和04年		令和03年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
甲府市	4,463,868	14.25%	3,300,627	13.7%	135.2%
富士吉田市	4,523,675	14.44%	3,426,299	14.2%	132.0%
都留市	1,117,523	3.57%	976,339	4.1%	114.5%
山梨市	1,658,579	5.29%	1,495,292	6.2%	110.9%
大月市	175,488	0.56%	153,930	0.6%	114.0%
韮崎市	331,204	1.06%	299,255	1.2%	110.7%
南アルプス市	503,166	1.61%	380,297	1.6%	132.3%
北杜市	3,129,287	9.99%	2,745,572	11.4%	114.0%
甲斐市	475,059	1.52%	513,553	2.1%	92.5%
笛吹市	2,220,001	7.09%	1,818,527	7.6%	122.1%
上野原市	365,766	1.17%	347,502	1.4%	105.3%
甲州市	1,977,361	6.31%	1,228,152	5.1%	161.0%
中央市	479,683	1.53%	438,781	1.8%	109.3%
市川三郷町	260,469	0.83%	212,542	0.9%	122.5%
早川町	12,287	0.04%	—	—	—
身延町	701,196	2.24%	528,148	2.2%	132.8%
南部町	597,356	1.91%	526,735	2.2%	113.4%
富士川町	605,465	1.93%	527,922	2.2%	114.7%
昭和町	14,518	0.05%	—	—	—
道志村	770,015	2.46%	720,948	3.0%	106.8%
西桂町	53,991	0.17%	51,870	0.2%	104.1%
忍野村	228,516	0.73%	154,113	0.6%	148.3%
山中湖村	744,531	2.38%	490,802	2.0%	151.7%
鳴沢村	1,380,725	4.41%	1,167,374	4.9%	118.3%
富士河口湖町	2,842,858	9.07%	1,435,193	6.0%	198.1%
小菅村	151,555	0.48%	139,593	0.6%	108.6%
丹波山村	179,713	0.57%	162,212	0.7%	110.8%
富士山五合目	1,363,765	4.35%	817,997	3.4%	166.7%
年計	31,327,620	100.00%	24,059,575	100.0%	130.21%

※令和 3 年の早川町及び昭和町については、集計対象となる基準を満たす施設がないことから、観光入込客数、構成比、対前年比を「—」としている。

※令和 4 年の早川町及び昭和町の構成比は小数点第 1 位だと 0 になってしまうため、全体で小数点第 2 位まで表している。



図表23 令和04年観光入込客数 市町村別・月別一覧表(延べ人数)

(単位:人、%)

	R04年												R03年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
甲府市	360,160	163,408	292,948	345,706	495,547	349,124	408,619	487,282	384,448	487,603	468,459	220,564	4,463,868	3,300,627	135.2%
富士吉田市	354,432	151,089	256,981	405,592	370,131	279,684	369,770	693,433	372,201	464,662	448,507	357,193	4,523,675	3,426,299	132.0%
都留市	53,462	43,142	78,405	87,764	104,872	87,617	114,522	135,492	108,372	115,811	109,907	78,167	1,117,523	976,339	114.5%
山梨市	75,358	57,634	92,742	113,795	163,820	119,850	155,789	242,066	214,840	179,570	156,989	86,126	1,658,579	1,495,292	110.9%
大月市	12,065	8,014	13,325	15,255	14,771	14,402	17,766	16,153	14,853	14,562	19,576	14,746	175,488	153,930	114.0%
韭崎市	17,998	15,195	29,612	48,634	30,962	36,525	27,751	31,774	24,241	23,109	24,222	21,181	331,204	299,255	110.7%
南アルプス市	30,455	25,956	29,740	32,247	39,383	56,799	56,010	55,211	51,689	48,205	41,102	36,369	503,166	380,297	132.3%
北杜市	156,292	120,150	180,931	240,778	348,906	253,189	321,022	479,885	278,277	334,405	242,333	173,119	3,129,287	2,745,572	114.0%
甲斐市	42,472	34,958	50,656	28,684	32,504	31,219	44,600	42,141	41,304	44,899	43,041	38,581	475,059	513,553	92.5%
笛吹市	230,744	102,177	164,812	190,645	176,393	153,317	223,806	260,548	206,327	188,404	175,747	147,081	2,220,001	1,818,527	122.1%
上野原市	22,707	16,408	29,216	33,182	34,824	31,623	29,652	32,349	30,938	35,387	36,228	33,252	365,766	347,502	105.3%
甲州市	76,475	22,157	42,359	74,910	89,064	96,018	197,954	329,198	642,947	181,713	140,172	84,394	1,977,361	1,228,152	161.0%
中央市	25,966	34,258	49,265	36,762	44,587	53,063	41,948	42,544	39,350	39,985	38,280	33,675	479,683	438,781	109.3%
市川三郷町	21,433	15,452	22,465	19,734	23,480	20,389	20,993	24,879	22,520	24,015	22,174	22,935	260,469	212,542	122.5%
早川町	608	451	729	824	1,264	849	1,453	1,895	1,131	1,314	1,279	490	12,287	-	-
身延町	66,755	19,399	89,110	68,528	68,205	49,387	56,008	63,630	50,675	67,194	65,619	36,686	701,196	528,148	132.8%
南都町	42,336	33,344	49,749	54,224	59,253	48,640	48,288	55,123	48,625	59,131	53,602	45,041	597,356	526,735	113.4%
富士川町	37,304	31,792	44,102	74,847	54,123	50,725	52,496	57,488	53,409	56,010	50,291	42,878	605,465	527,922	114.7%
昭和町	1,238	1,300	1,615	1,488	1,116	1,316	1,159	303	664	1,405	1,485	1,429	14,518	-	-
道志村	30,409	27,741	52,398	70,327	92,284	67,262	73,499	86,280	73,183	87,099	76,352	33,181	770,015	720,948	106.8%
西桂町	3,800	1,267	4,734	4,433	5,302	4,643	4,757	5,594	4,527	5,061	4,891	4,962	53,991	51,870	104.1%
忍野村	8,623	6,082	14,996	15,060	25,792	15,578	26,107	46,986	22,346	20,588	16,103	10,255	228,516	154,113	148.3%
山中湖村	29,837	15,040	25,640	34,946	77,904	30,106	44,628	160,411	44,948	73,658	148,163	59,250	744,531	490,802	151.7%
鳴沢村	114,342	96,858	110,952	92,600	137,734	88,521	118,010	182,448	104,373	126,597	115,523	93,667	1,380,725	1,167,374	118.3%
富士河口湖町	80,656	32,632	158,732	144,116	179,036	255,990	295,932	341,765	252,948	311,656	580,096	209,299	2,842,858	1,435,193	198.1%
小菅村	4,119	5,827	9,343	12,924	17,530	12,395	14,958	19,527	13,956	16,497	15,870	8,609	151,555	139,593	108.6%
丹波山村	13,853	8,925	11,417	13,835	24,923	11,249	12,347	19,372	12,334	15,113	24,127	12,218	179,713	162,212	110.8%
富士山五合目	12,664	4,290	14,004	30,514	118,536	95,688	254,725	256,914	204,726	161,600	144,480	65,424	1,363,765	817,997	166.7%
合計	1,926,763	1,094,946	1,920,076	2,292,344	2,832,246	2,315,168	3,034,569	4,170,691	3,320,152	3,185,253	3,264,618	1,970,792	31,327,620	24,059,575	130.2%
月別構成比	6.2%	3.5%	6.1%	7.3%	9.0%	7.4%	9.7%	13.3%	10.6%	10.2%	10.4%	6.3%	100.0%		

※令和3年の早川町及び昭和町については、集計対象となる基準を満たす施設が無いことから、観光入込客数及び前年比を「-」としている

第2部 観光地点等パラメータ調査による分析

1. 調査の概要

県内を訪れた観光客に対して、令和4年の冬・春・夏・秋のシーズンごとに県内各地の観光地点において、対面聞き取り式によるアンケート調査を実施した。

本報告は、その調査結果を集計するとともに、性別・年代別等の分析をすることにより、旅行の目的や訪問先、消費額等の動態や旅行での満足度を明らかにする。

(1) 調査日

観光地点を、

- ① 歴史・文化
- ② 都市型観光
- ③ 温泉・健康
- ④ スポーツ・レクリエーション
- ⑤ 自然
- ⑥ その他

に分類し、季節ごとに峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部地域それぞれ2カ所ずつ調査地点を定め、県下10カ所で調査を実施した。

冬： 令和4年 2月19日（土）・2月26日（土）

春： 令和4年 5月28日（土）・5月29日（日）

夏： 令和4年 7月30日（土）・7月31日（日）

秋： 令和4年 10月30日（土）・11月5日（土）・11月6日（日）・11月26日（土）

(2) 調査地点、サンプル数

分類	名称	圏域	冬	春	夏	秋	計
歴史・文化	武田神社	峡中	80	87	83	89	339
歴史・文化	山梨県立美術館	峡中	81	90	82	50	303
都市型観光	勝沼ぶどうの丘	峡東	72	83	76	50	281
歴史・文化	モンデ酒造	峡東	46	65	94	59	264
歴史・文化	身延山久遠寺	峡南	74	83	86	22	265
温泉・健康	みはらしの丘 みたまの湯	峡南	85	85	88	49	307
都市型観光	ハケ岳リゾートアウトレット	峡北	85	95	90	60	330
その他・道の駅	道の駅こぶちざわ	峡北	77	86	90	52	305
歴史・文化	北口本宮富士浅間神社	富士・東部	53	99	103	45	300
その他・道の駅	道の駅富士吉田	富士・東部	77	81	86	116	360
合計			730	854	878	592	3,054

(3) 本報告書の計算値について

- ・アンケート結果の数値等は端数処理をしているため、各項目の合計が合わない場合がある。
- ・前年対比の表については端数処理をしているため、表内の値の整合がとれない場合がある。

(4) 本報告書の記号について

グラフの題意で示す記号の意味は以下の通りとなる。

SA・・・シングル回答

MA・・・マルチ回答

NA・・・数量回答（数量・年齢・温度・時間など）

n……回答者数（number）

※複数回答の場合は合計値が100%にならない場合がある。

※アンケート結果の数値は小数点第2位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が100%にならない場合がある。

※サンプル数が10以下の場合、グラフや表は掲載するが、コメントは対象外とした。

※その他内訳は、複数項目を回答している方や、具体的な内容を回答していない方がいるため、その他内訳の合計から算出した割合が集計した数値（グラフの数値）と合致しない場合がある。

※コメントは「2. 観光客の特性、動態状況の分析」では上位3位の回答まで、「3. アンケート調査分析（クロス集計分析）」においては最も多い回答に対して行った。

※「その他」、「わからない」などの回答はコメント対象外とした。

※前年対比の表で、比較増減が±5ポイント以上ある項目には、セルに色付けをした。コメントは、比較増減が±3ポイント以上ある項目（金額は±500円以上）を対象とした。

※111頁以降の前年対比、県全体との比較の表は、比較増減が増減によって色分けをしており、さらにポイントの大きさによって4種類に分類した（+10ポイント以上、0ポイント以上10ポイント未満、-10ポイント以上、-10ポイント以上0ポイント未満）。なお、コメントは、『満足』及び『不満』の比較増減が±3ポイント以上ある項目を対象とした。

※海外居住者についてはサンプル数が少ないため、コメントは省略した。

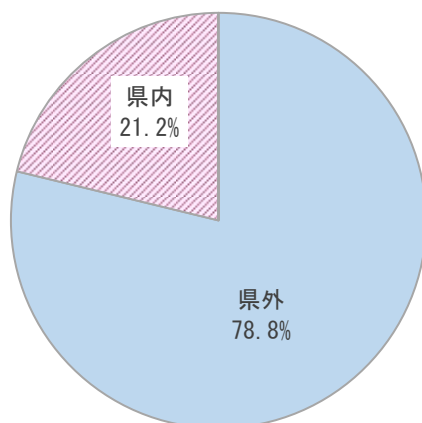
2. 観光客の特性、動態状況の分析

観光地アンケート調査の結果を基に、本県の観光客の全体像と特徴を分析した。

Q 1 : 居住地

観光客の居住地は、「県外」が 78.8%と最も多く、次いで「県内」(21.2%) となっている。
前年の調査と比較すると、「県外」は 4.4 ポイント増加、「県内」は 4.3 ポイント減少している。

【Q 1－1 : 居住地 (SA)】



(n=3,054)
調査時点 : R04年

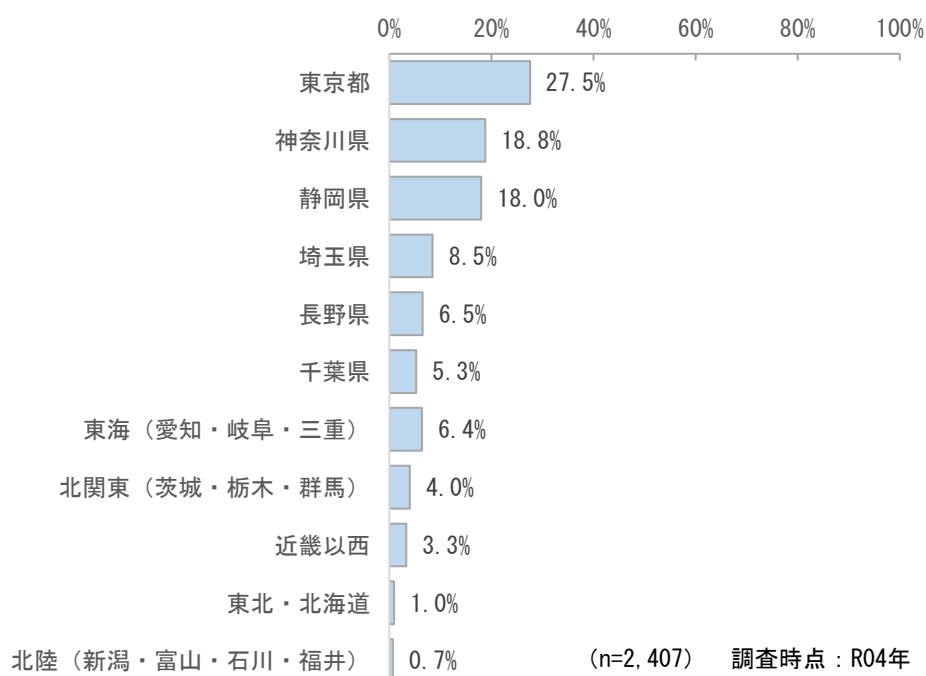
■ 前年対比

カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
県外	78.8%	74.4%	4.4
県内	21.2%	25.4%	-4.3
海外	0.0%	0.2%	-0.2

県外客の居住地については、「東京都」が27.5%と最も多く、次いで「神奈川県」(18.8%)、「静岡県」(18.0%)などと、隣接する都県からの来訪者が多い。

季節変動をみると、東京都からの来訪者は秋に訪れる割合が、神奈川県からの来訪者は冬に訪れる割合が他の季節と比較して高くなっている。

【Q1-2：県外客の居住地（SA）】

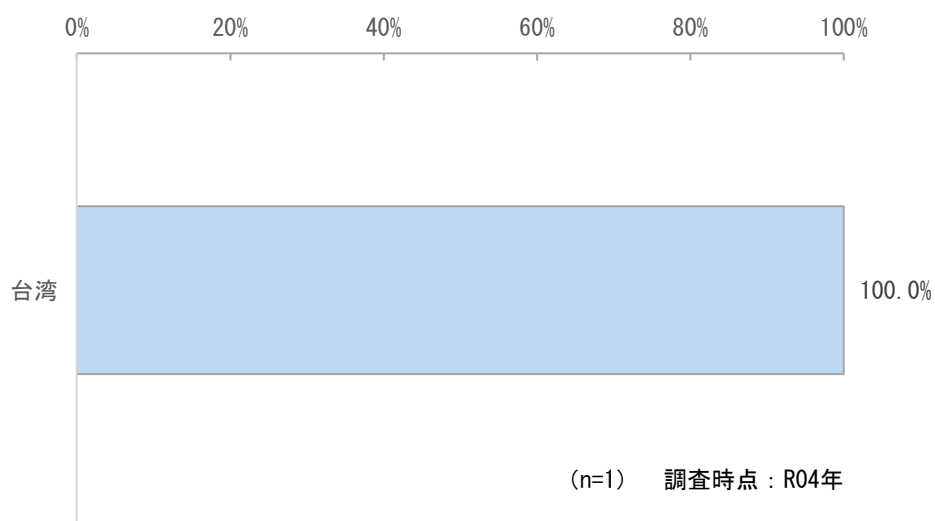


■ 季節対比

カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	年間 (%ベース)
東京都	27.5%	23.8%	27.8%	30.4%	27.5%
神奈川県	24.4%	18.1%	19.5%	15.3%	18.8%
静岡県	10.1%	22.2%	17.6%	19.7%	18.0%
埼玉県	8.7%	8.5%	9.3%	7.5%	8.5%
長野県	9.2%	6.9%	5.3%	5.8%	6.5%
千葉県	3.8%	5.4%	4.7%	6.6%	5.3%
東海（愛知・岐阜・三重）	7.3%	6.4%	6.2%	6.1%	6.4%
北関東（茨城・栃木・群馬）	3.5%	3.6%	5.3%	3.4%	4.0%
近畿以西	3.3%	3.1%	3.2%	3.7%	3.3%
東北・北海道	1.9%	0.5%	1.0%	0.7%	1.0%
北陸（新潟・富山・石川・福井）	0.5%	1.4%	0.1%	0.8%	0.7%

海外客の居住地については、以下の通りとなっている。

【Q 1－3：海外客の居住地（S A）】

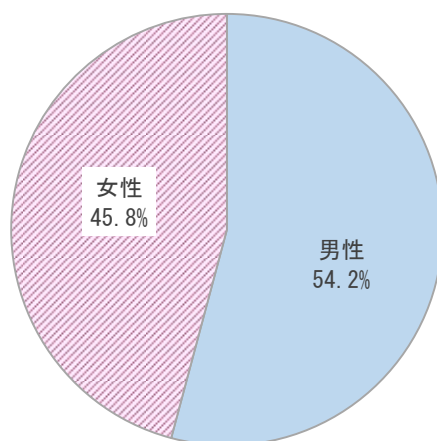


Q 2 : 性別・年代

性別については、「男性」が 54.2%、「女性」が 45.8%となっている。

前年の調査と比較すると、「男性」は 3.9 ポイント増加、「女性」は 3.9 ポイント減少している。

【Q 2－1 : 性別（SA）】



(n=3, 054)
調査時点 : R04年

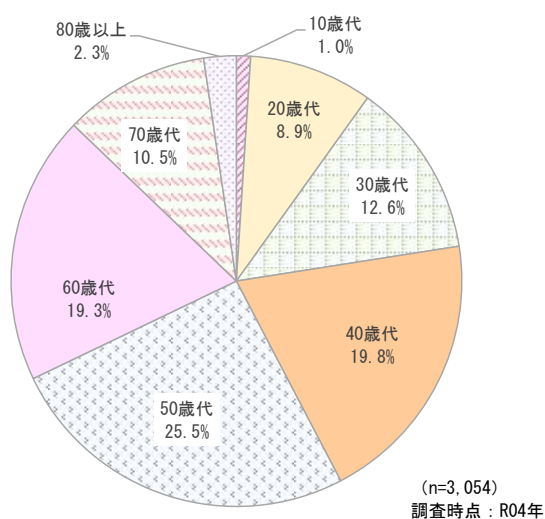
■ 前年対比

カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
男性	54.2%	50.2%	3.9
女性	45.8%	49.8%	-3.9

年代については、「50 歳代」が 25.5%と最も多く、次いで「40 歳代」(19.8%)、「60 歳代」(19.3%) などとなっている。

前年の調査と比較すると、「20 歳代」は 5.8 ポイント減少、「60 歳代」は 3.3 ポイント増加している。

【Q2-2：年代（SA）】

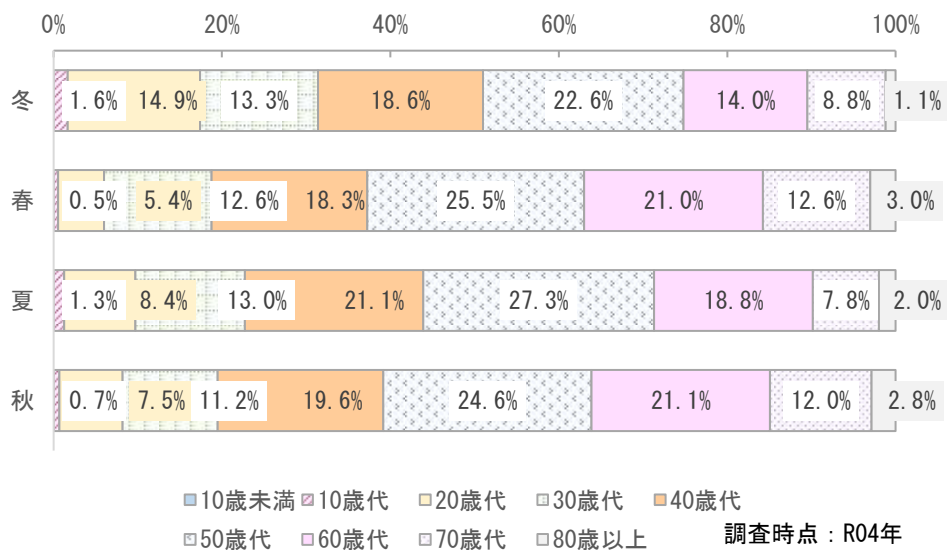


■ 前年対比

カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
10 歳未満	0.0%	0.1%	-0.1
10 歳代	1.0%	2.0%	-1.0
20 歳代	8.9%	14.7%	-5.8
30 歳代	12.6%	14.3%	-1.7
40 歳代	19.8%	19.9%	-0.1
50 歳代	25.5%	23.7%	1.9
60 歳代	19.3%	15.9%	3.3
70 歳代	10.5%	8.3%	2.2
80 歳以上	2.3%	1.1%	1.2

年間を通して「50 歳代」の割合が最も高くなっている。季節ごとにみると、「50 歳代」に続き、冬、夏は「40 歳代」、春、秋では「60 歳代」の割合が高くなっている。

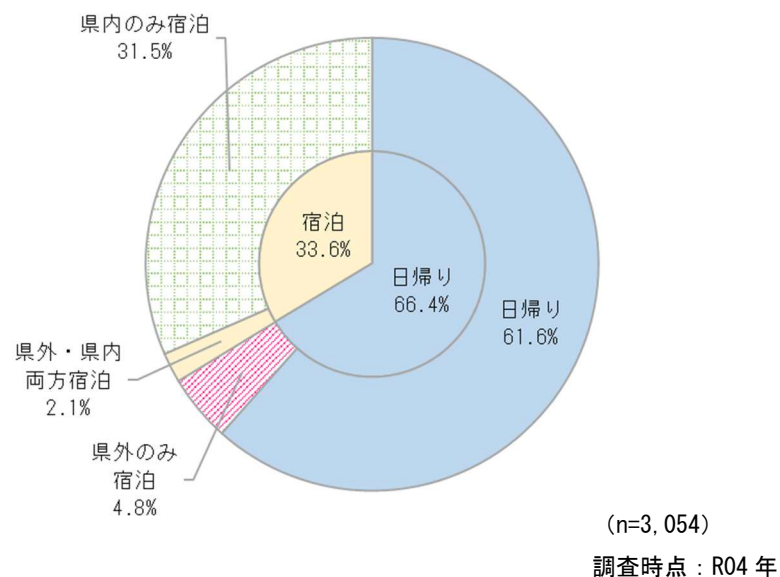
【Q 2－2：年齢(SA)×季節別】



Q 3－1：滞在状況（日帰り、宿泊）

滞在状況（日帰り、宿泊）については、「日帰り」が 66.4%、「宿泊」が 33.6%となっている。

【Q 3－1 a：滞在状況（日帰り、宿泊）（SA）】

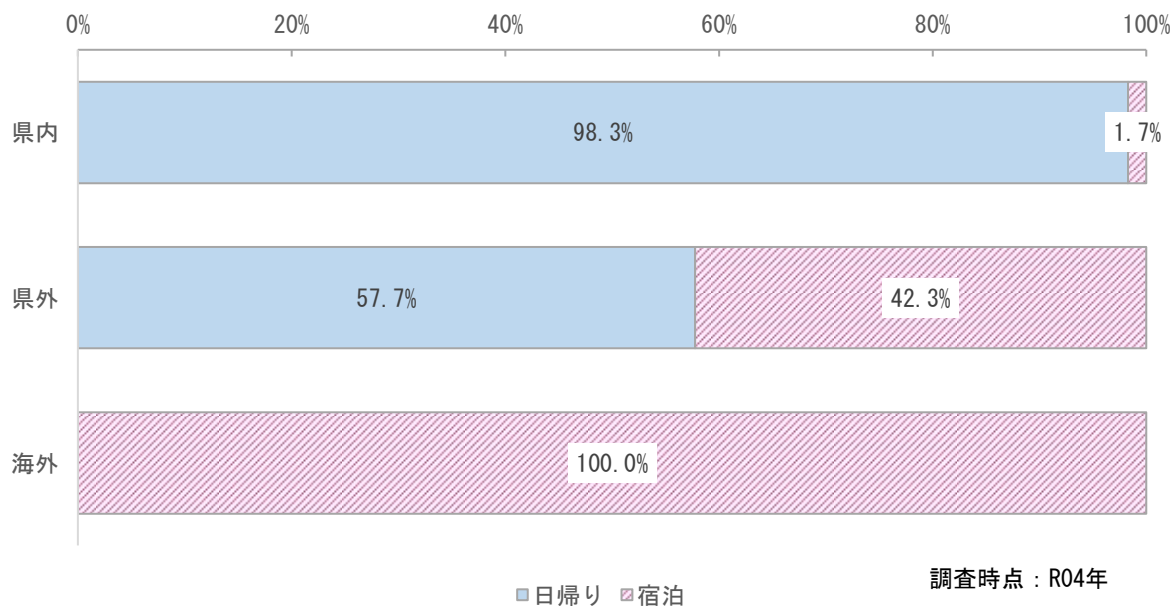


■ 前年対比

カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
日帰り	66.4%	61.5%	4.9
宿泊	33.6%	38.5%	-4.9

居住地別にみると、県内は「日帰り」が98.3%を占めるのに対し、県外では42.3%が「宿泊」となっている。

【Q3-1：日帰り or 宿泊（SA）×居住地別】

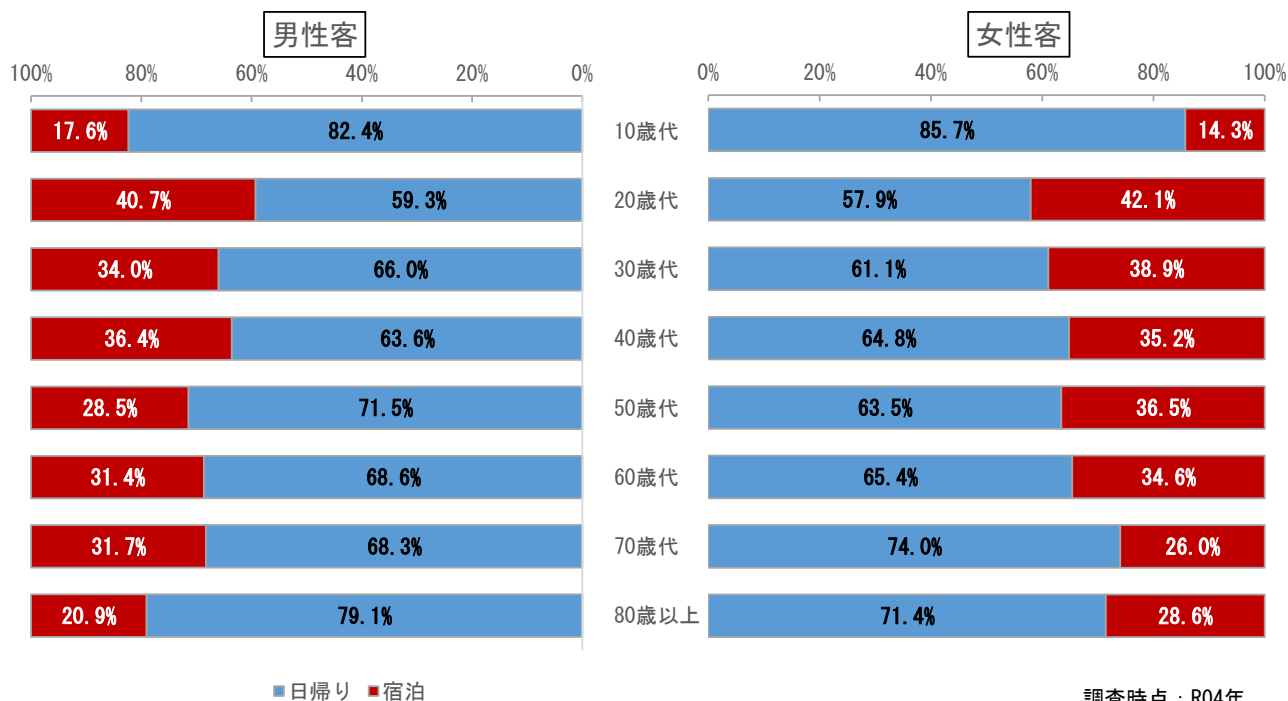


■ 居住地対比

カテゴリ	県内 (%ベース)	県外 (%ベース)	海外 (%ベース)
日帰り	98.3%	57.7%	0.0%
宿泊	1.7%	42.3%	100.0%

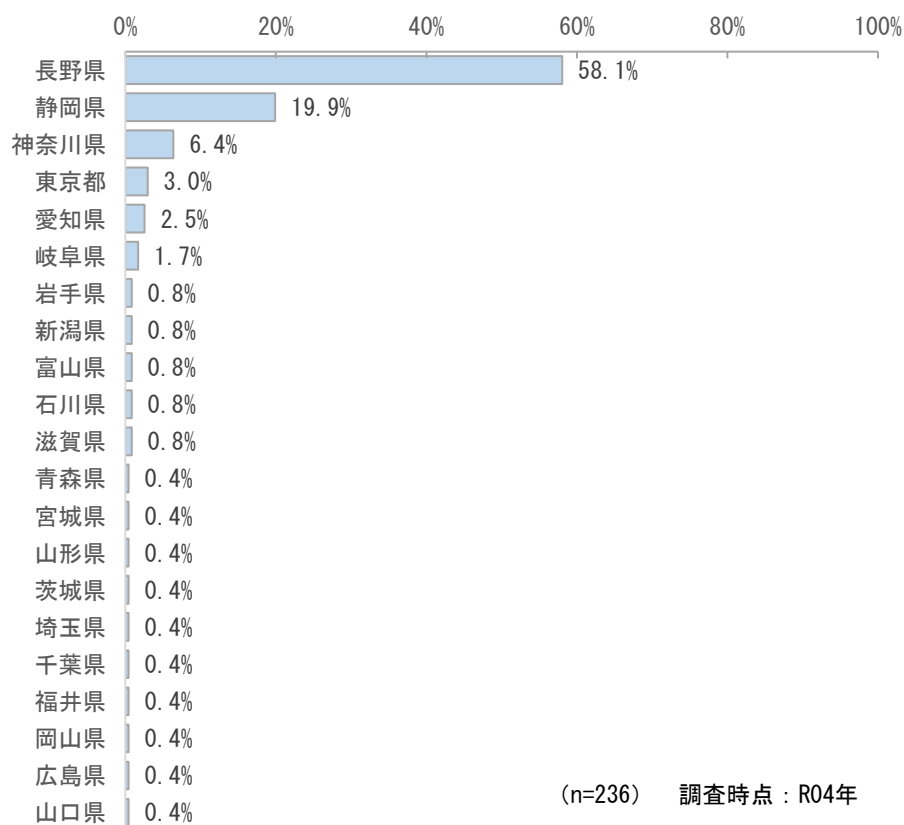
性年代別にみると、宿泊の割合は男性では20歳代（40.7%）が最も高く、10歳代（17.6%）が最も低くなっている。女性では20歳代（42.1%）が最も高く、10歳代（14.3%）が最も低くなっている。

【Q3-1：日帰り or 宿泊（SA）×性年代】



県外宿泊都道府県については、「長野県」が58.1%と最も多く、次いで「静岡県」(19.9%)、「神奈川県」(6.4%) などとなっている。

【Q3－1b：県外宿泊都道府県（MA）】

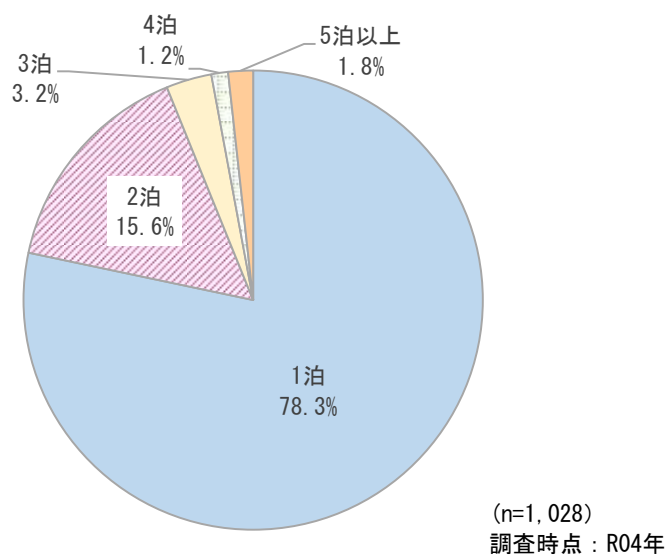


Q 3 - 2 : 県内宿泊

県内宿泊者の宿泊数については、「1泊」が78.3%と最も多く、次いで「2泊」(15.6%)、「3泊」(3.2%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q 3 - 2 a : 県内宿泊数 (NA)】



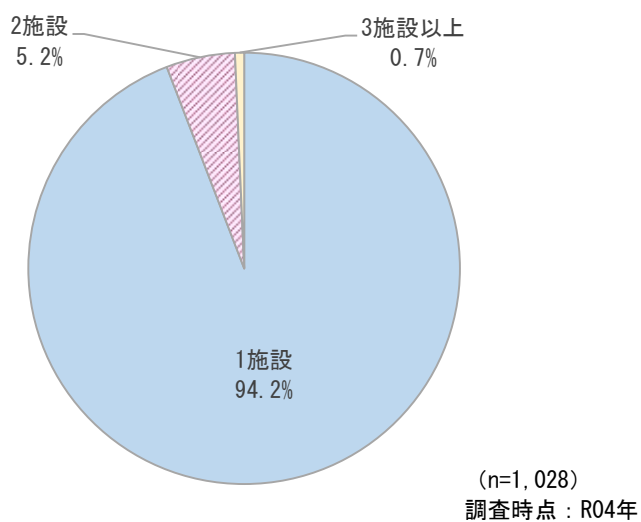
■ 前年対比

カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1泊	78.3%	79.1%	-0.8
2泊	15.6%	17.1%	-1.5
3泊	3.2%	2.5%	0.8
4泊	1.2%	0.5%	0.6
5泊以上	1.8%	0.8%	1.0

県内宿泊者の宿泊施設数については、「1施設」が94.2%と最も多く、次いで「2施設」(5.2%)、「3施設以上」(0.7%)となっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q3－2b：県内宿泊施設数（NA）】



■ 前年対比

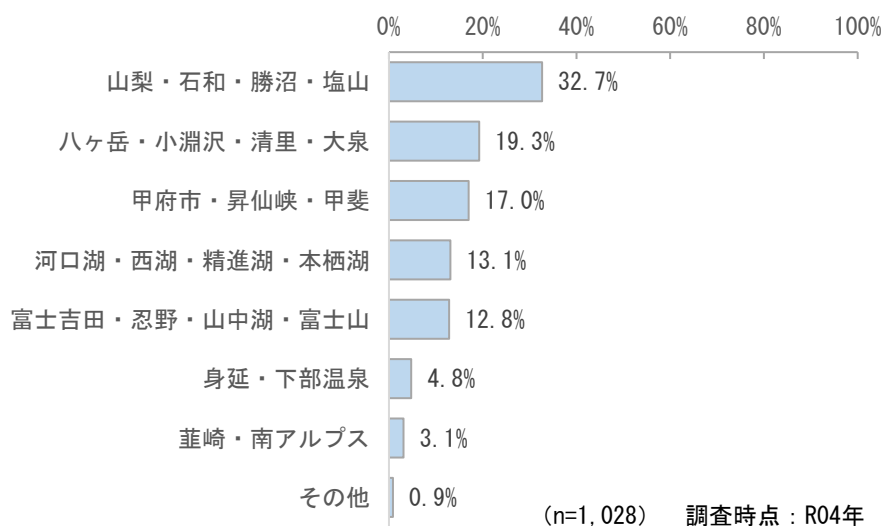
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1 施設	94.2%	93.8%	0.4
2 施設	5.2%	5.9%	-0.7
3 施設以上	0.7%	0.4%	0.3

Q 3 - 3 : 県内宿泊エリア（複数回答）

県内宿泊者の宿泊エリアについては、「山梨・石和・勝沼・塩山」が 32.7%と最も多く、次いで「八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉」（19.3%）、「甲府市・昇仙峡・甲斐」（17.0%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉」は 4.1 ポイント増加している。

【Q 3 - 3 : 県内宿泊エリア（MA）】



■ 前年対比

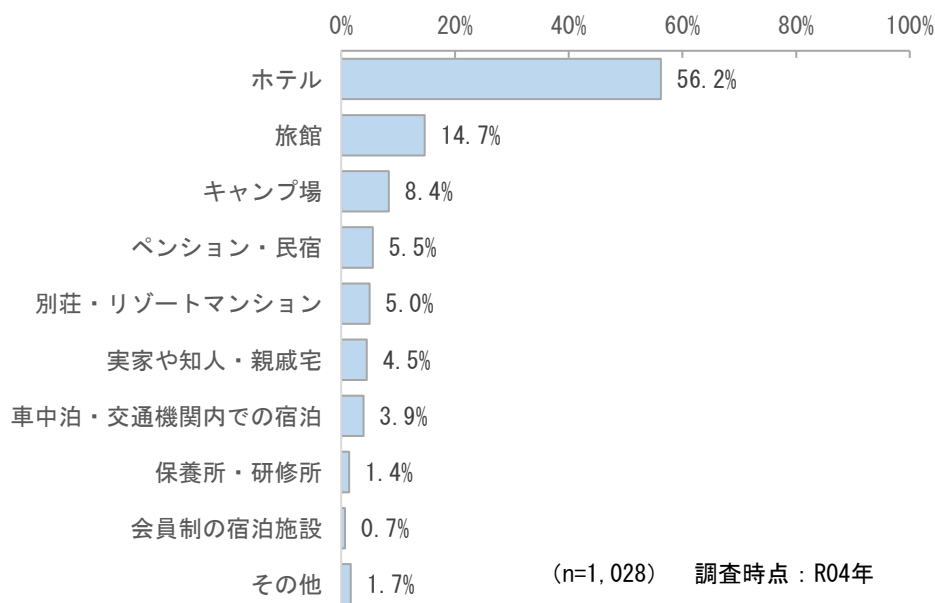
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
山梨・石和・勝沼・塩山	32.7%	35.3%	-2.6
八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉	19.3%	15.2%	4.1
甲府市・昇仙峡・甲斐	17.0%	18.0%	-1.0
河口湖・西湖・精進湖・本栖湖	13.1%	15.0%	-1.9
富士吉田・忍野・山中湖・富士山	12.8%	13.7%	-0.8
身延・下部温泉	4.8%	2.5%	2.3
韮崎・南アルプス	3.1%	2.1%	1.0
その他	0.9%	1.4%	-0.5

Q 3－4：県内宿泊施設（複数回答）

県内宿泊者が利用した宿泊施設については、「ホテル」が 56.2%と最も多く、次いで「旅館」（14.7%）、「キャンプ場」（8.4%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「旅館」は 5.7 ポイント減少、「キャンプ場」は 3.9 ポイント増加している。

【Q 3－4：県内宿泊施設（MA）】



■ 前年対比

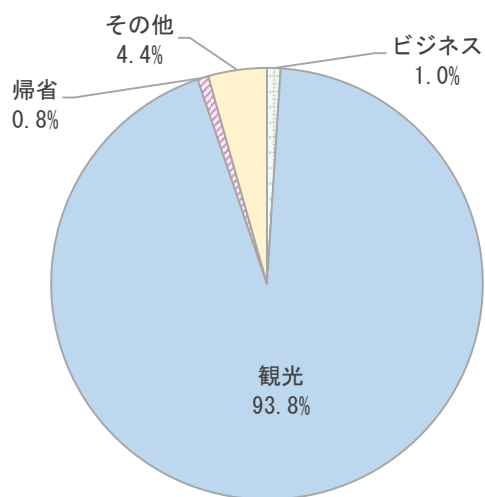
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
ホテル	56.2%	55.3%	1.0
旅館	14.7%	20.4%	-5.7
キャンプ場	8.4%	4.5%	3.9
ペンション・民宿	5.5%	4.6%	1.0
別荘・リゾートマンション	5.0%	5.4%	-0.4
実家や知人・親戚宅	4.5%	6.3%	-1.8
車中泊・交通機関内での宿泊	3.9%	2.5%	1.3
保養所・研修所	1.4%	0.8%	0.6
会員制の宿泊施設	0.7%	0.7%	0.0
その他	1.7%	1.4%	0.3

Q 4－1：旅行の主な目的

旅行の主な目的については、「観光」が 93.8%と突出している。

前年の調査と比較すると、「観光」が 4.2 ポイント増加している。

【Q 4－1：旅行の主な目的（S A）】



(n=3,054)

調査時点：R04年

■ 前年対比

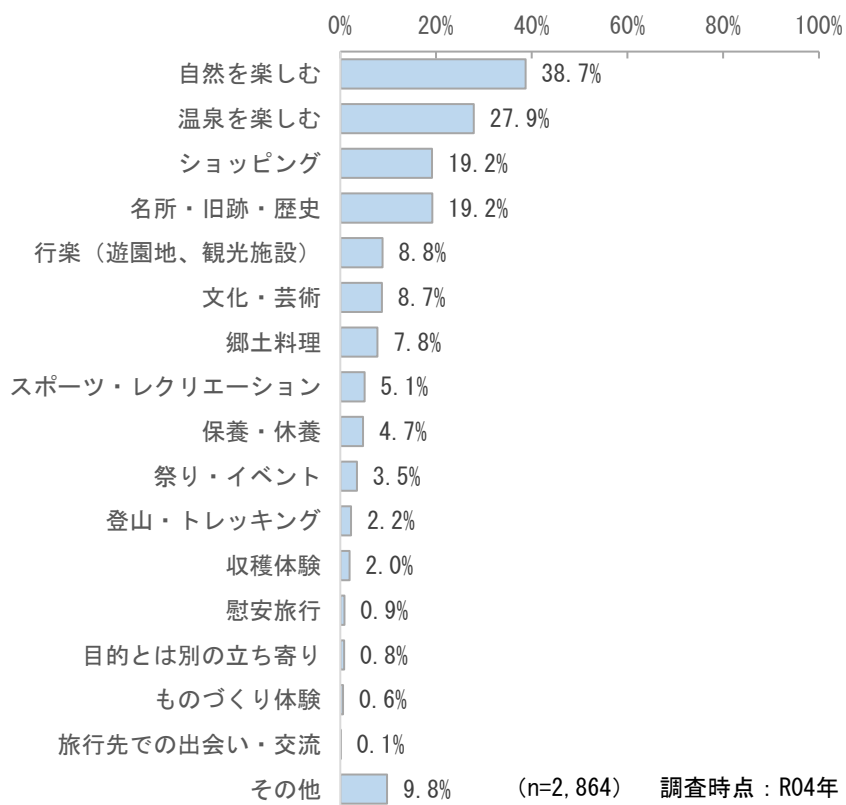
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
ビジネス	1.0%	1.8%	-0.8
観光	93.8%	89.6%	4.2
帰省	0.8%	1.7%	-0.9
その他	4.4%	6.9%	-2.5

Q 4－2：観光の主な目的（複数回答）

観光の主な目的については、「自然を楽しむ」が38.7%と最も多く、次いで「温泉を楽しむ」（27.9%）、「ショッピング」（19.2%）、名所・旧跡・歴史（19.2%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「ショッピング」は4.9ポイント増加している。

【Q 4－2：観光の主な目的（MA）】



※その他は無回答を含む

■ その他内訳

季節	その他内容	件数
冬	ワイナリー、ワイン、酒	10
冬	ドライブ	7
冬	ペットのため	3
冬	アニメの聖地巡礼	2
冬	富士吉田の水をくみにきた	2
冬	家族、友人・知人への訪問	2
冬	散策、散歩	1
冬	スタンプラリー	1
冬	ツーリング	1
冬	食事	1
冬	お宮参り	1
冬	キャンプ、グランピング、バーベキュー	1
冬	勉強	1
冬	研修	1
冬	会合のため	1

季節	その他内容	件数
春	ワイナリー、ワイン、酒	16
春	ツーリング	8
春	食事	4
春	ドライブ	4
春	家族、友人・知人への訪問	3
春	墓参り、法事	2
春	写真撮影	2
春	山中湖マラソン応援	2
春	マンホールカード集め	1
春	アニメの聖地巡礼	1
春	散策、散歩	1
春	サイクリング	1
春	キャンプ、グランピング、バーベキュー	1
春	ペットのため	1
春	父親がロードレースに出場するため	1

季節	その他内容	件数
夏	墓参り、法事	6
夏	食事	6
夏	フルーツ	5
夏	ワイナリー、ワイン、酒	5
夏	ツーリング	5
夏	ペットのため	3
夏	スタンプラリー	2
夏	アニメの聖地巡礼	2
夏	家族、友人・知人への訪問	2
夏	友人の展示物を見にきた	1
夏	家族の記念日	1
夏	青春キップで身延線に乗りたかった	1
夏	道の駅巡り	1
夏	写真撮影	1
夏	思い出作り	1
夏	富士吉田の水をくみにきた	1
夏	ボランティア	1

季節	その他内容	件数
秋	ワイナリー、ワイン、酒	11
秋	写真撮影	3
秋	アニメの聖地巡礼	3
秋	家族の記念日	3
秋	道の駅巡り	3
秋	美術館会員のため	1
秋	つりの大会	1
秋	家族、友人・知人への訪問	1
秋	食事	1
秋	墓参り、法事	1
秋	ペットのため	1
秋	子供のバスケの試合の応援	1
秋	研修	1
秋	散策、散歩	1
秋	お宮参り	1
秋	移住の下見	1
秋	富士吉田の水をくみにきた	1
秋	キャンプ、グランピング、バーベキュー	1
秋	会合のため	1

■ 季節対比・前年対比

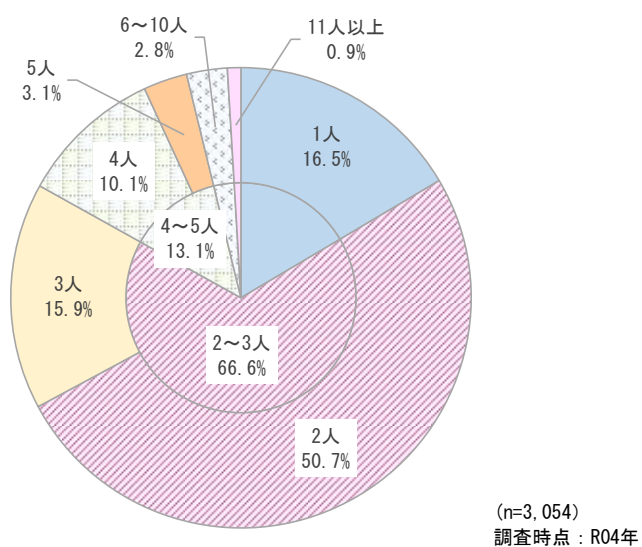
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
自然を楽しむ	32.2%	35.4%	33.5%	50.6%	38.7%	40.6%	-1.9
温泉を楽しむ	37.8%	26.8%	22.8%	27.9%	27.9%	28.4%	-0.5
ショッピング	17.5%	20.3%	20.1%	18.3%	19.2%	14.3%	4.9
名所・旧跡・歴史	14.7%	20.2%	22.9%	17.6%	19.2%	14.2%	5.0
行楽（遊園地・観光施設等）	5.6%	10.6%	9.7%	8.5%	8.8%	11.4%	-2.6
文化・芸術	6.4%	12.3%	5.4%	10.3%	8.7%	11.5%	-2.8
郷土料理	10.5%	4.8%	5.8%	10.5%	7.8%	8.3%	-0.5
スポーツ・レクリエーション	4.8%	5.4%	5.1%	5.0%	5.1%	2.7%	2.4
保養・休養	7.6%	2.8%	5.0%	4.4%	4.7%	4.3%	0.4
祭り・イベント	1.4%	2.8%	5.3%	3.6%	3.5%	2.1%	1.4
登山・トレッキング	1.2%	2.5%	2.5%	2.4%	2.2%	2.0%	0.2
収穫体験	0.4%	2.1%	4.7%	0.1%	2.0%	2.1%	-0.1
慰安旅行	0.8%	0.8%	1.1%	0.7%	0.9%	1.2%	-0.3
目的地とは別の立ち寄り	2.0%	0.6%	0.7%	0.4%	0.8%	1.2%	-0.4
ものづくり体験	0.0%	0.6%	0.7%	0.7%	0.6%	0.4%	0.2
旅先での出会い・交流	0.2%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.6%	-0.5
その他	10.5%	10.6%	10.3%	8.1%	9.8%	10.4%	-0.6

Q 5－1：旅行人数

旅行人数については、「2～3人」が66.6%と最も多く、次いで「1人」(16.5%)、「4～5人」(13.1%)などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q 5－1：旅行人数（NA）】



■ 前年対比

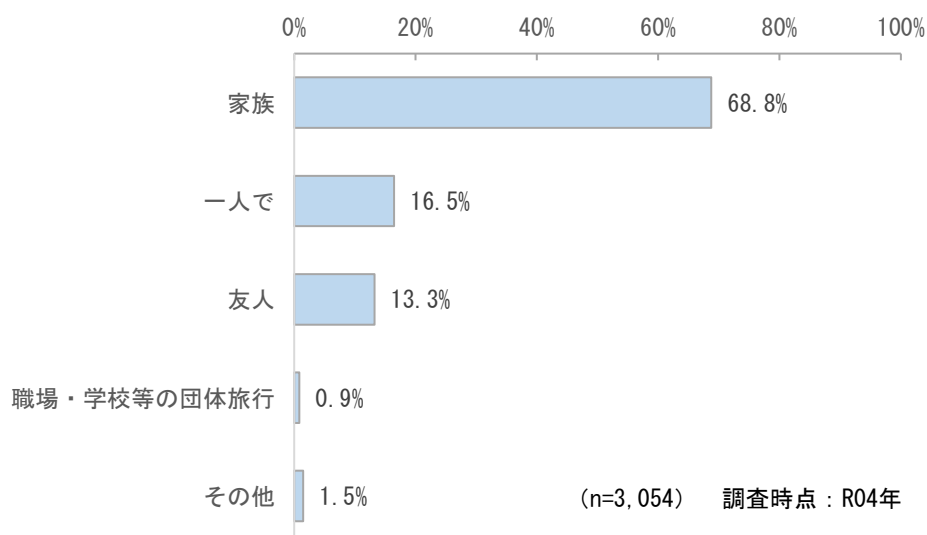
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1 人	16.5%	13.9%	2.6
2～3 人	66.6%	65.7%	0.9
4～5 人	13.1%	16.0%	-2.8
6～10 人	2.8%	3.6%	-0.7
11 人以上	0.9%	0.8%	0.1

Q 5－2：同行者（複数回答）

同行者については、「家族」が 68.8%と最も多く、次いで「一人で」（16.5%）、「友人」（13.3%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「家族」は 5.4 ポイント増加、「友人」は 6.6 ポイント減少している。

【Q 5－2：同行者（MA）】



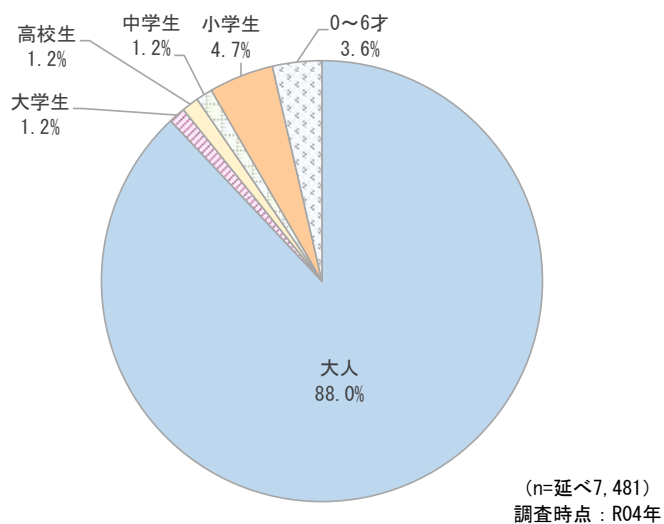
■ 前年対比

カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
家族	68.8%	63.4%	5.4
一人で	16.5%	13.9%	2.6
友人	13.3%	19.8%	-6.6
職場・学校等の団体旅行	0.9%	1.4%	-0.5
その他	1.5%	2.2%	-0.8

Q 5－3：同行者の年代別構成

同行者の年代別構成については、「大人」が 88.0%と最も多く、次いで「小学生」(4.7%)、「0～6 才」(3.6%) などとなっている。

【Q 5－3：同行者の年代別構成（S A）】

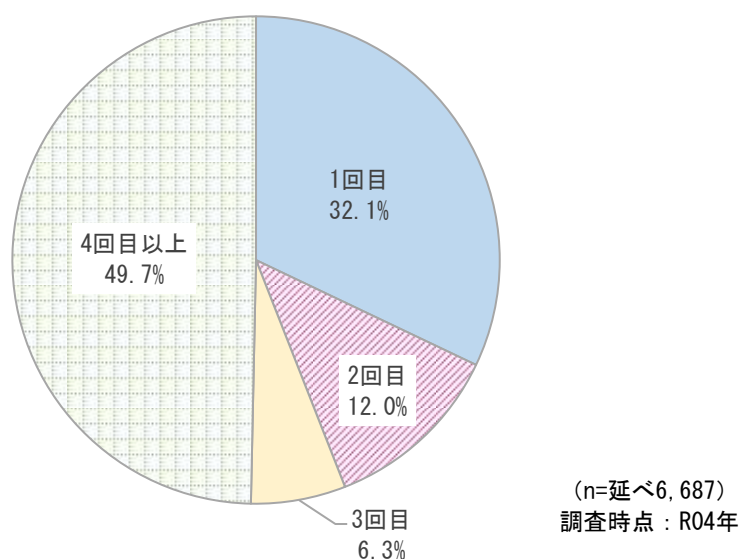


Q 6：観光地の訪問回数（同行者を含む）

同行者全員の今いる観光地の訪問回数を知っていると回答した 2,741 人（89.8%）の回答者と同行者全員を含めた今いる観光地の訪問回数については、「4 回目以上」が 49.7%と最も多く、次いで「1 回目」（32.1%）、「2 回目」（12.0%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「4 回目以上」が 3.8 ポイント増加している。

【Q 6：観光地の訪問回数（同行者を含む）（NA）】



■ 季節対比・前年対比

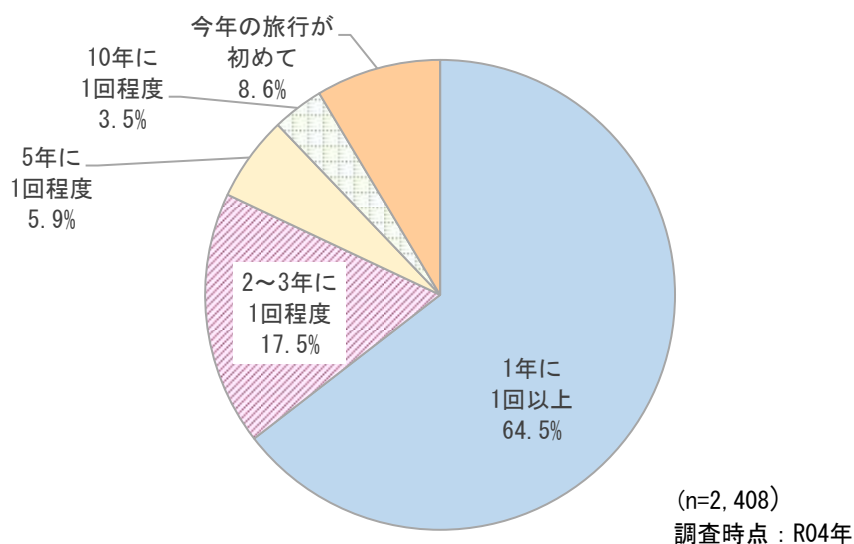
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1 回目	31.5%	27.9%	33.8%	33.9%	32.1%	32.8%	-0.7
2 回目	13.5%	9.5%	10.7%	14.5%	12.0%	14.3%	-2.4
3 回目	8.0%	6.1%	4.4%	7.5%	6.3%	7.0%	-0.7
4 回目以上	47.1%	56.5%	51.1%	44.1%	49.7%	45.9%	3.8

Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外・海外の方）

県外・海外の方の山梨県を訪れる頻度については、「1年に1回以上」が64.5%と最も多く、次いで「2～3年に1回程度」（17.5%）、「今回の旅行が初めて」（8.6%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「1年に1回以上」が5.8ポイント増加、「2～3年に1回程度」は3.4ポイント減少している。

【Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外・海外の方）（SA）】



■ 前年対比

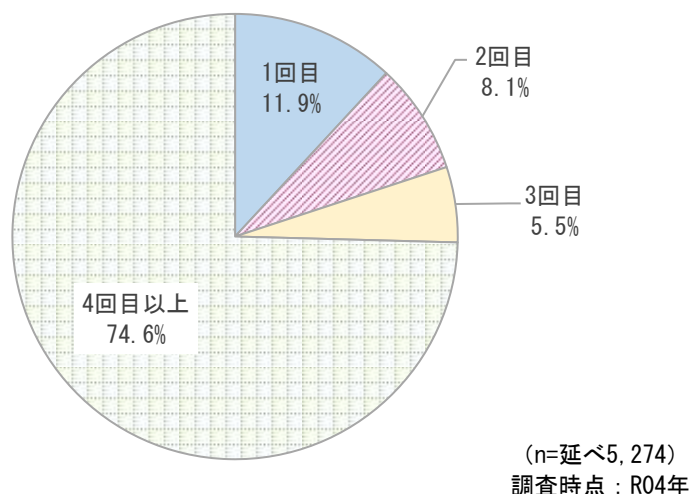
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1 年に 1 回以上	64.5%	58.7%	5.8
2～3 年に 1 回程度	17.5%	20.9%	-3.4
5 年に 1 回程度	5.9%	7.4%	-1.6
10 年に 1 回程度	3.5%	2.4%	1.1
今回の旅行が初めて	8.6%	10.6%	-2.0

Q 8 : 山梨県の訪問回数（県外・海外の方）（同行者を含む）

県外・海外の方のうち、同行者全員の山梨県の訪問回数を知っていると回答した 2,118 人（88.0%）の回答者と同行者全員を含めた山梨県の訪問回数については、「4 回目以上」が 74.6%と最も多く、次いで「1 回目」（11.9%）、「2 回目」（8.1%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「4 回目以上」が 13.7 ポイント増加、「1 回目」が 7.0 ポイント減少、「2 回目」が 3.9 ポイント減少している。

【Q 8 : 山梨県の訪問回数（県外・海外の方）（同行者を含む）（NA）】



■ 季節対比・前年対比

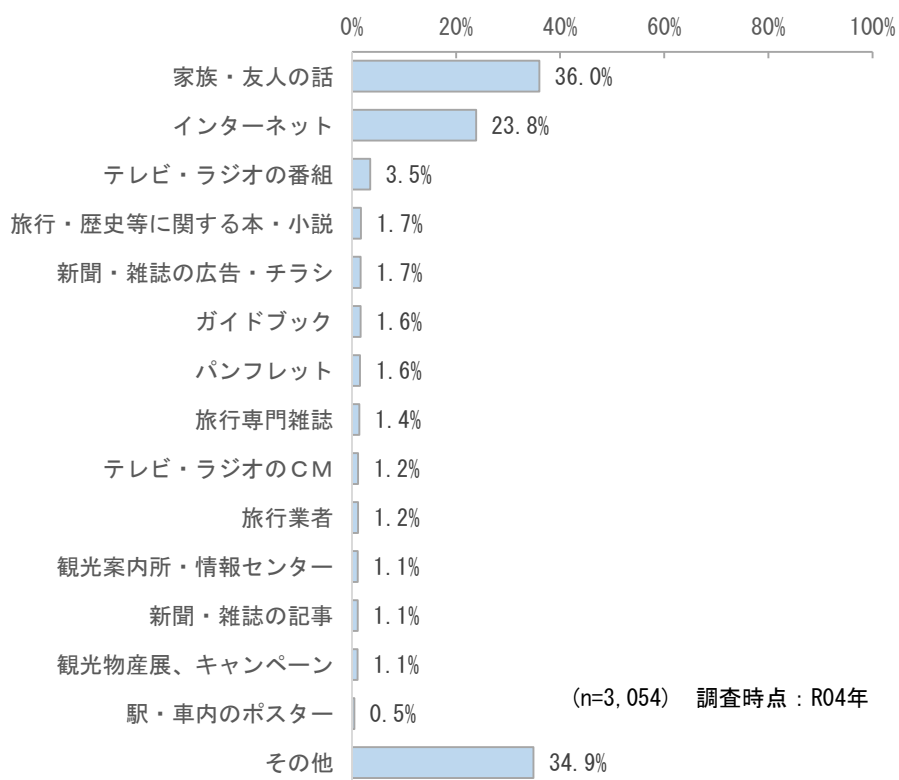
カテゴリ	冬 (%ベース)	春 (%ベース)	夏 (%ベース)	秋 (%ベース)	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
1 回目	17.4%	9.9%	12.8%	10.1%	11.9%	18.8%	-7.0
2 回目	10.6%	4.8%	9.9%	7.5%	8.1%	11.9%	-3.9
3 回目	6.7%	5.1%	4.9%	5.9%	5.5%	8.4%	-2.9
4 回目以上	65.3%	80.1%	72.4%	76.6%	74.6%	60.8%	13.7

Q 9 : 旅行のきっかけ・動機（複数回答）

旅行のきっかけ・動機については、「家族・友人の話」が 36.0%と最も多く、次いで「インターネット」(23.8%)、「テレビ・ラジオの番組」(3.5%) などとなっている。

前年の調査と比較すると、大きな差異はみられない。

【Q 9 : 旅行のきっかけ・動機（MA）】



※その他は無回答を含む

■ その他内訳

季節	その他内容	件数
冬	以前から来ていて知っていた、来たことがあるため	26
冬	お参り、参拝、神社仏閣に行きたいため	9
冬	なんとなく、思い付き	9
冬	買い物のため	8
冬	仕事のため	6
冬	帰省、家族・親戚に会うため	7
冬	アニメの聖地巡礼	6
冬	郷土料理を食べたいため	5
冬	別荘	5
冬	SNS、ロコミ、DM、チラシ等	4
冬	クーポン利用、割引、キャンペーン等があったため	4
冬	地元のため	4
冬	スポーツ(大会、観戦、合宿等)	4
冬	会社	3
冬	気分転換、慰安	3
冬	自然を楽しむ	3
冬	近くだから	2
冬	ドライブ	3
冬	墓参り、法事	3
冬	ワイン	3
冬	学校	3
冬	行楽(観光施設等)	3
冬	行きたかったため	2
冬	温泉	2
冬	会合のため	2
冬	決まった宿に宿泊のため	2
冬	居住地探し、引っ越しのため	2
冬	道の駅に行きたいため	2
冬	用事について	2
冬	暇だったため	2
冬	行きやすいので	1
冬	犬のため	1
冬	キャンプ	1
冬	宿泊施設、保養所に行くため	1
冬	招待されたため	1
冬	ツアー、旅に行きたかったため	1
冬	ツーリング	1
冬	休暇が取れたため	1

季節	その他内容	件数
春	以前から来ていて知っていた、来たことがあるため	30
春	お参り、参拝、神社仏閣に行きたいため	20
春	なんとなく、思い付き	15
春	近くだから	13
春	グリーンゾーン、県民割	11
春	ドライブ	12
春	温泉	11
春	イベント	10
春	スポーツ(大会、観戦、合宿等)	10
春	買い物のため	8
春	クーポン利用、割引、キャンペーン等があったため	8
春	ツーリング	7
春	通りがかったため	5
春	墓参り、法事	5
春	帰省、家族・親戚に会うため	5
春	御朱印、御城印	5
春	行楽(観光施設等)	5
春	会合のため	4
春	気分転換、慰安	4
春	郷土料理を食べたいため	4
春	仕事のため	4
春	人混みを避けて来訪	4
春	用事について	4
春	SNS、ロコミ、DM、チラシ等	3
春	会社	3
春	散歩、散歩	3
春	特産物	3
春	農作業に来たため	3
春	フルーツの購入、フルーツ狩り	3
春	ワイン	3
春	行きたかったため	2
春	行きやすいので	2
春	招待されたため	2
春	展示の関係	2
春	別荘	2
春	道の駅に行きたいため	2
春	季節的によいため	2
春	時間があつたため	2
春	アニメの聖地巡礼	1
春	犬のため	1
春	決まった宿に宿泊のため	1
春	キャンプ	1
春	子供の大学が山梨にある	1
春	写真撮影のため	1
春	宿泊施設、保養所に行くため	1
春	好きだから	1
春	知人に会いたいため	1
春	ツアー、旅に行きたかったため	1
春	年1回来る	1
春	名所・旧跡・歴史	1
春	以前居住していたため	1
春	駅においてあるもの	1
春	学校	1
春	環境が良いため	1
春	甲府が電気自動車充電スポットのため	1

季節	その他内容	件数
夏	以前から来ていて知っていた、来たことがあるため	59
夏	フルーツの購入、フルーツ狩り	21
夏	お参り、参拝、神社仏閣に行きたいため	17
夏	なんとなく、思い付き	14
夏	買い物のため	10
夏	気分転換、慰安	10
夏	近くだから	8
夏	用事のついで	9
夏	学校	9
夏	SNS、ロコミ、DM、チラシ等	7
夏	イベント	6
夏	仕事のため	6
夏	スポーツ(大会、観戦、合宿等)	6
夏	墓参り、法事	6
夏	行楽(観光施設等)	6
夏	温泉	5
夏	通りがかったため	5
夏	会社	4
夏	郷土料理を食べたいため	4
夏	クーポン利用、割引、キャンペーン等があったため	4
夏	子どもの行事	4
夏	別荘	4
夏	名所・旧跡・歴史	4
夏	帰省、家族・親戚に会うため	4
夏	アニメの聖地巡礼	3
夏	キャンプ	3
夏	居住地探し、引っ越しのため	3
夏	好きだから	3
夏	ツーリング	3
夏	展示の関係	3
夏	ドライブ	3
夏	以前居住していたため	3
夏	行きたかったため	2
夏	行きやすいので	2
夏	会合のため	2
夏	決まった宿に宿泊のため	2
夏	宿泊施設、保養所に行くため	2
夏	送迎のため	2
夏	人混みを避けて来訪	2
夏	道の駅に行きたいため	2
夏	暇だったため	2
夏	時間があったため	2
夏	犬のため	1
夏	グリーンゾーン、県民割	1
夏	自然を楽しむ	1
夏	地元のため	1
夏	写真撮影のため	1
夏	涼しい方に来てみようと思ったため	1
夏	ツアー、旅に行きたかったため	1
夏	年1回来る	1
夏	ワーケーション	1
夏	ワイナリー	1
夏	ワイン	1
夏	季節的によいため	1
夏	休暇が取れたため	1

季節	その他内容	件数
秋	以前から来ていて知っていた、来たことがあるため	34
秋	お参り、参拝、神社仏閣に行きたいため	23
秋	なんとなく、思い付き	16
秋	季節的によいため	14
秋	買い物のため	9
秋	子どもの行事	9
秋	別荘	7
秋	帰省、家族・親戚に会うため	7
秋	クーポン利用、割引、キャンペーン等があったため	6
秋	近くだから	5
秋	イベント	5
秋	スポーツ(大会、観戦、合宿等)	5
秋	用事のついで	5
秋	ツーリング	4
秋	暇だったため	4
秋	気分転換、慰安	3
秋	墓参り、法事	3
秋	フルーツの購入、フルーツ狩り	3
秋	行楽(観光施設等)	3
秋	行きたかったため	2
秋	温泉	2
秋	会合のため	2
秋	郷土料理を食べたいため	2
秋	仕事のため	2
秋	地元のため	2
秋	通りがかったため	2
秋	ワイン	2
秋	御朱印、御城印	2
秋	SNS、ロコミ、DM、チラシ等	1
秋	アニメの聖地巡礼	1
秋	行きやすいので	1
秋	犬のため	1
秋	散策、散歩	1
秋	招待されたため	1
秋	知人に会いたいため	1
秋	ツアー、旅に行きたかったため	1
秋	展示の関係	1
秋	ドライブ	1
秋	年1回来る	1
秋	人混みを避けて来訪	1
秋	ワイナリー	1
秋	以前居住していたため	1
秋	休暇が取れたため	1

■ 前年対比

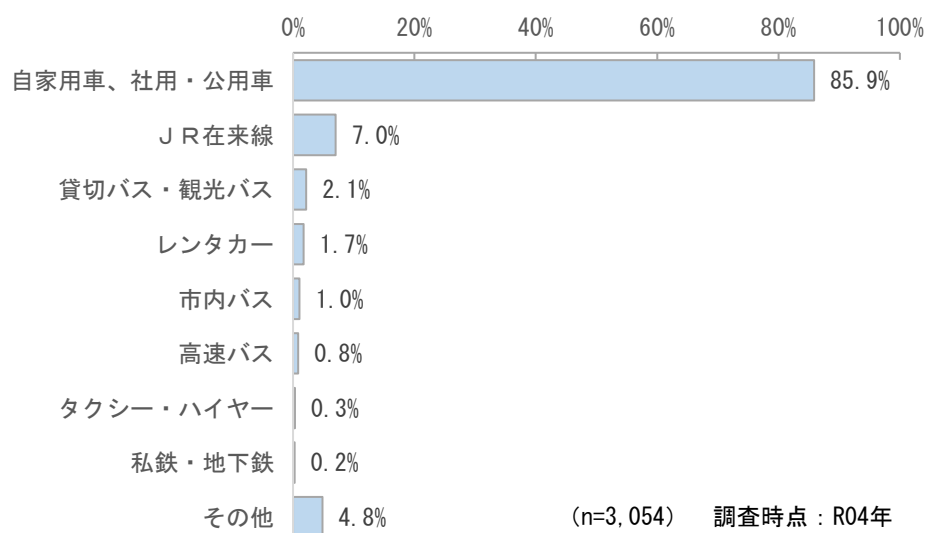
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
家族・友人の話	36.0%	38.1%	-2.0
インターネット	23.8%	22.0%	1.8
テレビ・ラジオの番組	3.5%	4.8%	-1.3
旅行・歴史等に関する本・小説	1.7%	1.7%	0.1
新聞・雑誌の広告・チラシ	1.7%	1.5%	0.2
ガイドブック	1.6%	2.7%	-1.1
パンフレット	1.6%	2.5%	-0.9
旅行専門雑誌	1.4%	1.3%	0.1
テレビ・ラジオのCM	1.2%	2.0%	-0.7
旅行業者	1.2%	0.7%	0.4
観光案内所・情報センター	1.1%	1.7%	-0.6
新聞・雑誌の記事	1.1%	1.0%	0.1
観光物産展、キャンペーン	1.1%	1.2%	-0.2
駅・車内のポスター	0.5%	0.3%	0.2
その他	34.9%	30.6%	4.3

Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）

県内観光に利用した交通機関については、「自家用車、社用・公用車」が85.9%と最も多く、次いで「JR在来線」（7.0%）、「貸切バス・観光バス」（2.1%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「JR在来線」が3.3ポイント減少している。

【Q10：県内観光に利用した交通機関（MA）】



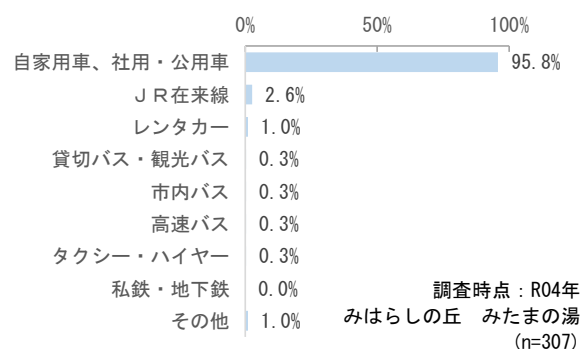
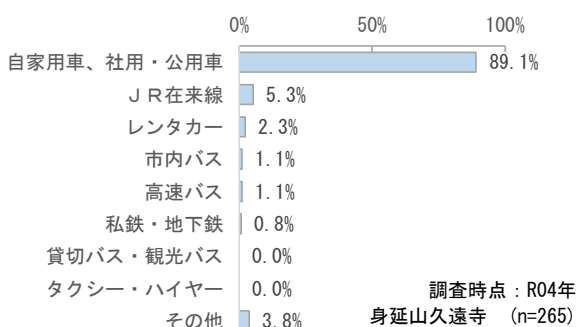
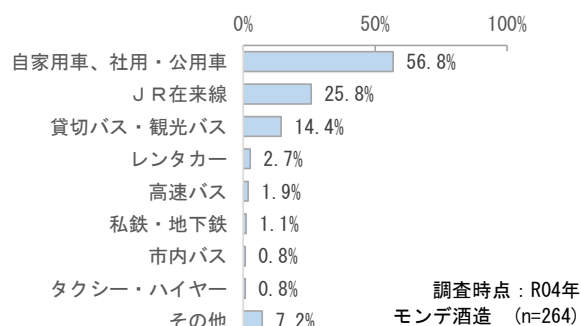
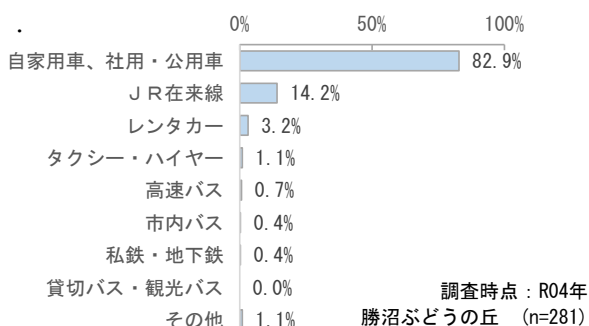
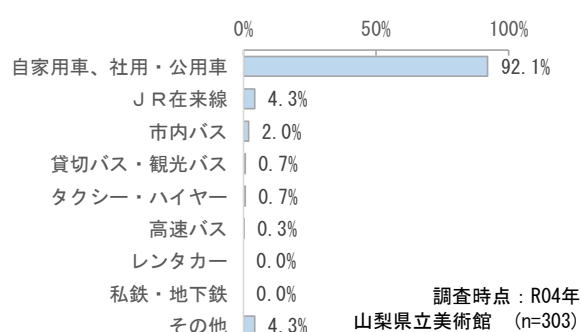
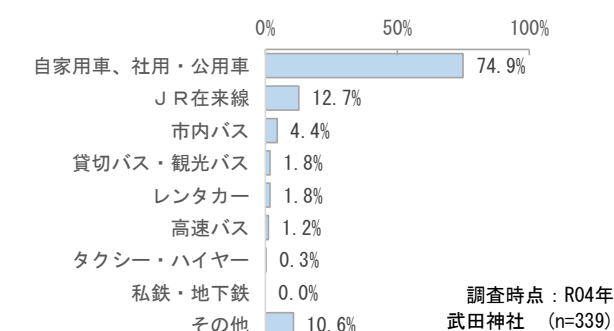
■ 前年対比

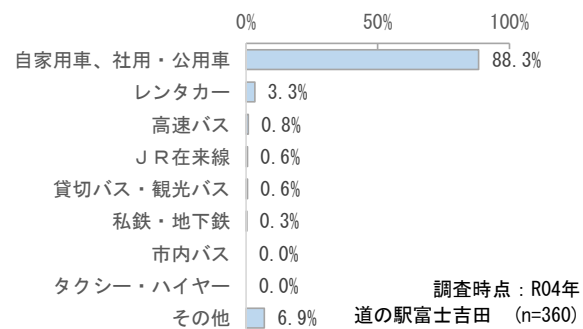
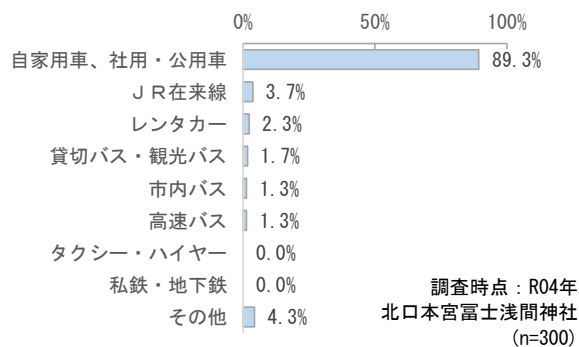
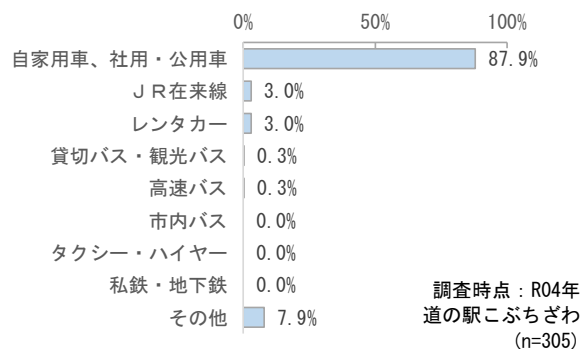
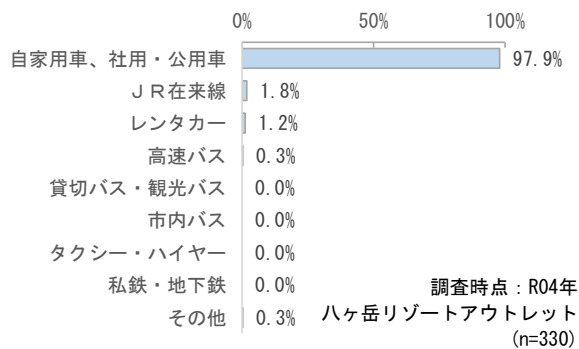
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
自家用車、社用・公用車	85.9%	84.7%	1.2
JR在来線	7.0%	10.3%	-3.3
貸切バス・観光バス	2.1%	0.8%	1.3
レンタカー	1.7%	2.9%	-1.2
市内バス	1.0%	2.3%	-1.2
高速バス	0.8%	1.4%	-0.6
タクシー・ハイヤー	0.3%	1.5%	-1.2
私鉄・地下鉄	0.2%	0.6%	-0.4
その他	4.8%	5.2%	-0.4

地点別では、「山梨県立美術館」、「みはらしの丘 みたまの湯」、「ハヶ岳リゾートアウトレット」では、「自家用車・社用・公用車」が9割を占めており、公共交通機関の利用はほとんど見られない。また、「勝沼ぶどうの丘」、「身延山久遠寺」、「道の駅こぶちさわ」、「北口本宮富士浅間神社」、「道の駅富士吉田」では、「自家用車・社用・公用車」が8割を占めている。

一方、「武田神社」、「勝沼ぶどうの丘」、「モンデ酒造」は「JR在来線」の利用も比較的高くみられる。

【Q10：県内観光に利用した交通機関（地点別）】

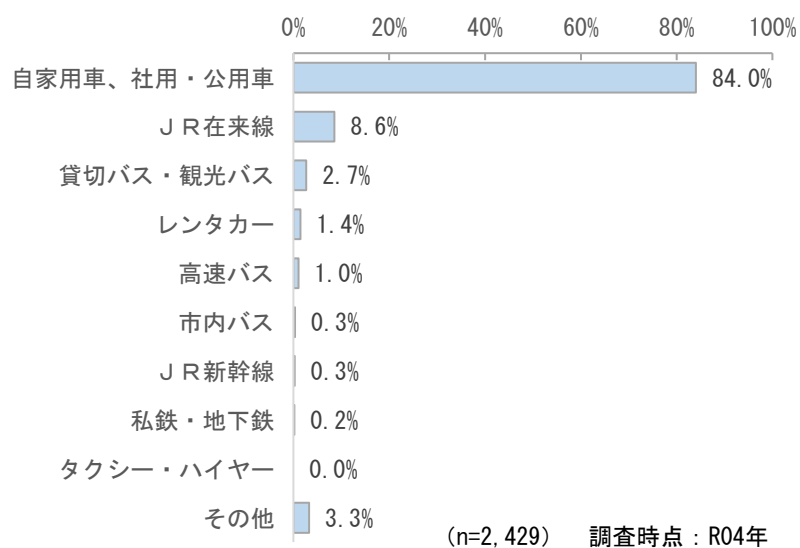




Q11：県外移動に利用した交通機関（複数回答）

県外移動に利用した交通機関については、「自家用車、社用・公用車」が84.0%と最も多く、次いで「JR在来線」（8.6%）、「貸切バス・観光バス」（2.7%）などとなっている。

【Q11：県外移動に利用した交通機関（MA）】



Q12：観光消費額（パックスツアー利用者以外）

居住地・滞在状況別のパックスツアー利用者以外の観光客の平均消費額については、《宿泊（県外客）》では 26,099 円、《日帰り（県外客）》では 6,887 円、《日帰り（県内客）》では 2,757 円となっている。また、《宿泊（県外客）》では「宿泊費」が 14,073 円、《日帰り（県外客）》では「飲食費」が 1,983 円、《日帰り（県内客）》では「飲食費」が 745 円となっている。

中央値をみると、《宿泊（県外客）》の「入場料」、「その他」、《日帰り（県外客）》の「入場料」、「その他」、《日帰り（県内客）》の「土産代」、「飲食費」、「入場料」、「その他」が 0 円となっている。

前年の調査と比較すると、全体的に金額が低くなっており、《全体》で 6,153 円減少している。

【Q12：観光消費額×Q1：居住地×Q3－1a：滞在状況】 (パックスツアー利用者以外)

(円)			県内 交通費	宿泊費	土産費	飲食費	入場料	その他	平均 消費額	県外 交通費
宿泊	全体 (n=989)	平均額	3,210	13,984	3,735	4,205	518	311	25,964	4,571
		中央値	2,250	10,000	2,500	3,000	0	0	20,400	2,750
	県外客 (n=978)	平均額	3,226	14,073	3,760	4,205	520	315	26,099	4,622
		中央値	2,250	10,000	2,500	3,000	0	0	20,500	2,800
日帰 り	全体 (n=1,984)	平均額	1,770	－	1,863	1,588	238	112	5,571	2,203
		中央値	1,150	－	1,000	1,000	0	0	4,273	1,000
	県外客 (n=1,352)	平均額	2,243	－	2,298	1,983	266	98	6,887	3,224
		中央値	1,900	－	1,333	1,500	0	0	5,500	2,000
	県内客 (n=632)	平均額	760	－	932	745	177	144	2,757	21
		中央値	500	－	0	0	0	0	1,800	0
全体 (n=2,973)		平均額	2,249	4,652	2,486	2,459	331	179	12,355	2,991
		中央値	1,600	0	1,250	1,500	0	0	6,600	1,500

※全体には、海外客を含む

※宿泊、日帰りの不明者およびパックスツアー利用者を除く

■ 前年対比（平均消費額）

カテゴリ	R04 年	R03 年	比較増減
宿泊全体	25,964 円	33,503 円	-7,539 円
日帰り全体	5,571 円	6,966 円	-1,395 円
全体	12,355 円	18,508 円	-6,153 円

季節別にみると、県外客は宿泊では、冬が最も高く、日帰りでは、秋が最も高くなっている。前年調査と比較すると、宿泊日帰りともに消費額は減少している。

(単位：円)

属性		冬	春	夏	秋	R04 年	R03 年
宿泊	県外客	34,955	23,634	19,808	28,283	26,099	33,573
		34,683	23,581	19,640	28,193	25,964	33,503
日帰り	県外客	7,208	6,758	6,465	7,263	6,887	9,517
	県内客	2,955	2,878	2,274	2,898	2,757	3,272
		5,389	5,592	5,336	5,924	5,571	6,966
全体		15,314	11,044	10,024	14,129	12,355	18,508

Q12：観光消費額（パックツアー利用者）

パックツアーを利用した観光客の観光消費額については、「パック料金」の平均額が 22,351 円、「パック料金」を含む平均消費額が 26,233 円となっている。

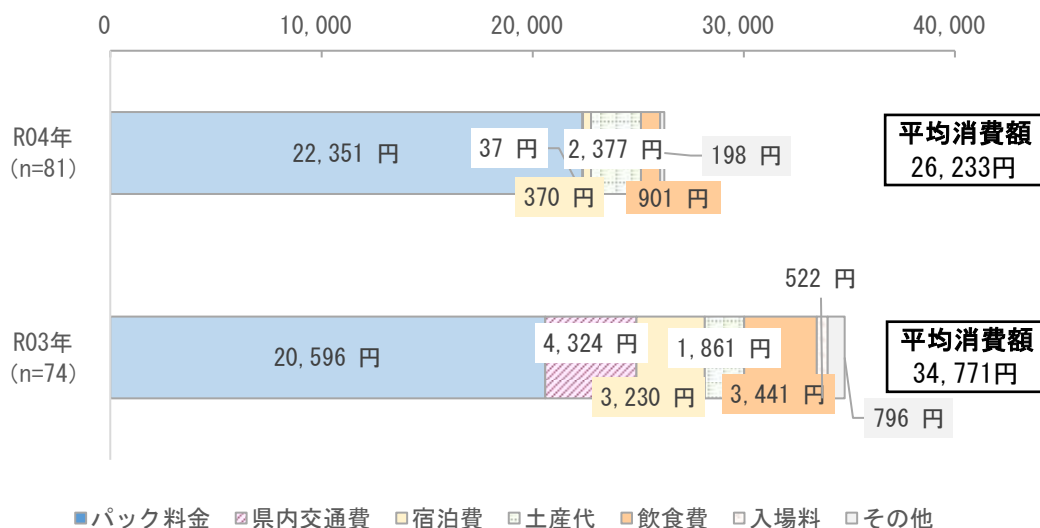
中央値をみると、「パック料金」では 19,600 円と、平均額との差があまりないことから、全体的に同じ程度の料金パックツアーを利用する人が多かった。

前年の調査と比較すると、「パック料金」が 1,755 円増加する中、平均消費額は 8,538 円減少している。

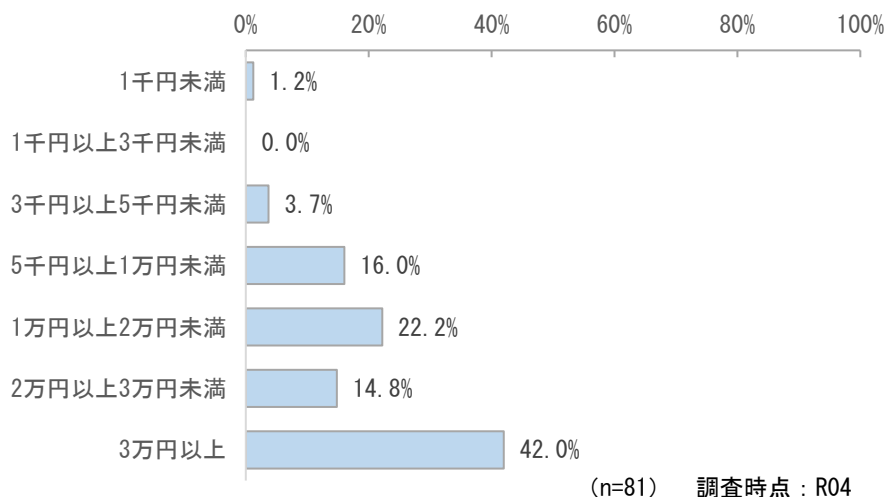
【Q12：観光消費額】（パックツアー利用者）

（円）		パック料金	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	平均消費額	県外交通費
全体	平均額	22,351	37	370	2,377	901	0	198	26,233	74
	中央値	19,600	0	0	0	0	0	0	23,900	0
R03	平均額	20,596	4,324	3,230	1,861	3,441	522	796	34,771	2,081
	中央値	14,000	1,750	0	0	1,833	0	0	24,000	0

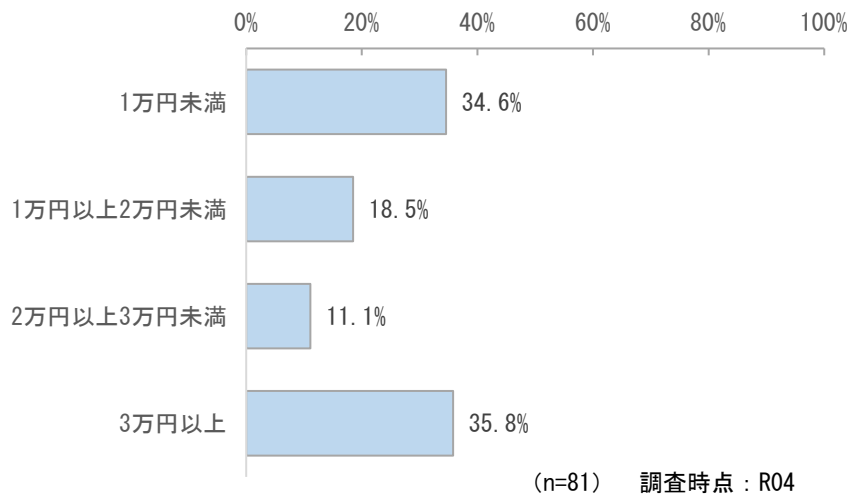
【Q12：平均消費額】（パックツアー利用者）



【Q12：総消費額】（パックツアー利用者）



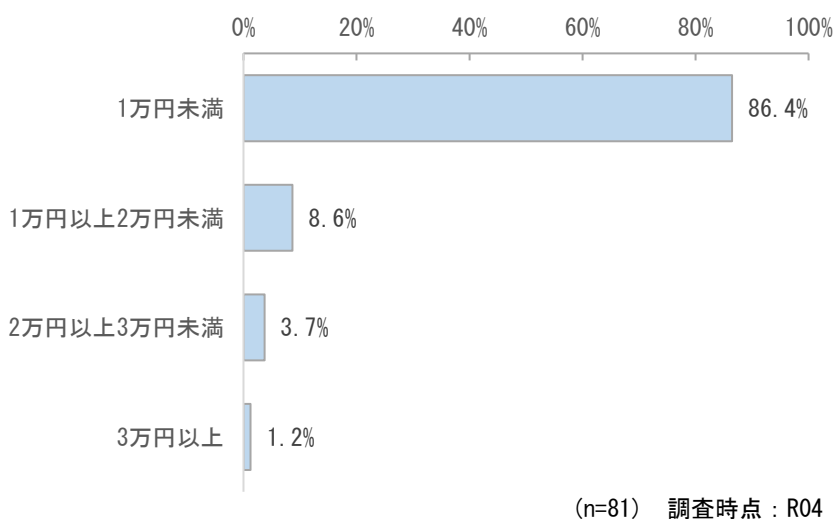
【Q12：パック料金】（パックツアー利用者）



【季節対比・前年対比】

カテゴリ	冬	春	夏	秋	R04 年	R03 年
平均額（円）	24,778	15,000	13,253	25,446	22,351	20,596
1万円未満	23.1%	25.0%	53.3%	43.5%	34.6%	32.4%
1万円以上2万円未満	12.8%	75.0%	20.0%	17.4%	18.5%	28.4%
2万円以上3万円未満	7.7%	0.0%	26.7%	8.7%	11.1%	16.2%
3万円以上	56.4%	0.0%	0.0%	30.4%	35.8%	23.0%

【Q12：パック料金以外の消費額】（パックツアー利用者）



【季節対比・前年対比】

カテゴリ	冬	春	夏	秋	R04 年	R03 年
平均額（円）	1,141	1,875	6,000	7,500	3,883	14,175
1万円未満	83.3%	100.0%	54.5%	68.8%	86.4%	51.4%
1万円以上2万円未満	0.0%	0.0%	45.5%	12.5%	8.6%	24.3%
2万円以上3万円未満	16.7%	0.0%	0.0%	12.5%	3.7%	8.1%
3万円以上	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	1.2%	16.2%

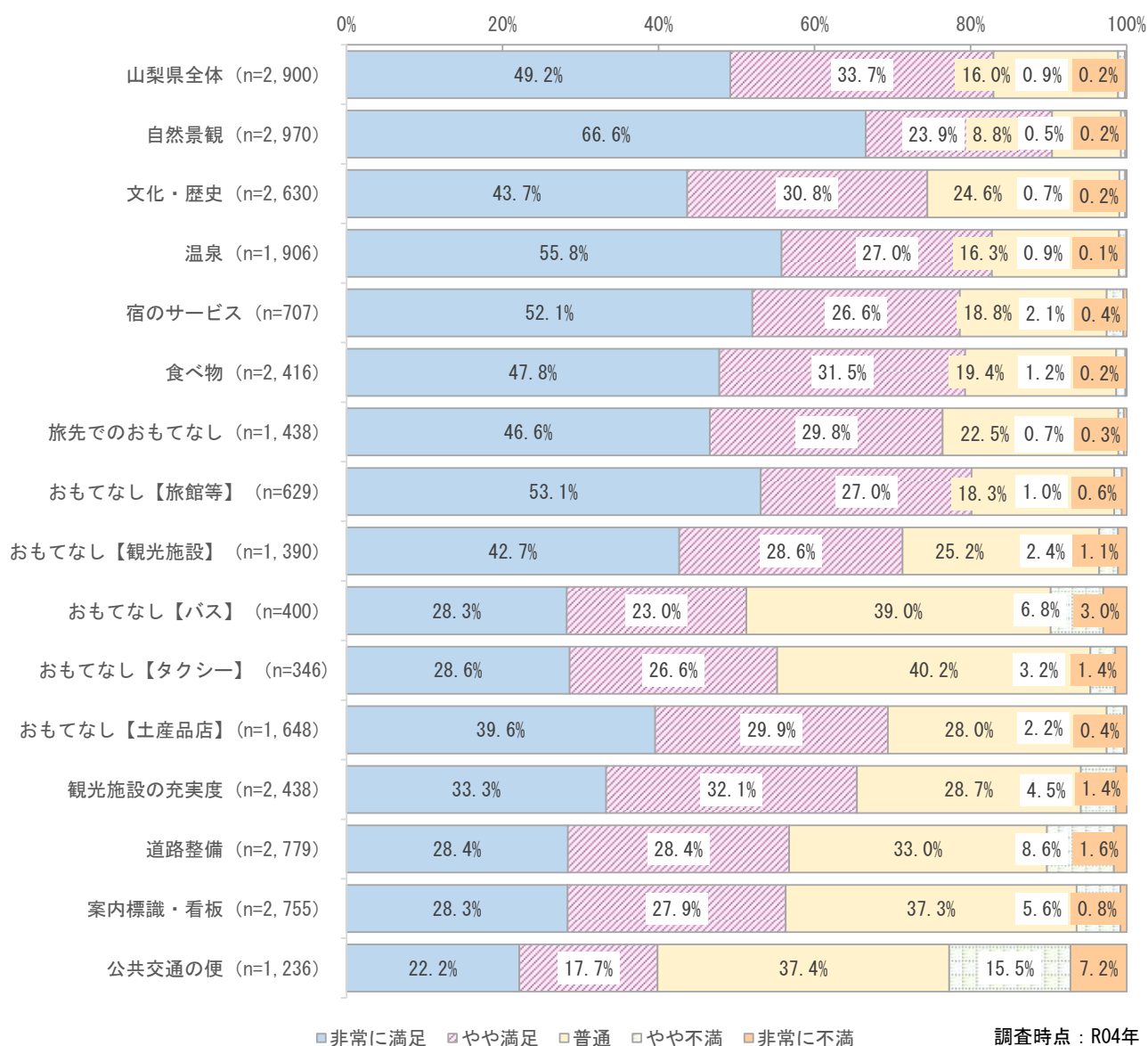
Q13：満足度

山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が82.9%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》（90.5%）で、次いで《温泉》（82.8%）、《おもてなし【旅館等】》（80.1%）、などとなっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》（22.7%）で、次いで《道路整備》（10.2%）、《おもてなし【バス】》（9.8%）などとなっている。

※ 回答割合については、「わからない」と回答したものを除いて集計を行っている。

【Q13：満足度（SA）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《宿のサービス》・《旅行先でのおもてなし》・《おもてなし【旅館等】》・《おもてなし【土産品店】》・《道路整備》・《案内標識・看板》で増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、大きな差異はみられない。

■ 前年対比（『満足』非常に満足＋やや満足） ※3ポイント以上の差がある項目のみ

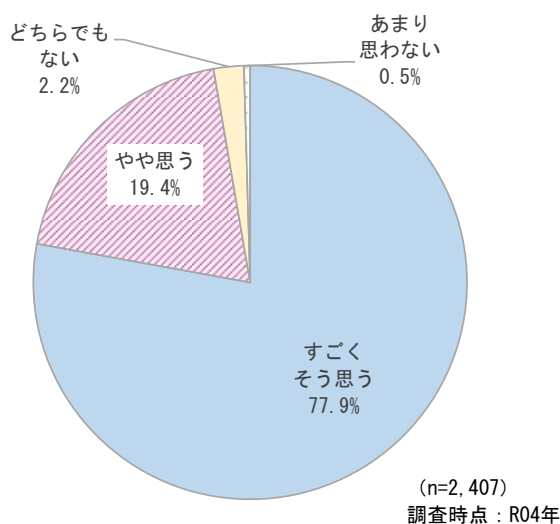
カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
宿のサービス	78.6%	70.3%	8.4
旅行先でのおもてなし	76.4%	68.3%	8.1
おもてなし【旅館等】	80.1%	70.6%	9.6
おもてなし【土産品店】	69.4%	63.9%	5.5
道路整備	56.7%	51.7%	5.1
案内標識・看板	56.3%	51.2%	5.1

Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）

県外・海外の方の山梨県への再訪希望については、「すごくそう思う」が77.9%と最も多く、次いで「やや思う」（19.4%）、「どちらでもない」（2.2%）などとなっている。

前年の調査と比較すると、「すごくそう思う」が7.7ポイント増加、「やや思う」が6.5ポイント減少している。

【Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）（SA）】



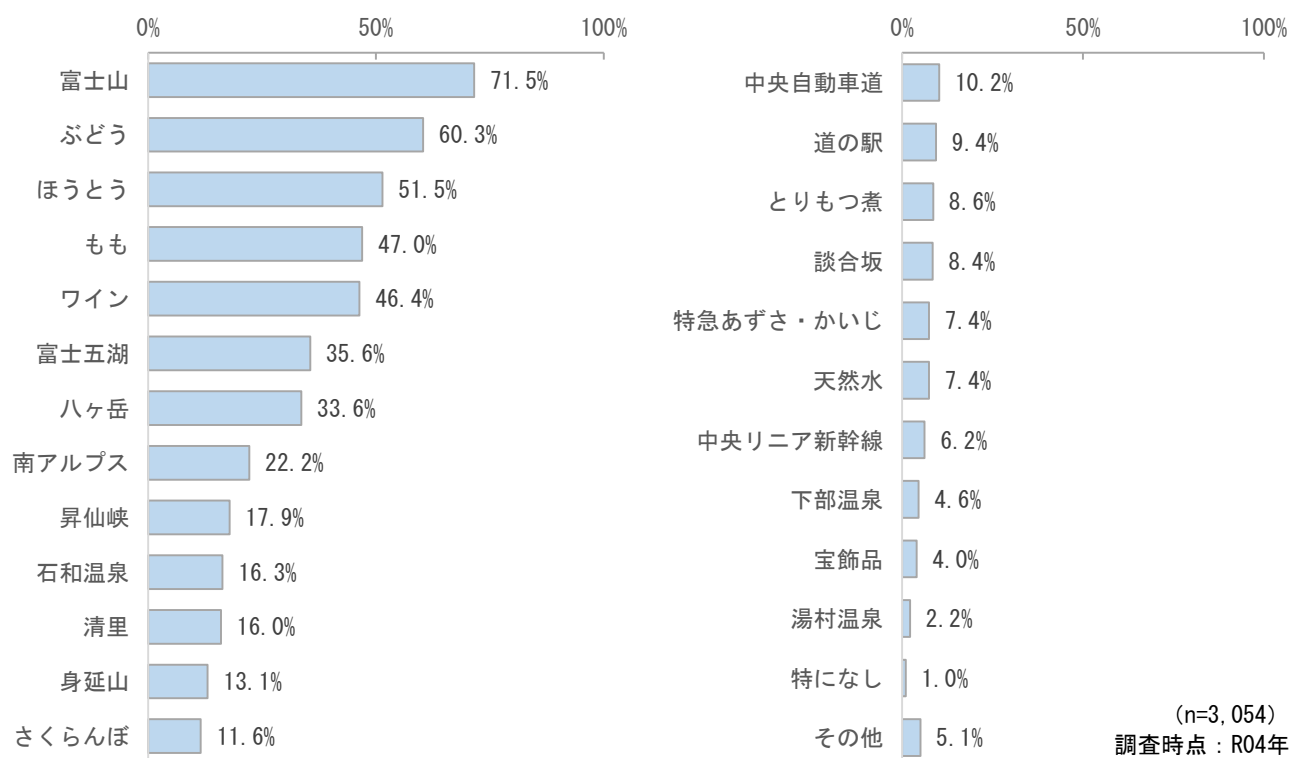
■ 前年対比

カテゴリ	R04 年 (%ベース)	R03 年 (%ベース)	比較増減 (ポイント)
すごくそう思う	77.9%	70.1%	7.7
やや思う	19.4%	25.9%	-6.5
どちらでもない	2.2%	3.3%	-1.1
あまり思わない	0.5%	0.4%	0.1
全く思わない	0.0%	0.3%	-0.3
不明	0.0%	0.0%	0.0

Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）

山梨県と聞いてイメージするものについては、「富士山」が71.5%と最も多く、次いで「ぶどう」(60.3%)、「ほうとう」(51.5%) などとなっている。

【Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（MA）】



※その他には無回答を含みます

■ その他内訳

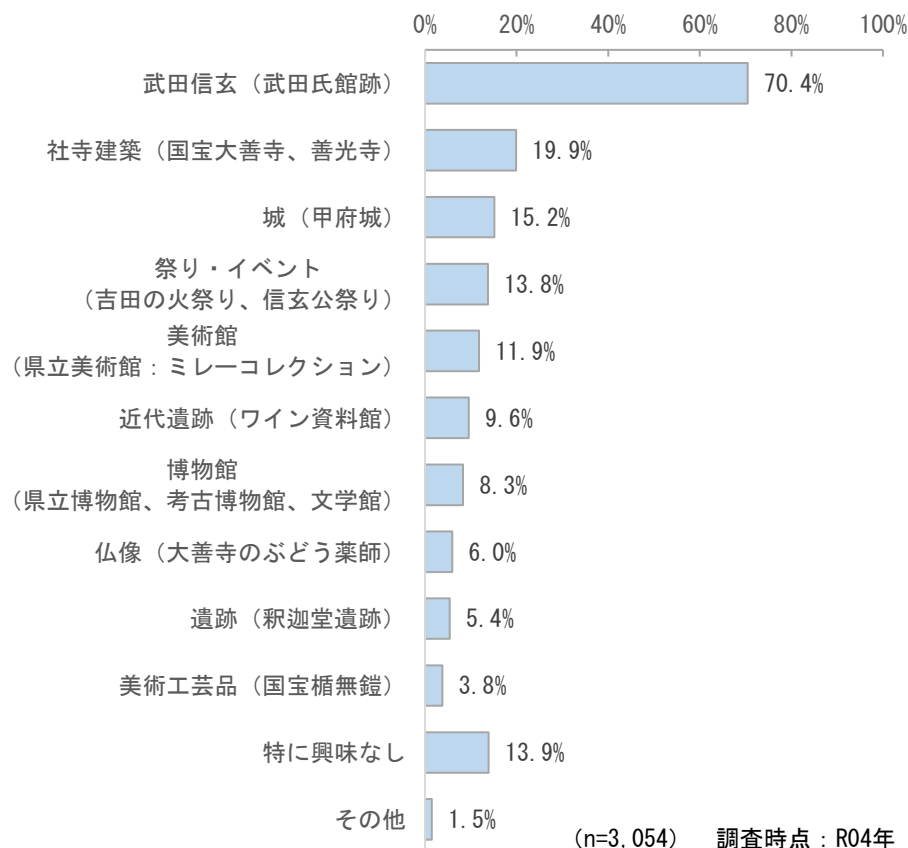
季節	その他内容	件数
冬	富士急ハイランド	4
冬	ゆるキャン△	3
冬	武田信玄	3
冬	吉田うどん	2
冬	シャトレーゼ	2
冬	信玄餅	2
冬	吉田うどん、信玄餅	1
冬	ゴルフ場	1
冬	サイクリング、ゆるキャン△	1
冬	トマト	1
冬	印伝	1
冬	空気が綺麗	1
冬	高校野球(東海、航空、学院など)	1
冬	山	1
冬	寺、社	1
冬	上九一色村	1
冬	比岳	1
冬	北杜市	1
春	信玄餅	11
春	武田信玄	5
春	吉田うどん	3
春	とうもろこし	3
春	富士急ハイランド	2
春	馬刺し	2
春	ウイスキー	1
春	吉田うどん、かき氷	1
春	キャンプ場、ほったらかし温泉	1
春	シャインマスカット	1
春	ぶくぶく温泉	1
春	プラム	1
春	ほったらかしの湯	1
春	ヤツレン(ヨーグルト)	1
春	奥山温泉、みたまの湯	1
春	暑い	1
春	気軽に行きたいところ	1
春	災害に強い	1
春	寺、社	1
春	自然	1
春	暑い、水晶	1
春	武田神社	1
春	水晶	1
春	田舎、駅前古臭い	1
春	桃の花、菜の花	1
春	日本酒	1
春	忍野八海	1
春	白州(ウイスキー)	1
春	富士急ハイランド、富士吉田うどん	1

季節	その他内容	件数
夏	ゆるキャン△	3
夏	信玄餅	3
夏	吉田うどん	2
夏	富士急ハイランド	2
夏	キャンプ場	1
夏	ゴルフ場	1
夏	シャトレーゼ	1
夏	ハイジの村	1
夏	ひまわり	1
夏	ほったらかしの湯	1
夏	温泉、乗馬	1
夏	七面山	1
夏	武田神社	1
夏	水晶	1
夏	静かな街	1
夏	浅間大社	1
夏	忍野八海	1
夏	白州(ウイスキー)	1
夏	ハヶ岳牛乳	1
夏	無尽会	1
秋	信玄餅	7
秋	吉田うどん	3
秋	とうもろこし	3
秋	ゆるキャン△	3
秋	ウイスキー	2
秋	自然	2
秋	武田信玄	2
秋	忍野八海	2
秋	アウトレット	1
秋	いろは坂	1
秋	ウイスキー、サントリー	1
秋	キャンプ	1
秋	キャンプ場	1
秋	ゴルフ場	1
秋	サントリー、シャトレーゼ	1
秋	シャインマスカット	1
秋	富士急ハイランド	1
秋	ヴァンフォーレ甲府	1
秋	印伝	1
秋	暑い	1
秋	柿	1
秋	災害がない、交通の便もよい	1
秋	山	1
秋	山と自然、ぶどう畑	1
秋	釈迦堂遺跡博物館	1
秋	中部横断道	1
秋	土偶	1
秋	道志村	1
秋	日本酒	1
秋	馬	1
秋	武田信玄、信玄もち	1
秋	武田神社、昇仙峡	1
秋	夢見の丘温泉が近くでよい所がある	1
秋	林真理子	1

Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）

山梨県の歴史・文化について興味がある分野については、「武田信玄（武田氏館跡）」が70.4%と最も多く、次いで「社寺建築（国宝大善寺、善光寺）」（19.9%）、「城（甲府城）」（15.2%）などとなっている。

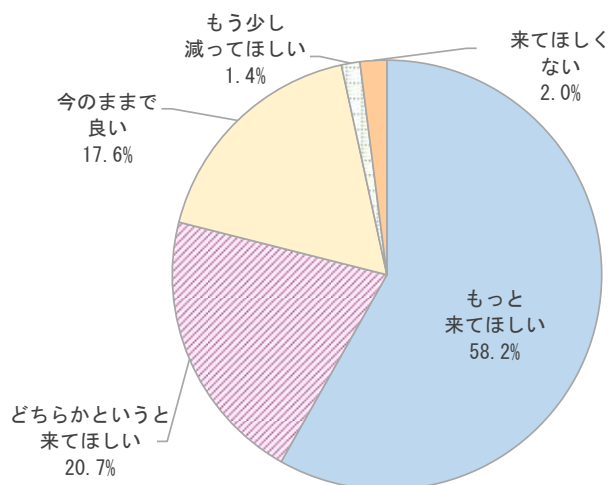
【Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（MA）】



Q17：居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）

県内の方は居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うかについては、「もっと来てほしい」が58.2%と最も多く、次いで「どちらかというに来てほしい」（20.7%）、「今のままで良い」（17.6%）となっている。

【Q17：居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）（S A）】



(n=646) 調査時点：R04 年

3. アンケート調査分析（クロス集計分析）

アンケートの質問ごとに、性年代別、居住地別、圏域別のクロス分析を行った。

（１）性年代別クロス

Q 4－2：観光の主な目的（複数回答）× Q 2：性年代

男性

男性の年代別の観光の主な目的については、《20 歳代》・《30 歳代》・《40 歳代》・《50 歳代》・《60 歳代》・《70 歳代》では「自然を楽しむ」、《80 歳以上》では「温泉を楽しむ」が最も多くなっている。

【Q 4－2：観光の主な目的× Q 2：性年代（男性）】

男性	10 歳未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	全体
n 値	0	17	138	196	309	404	287	161	37	1,549
自然を楽しむ	0.0%	29.4%	45.7%	41.8%	44.7%	39.4%	37.6%	37.3%	27.0%	40.3%
温泉を楽しむ	0.0%	17.6%	29.7%	30.1%	27.2%	24.0%	28.9%	32.3%	29.7%	27.8%
名所・旧跡・歴史	0.0%	29.4%	11.6%	15.8%	19.1%	16.6%	17.8%	13.0%	13.5%	16.5%
行楽(遊園地、観光施設等)	0.0%	0.0%	8.7%	11.2%	11.0%	10.6%	8.7%	8.7%	2.7%	9.7%
慰安旅行	0.0%	5.9%	2.2%	1.0%	0.3%	0.5%	1.0%	1.2%	0.0%	0.9%
登山・トレッキング	0.0%	0.0%	0.7%	1.5%	1.6%	2.7%	3.5%	3.7%	0.0%	2.3%
スポーツ・レクリエーション	0.0%	5.9%	3.6%	7.7%	7.4%	6.9%	6.6%	5.6%	2.7%	6.5%
収穫体験	0.0%	0.0%	0.7%	3.1%	2.9%	1.5%	1.0%	3.1%	0.0%	1.9%
ものづくり体験	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	1.3%	0.2%	1.0%	0.6%	0.0%	0.6%
ショッピング	0.0%	17.6%	13.0%	14.8%	17.8%	19.8%	19.2%	16.8%	16.2%	17.6%
郷土料理	0.0%	11.8%	8.0%	9.2%	10.4%	10.1%	3.8%	5.6%	13.5%	8.3%
文化・芸術	0.0%	5.9%	8.0%	4.6%	6.8%	6.4%	6.6%	11.2%	21.6%	7.3%
祭り・イベント	0.0%	0.0%	1.4%	4.6%	2.6%	2.2%	2.4%	3.1%	0.0%	2.6%
保養・休養	0.0%	0.0%	5.1%	5.1%	5.5%	5.2%	6.6%	4.3%	0.0%	5.2%
旅行先での出会い・交流	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.6%	0.0%	0.2%
目的地とは別の立ち寄り	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%	1.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.6%
その他	0.0%	17.6%	5.8%	5.6%	7.4%	12.4%	10.5%	9.9%	16.2%	9.5%

前年の調査と比較すると、《10 歳代》では「自然を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「慰安旅行」、「郷土料理」が増加、「温泉を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「ショッピング」、「文化・芸術」、「保養・休養」が減少している。《20 歳代》では「名所・旧跡・歴史」、「行楽(遊園地、観光施設等)」が減少している。《30 歳代》では「スポーツ・レクリエーション」、「祭り・イベント」が増加、「自然を楽しむ」が減少している。《40 歳代》では「自然を楽しむ」、「スポーツ・レクリエーション」が増加、「温泉を楽しむ」が減少している。《50 歳代》では「自然を楽しむ」、「スポーツ・レクリエーション」、「ショッピング」が増加、「名所・旧跡・歴史」、「文化・芸術」が減少している。《60 歳代》では「自然を楽しむ」、「ショッピング」、「保養・休養」が増加、「温泉を楽しむ」、「文化・芸術」が減少している。《70 歳代》では「温泉を楽しむ」、「ショッピング」が増加、「自然を楽しむ」、「文化・芸術」、「目的地とは別の立ち寄り」が減少している。《80 歳以上》では「温泉を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「文化・芸術」が増加、「自然を楽しむ」、「ショッピング」、「祭り・イベント」、「旅行先での出会い・交流」が減少している。

全体を見ると「スポーツ・レクリエーション」、「ショッピング」が増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	10 歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳 以上	全体
自然を楽しむ	-100.0	3.3	1.1	-5.3	5.6	3.6	4.9	-7.3	-6.3	0.7
温泉を楽しむ	0.0	-12.8	1.1	2.2	-4.3	-1.9	-8.9	4.6	9.7	-1.9
名所・旧跡・歴史	0.0	20.7	-3.4	-2.0	1.8	-3.6	0.7	2.1	6.8	-0.4
行楽(遊園地、観光施設等)	-100.0	-21.7	-4.4	-2.7	-0.7	-0.6	-1.0	-1.2	2.7	-2.1
慰安旅行	0.0	5.9	0.8	-0.4	-1.7	-0.7	0.1	1.2	0.0	-0.4
登山・トレッキング	0.0	0.0	-0.7	-0.9	0.8	-0.1	0.7	-1.3	0.0	0.1
スポーツ・レクリエーション	0.0	1.6	0.8	5.8	5.8	3.2	1.5	1.6	2.7	3.4
収穫体験	0.0	0.0	-0.2	-1.2	0.9	0.6	0.5	0.1	0.0	0.2
ものづくり体験	0.0	0.0	0.7	-0.5	1.3	-0.4	1.0	0.6	0.0	0.4
ショッピング	0.0	-4.1	-1.6	-1.5	2.5	8.3	6.3	7.9	-3.8	3.9
郷土料理	0.0	7.5	-2.3	-1.9	1.1	1.4	-2.7	-0.3	0.2	-0.5
文化・芸術	0.0	-7.1	1.9	-0.7	-0.5	-3.3	-6.3	-5.6	8.3	-1.8
祭り・イベント	0.0	0.0	0.5	3.2	0.2	0.6	0.1	2.1	-6.7	0.9
保養・休養	0.0	-13.0	2.8	1.7	-2.2	2.4	3.4	-0.7	0.0	1.1
旅行先での出会い・交流	0.0	0.0	-1.9	-0.5	0.0	-0.9	0.7	-0.4	-6.7	-0.5
目的地とは別の立ち寄り	0.0	0.0	-1.9	0.0	-1.0	-0.9	-0.2	-3.0	0.0	-1.0
その他	0.0	8.9	1.1	-5.0	-3.1	0.3	1.3	2.0	9.5	0.0

女性

女性の年代別の観光の主な目的については、《20 歳代》・《30 歳代》・《40 歳代》・《50 歳代》・《60 歳代》・《70 歳代》では「自然を楽しむ」、《80 歳以上》では「文化・芸術」が最も多くなっている。

【Q 4－2：観光の主な目的×Q 2：性年代（女性）】

女性	10 歳未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	全体
n 値	0	11	119	172	251	326	273	137	26	1,315
自然を楽しむ	0.0%	36.4%	47.9%	32.0%	40.2%	35.6%	35.9%	33.6%	26.9%	36.8%
温泉を楽しむ	0.0%	36.4%	39.5%	29.7%	24.7%	26.7%	26.7%	28.5%	23.1%	28.1%
名所・旧跡・歴史	0.0%	18.2%	11.8%	11.0%	17.1%	13.8%	16.1%	16.1%	19.2%	14.8%
行楽(遊園地、観光施設等)	0.0%	0.0%	10.1%	8.7%	5.2%	8.6%	9.2%	5.1%	7.7%	7.8%
慰安旅行	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	1.2%	0.3%	0.7%	2.2%	0.0%	0.8%
登山・トレッキング	0.0%	0.0%	2.5%	2.9%	1.6%	2.1%	2.9%	0.7%	0.0%	2.1%
スポーツ・レクリエーション	0.0%	0.0%	3.4%	3.5%	5.2%	2.1%	5.1%	0.7%	0.0%	3.4%
収穫体験	0.0%	9.1%	3.4%	2.3%	2.0%	1.8%	1.5%	1.5%	0.0%	2.0%
ものづくり体験	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.4%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.5%
ショッピング	0.0%	9.1%	17.6%	20.3%	21.9%	24.2%	22.3%	16.1%	7.7%	21.0%
郷土料理	0.0%	0.0%	8.4%	8.1%	5.2%	8.0%	6.2%	6.6%	15.4%	7.1%
文化・芸術	0.0%	0.0%	6.7%	9.9%	7.2%	8.0%	11.7%	19.7%	30.8%	10.3%
祭り・イベント	0.0%	18.2%	4.2%	7.0%	6.0%	3.7%	3.3%	2.9%	3.8%	4.6%
保養・休養	0.0%	9.1%	5.0%	2.3%	5.2%	4.6%	2.9%	4.4%	7.7%	4.2%
旅行先での出会い・交流	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
目的地とは別の立ち寄り	0.0%	0.0%	0.8%	1.2%	0.4%	1.8%	1.1%	0.0%	0.0%	1.0%
その他	0.0%	0.0%	5.0%	11.6%	10.8%	12.3%	9.2%	9.5%	7.7%	10.1%

前年の調査と比較すると、《10 歳代》では「自然を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「収穫体験」、「祭り・イベント」、「保養・休養」が増加、「名所・旧跡・歴史」、「慰安旅行」、「スポーツ・レクリエーション」、「ショッピング」、「郷土料理」、「文化・芸術」が減少している。《20 歳代》では「温泉を楽しむ」、「ショッピング」が増加している。《30 歳代》では「ショッピング」、「文化・芸術」が増加、「自然を楽しむ」、「名所・旧跡・歴史」、「スポーツ・レクリエーション」が減少している。《40 歳代》では「ショッピング」、「祭り・イベント」が増加、「自然を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「郷土料理」が減少している。《50 歳代》では「ショッピング」が増加、「自然を楽しむ」、「スポーツ・レクリエーション」が減少している。《60 歳代》では「ショッピング」、「文化・芸術」が増加している。《70 歳代》では「名所・旧跡・歴史」、「文化・芸術」が増加、「自然を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「登山・トレッキング」、「スポーツ・レクリエーション」が減少している。《80 歳以上》では「名所・旧跡・歴史」、「行楽(遊園地、観光施設等)」、「文化・芸術」、「祭り・イベント」、「保養・休養」が増加、「温泉を楽しむ」、「ショッピング」が減少している。

全体を見ると「ショッピング」、「文化・芸術」が増加し、「自然を楽しむ」、「スポーツ・レクリエーション」が減少している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	10 歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳 以上	全体
自然を楽しむ	0.0	7.0	2.2	-9.4	-4.5	-3.8	-1.2	-3.7	-0.1	-3.4
温泉を楽しむ	0.0	18.8	9.8	-1.1	-2.3	2.8	-2.2	-3.8	-6.6	0.3
名所・旧跡・歴史	0.0	-11.2	0.2	-4.7	-2.2	-2.7	-1.4	3.1	5.7	-1.6
行楽(遊園地、観光施設等)	0.0	0.0	1.4	-1.9	-5.7	-2.0	0.3	-3.6	5.0	-1.9
慰安旅行	0.0	-5.9	-0.5	-1.0	0.9	-0.2	-0.3	1.0	0.0	-0.1
登山・トレッキング	0.0	0.0	1.8	1.4	0.0	-0.6	-0.5	-3.0	0.0	-0.2
スポーツ・レクリエーション	0.0	-5.9	-0.2	-4.1	-1.9	-4.8	-1.4	-4.9	-2.7	-3.0
収穫体験	0.0	9.1	2.7	-0.7	-0.9	0.3	0.5	-1.6	0.0	0.1
ものづくり体験	0.0	0.0	-0.7	1.7	-0.9	-0.2	-0.3	-0.6	0.0	-0.1
ショッピング	0.0	-8.5	4.6	5.7	4.2	4.7	3.1	-0.7	-8.5	3.5
郷土料理	0.0	-11.8	0.4	-1.0	-5.1	-2.1	2.4	1.0	1.9	-1.2
文化・芸術	0.0	-5.9	-1.3	5.4	0.4	1.6	4.5	9.1	9.2	3.0
祭り・イベント	0.0	18.2	2.8	2.5	3.4	1.5	0.9	-0.2	3.8	2.0
保養・休養	0.0	9.1	-0.1	-2.8	-0.3	-0.6	-2.9	0.1	7.7	-0.9
旅行先での出会い・交流	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.7	-0.6	0.0	-0.2
目的地とは別の立ち寄り	0.0	0.0	0.8	0.7	-0.9	0.8	0.4	0.0	0.0	0.3
その他	0.0	-17.6	-0.8	5.0	3.1	-1.0	-2.8	-1.7	-8.5	-0.2

Q 9 : 旅行のきっかけ・動機（複数回答） × Q 2 : 性年代

男性の年代別の旅行のきっかけ・動機については、《10 歳代》・《30 歳代》・《50 歳代》・《60 歳代》・《70 歳代》・《80 歳以上》で「家族・友人の話」、《20 歳代》・《40 歳代》では、「インターネット」が最も多くなっている。

【Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 × Q 2 : 性年代（男性）】

男性	10 歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳 以上	全体
n 値	0	17	145	206	335	438	303	167	43	1,654
家族・友人の話	0.0%	47.1%	37.2%	37.9%	30.1%	32.0%	33.0%	38.9%	37.2%	34.0%
観光案内所・情報センター	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.2%	1.4%	1.7%	1.2%	2.3%	1.3%
旅行業者	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.9%	0.7%	1.8%	4.7%	0.8%
テレビ・ラジオの番組	0.0%	0.0%	3.4%	4.4%	3.0%	4.1%	3.6%	2.4%	2.3%	3.5%
テレビ・ラジオの CM	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.6%	0.3%	1.8%	2.3%	0.8%
インターネット	0.0%	29.4%	37.9%	31.6%	33.7%	24.0%	18.8%	10.2%	0.0%	25.2%
新聞・雑誌の記事	0.0%	0.0%	1.4%	2.4%	1.5%	0.5%	1.0%	3.6%	0.0%	1.4%
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.0%	0.0%	2.1%	0.5%	0.3%	0.9%	1.7%	3.0%	0.0%	1.1%
ガイドブック	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	2.1%	1.6%	2.0%	1.2%	0.0%	1.5%
旅行専門雑誌	0.0%	5.9%	0.7%	1.5%	1.2%	1.1%	1.0%	3.6%	2.3%	1.5%
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0%	0.0%	1.4%	1.9%	1.2%	2.1%	2.0%	1.8%	2.3%	1.8%
観光物産展、キャンペーン	0.0%	0.0%	2.1%	0.5%	1.5%	1.1%	1.7%	2.4%	2.3%	1.5%
パンフレット	0.0%	5.9%	0.0%	0.5%	0.3%	1.1%	3.0%	1.2%	4.7%	1.3%
駅・車内のポスター	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.9%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.5%
その他	0.0%	35.3%	27.6%	26.7%	34.9%	38.8%	43.9%	41.9%	46.5%	36.9%

女性の年代別の旅行のきっかけ・動機については、《10 歳代》を除くすべての年代で「家族・友人の話」が最も多くなっている。《10 歳代》では、「インターネット」が最も多くなっている。

【Q 9 : 旅行のきっかけ・動機×Q 2 : 性年代（女性）】

女性	10 歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳 以上	全体
n 値	0	14	126	180	270	342	286	154	28	1,400
家族・友人の話	0.0%	21.4%	45.2%	36.1%	35.9%	36.5%	37.1%	46.1%	50.0%	38.4%
観光案内所・情報センター	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.7%	0.9%	2.1%	0.0%	0.0%	0.9%
旅行者	0.0%	7.1%	0.0%	0.6%	0.7%	1.2%	2.4%	5.2%	0.0%	1.6%
テレビ・ラジオの番組	0.0%	0.0%	2.4%	0.6%	4.8%	4.4%	4.2%	3.2%	0.0%	3.5%
テレビ・ラジオの CM	0.0%	0.0%	0.8%	1.7%	1.1%	1.5%	3.1%	1.3%	0.0%	1.6%
インターネット	0.0%	28.6%	38.1%	31.1%	26.3%	24.3%	13.3%	5.8%	7.1%	22.2%
新聞・雑誌の記事	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.5%	0.6%	1.0%	0.6%	0.0%	0.8%
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.0%	0.0%	0.8%	2.2%	1.1%	1.5%	2.1%	6.5%	10.7%	2.3%
ガイドブック	0.0%	0.0%	3.2%	2.8%	3.0%	1.5%	1.4%	0.0%	0.0%	1.9%
旅行専門雑誌	0.0%	7.1%	2.4%	1.1%	0.4%	0.6%	2.8%	1.3%	0.0%	1.4%
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	1.9%	2.0%	2.1%	1.3%	0.0%	1.7%
観光物産展、キャンペーン	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.4%	0.9%	1.4%	0.0%	0.0%	0.6%
パンフレット	0.0%	7.1%	1.6%	1.7%	1.5%	1.5%	2.4%	3.2%	0.0%	1.9%
駅・車内のポスター	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%
その他	0.0%	42.9%	19.0%	28.9%	33.3%	34.2%	35.7%	34.4%	39.3%	32.5%

Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）×Q2：性年代

年代別の県内観光に利用した交通機関については、すべての年代で男性、女性ともに「自家用車、社用・公用車」が最も多くなっている。

【Q10：県内観光に利用した交通機関×Q2：性年代】

男性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
n 値	0	17	145	206	335	438	303	167	43	1,654
JR 在来線	0.0%	0.0%	17.2%	10.7%	7.5%	6.4%	2.6%	2.4%	2.3%	6.8%
私鉄・地下鉄	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.3%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%
貸切バス・観光バス	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.3%	0.9%	3.0%	6.6%	7.0%	1.8%
高速バス	0.0%	0.0%	3.4%	0.5%	0.3%	0.7%	0.7%	0.6%	0.0%	0.8%
市内バス	0.0%	0.0%	1.4%	1.5%	0.6%	1.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.9%
タクシー・ハイヤー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.3%
レンタカー	0.0%	0.0%	3.4%	2.4%	1.8%	2.5%	2.0%	0.0%	2.3%	2.1%
自家用車、社用・公用車	0.0%	82.4%	75.2%	82.5%	85.1%	82.9%	88.4%	87.4%	83.7%	84.1%
その他	0.0%	17.6%	8.3%	6.3%	6.3%	8.7%	4.6%	4.2%	4.7%	6.7%

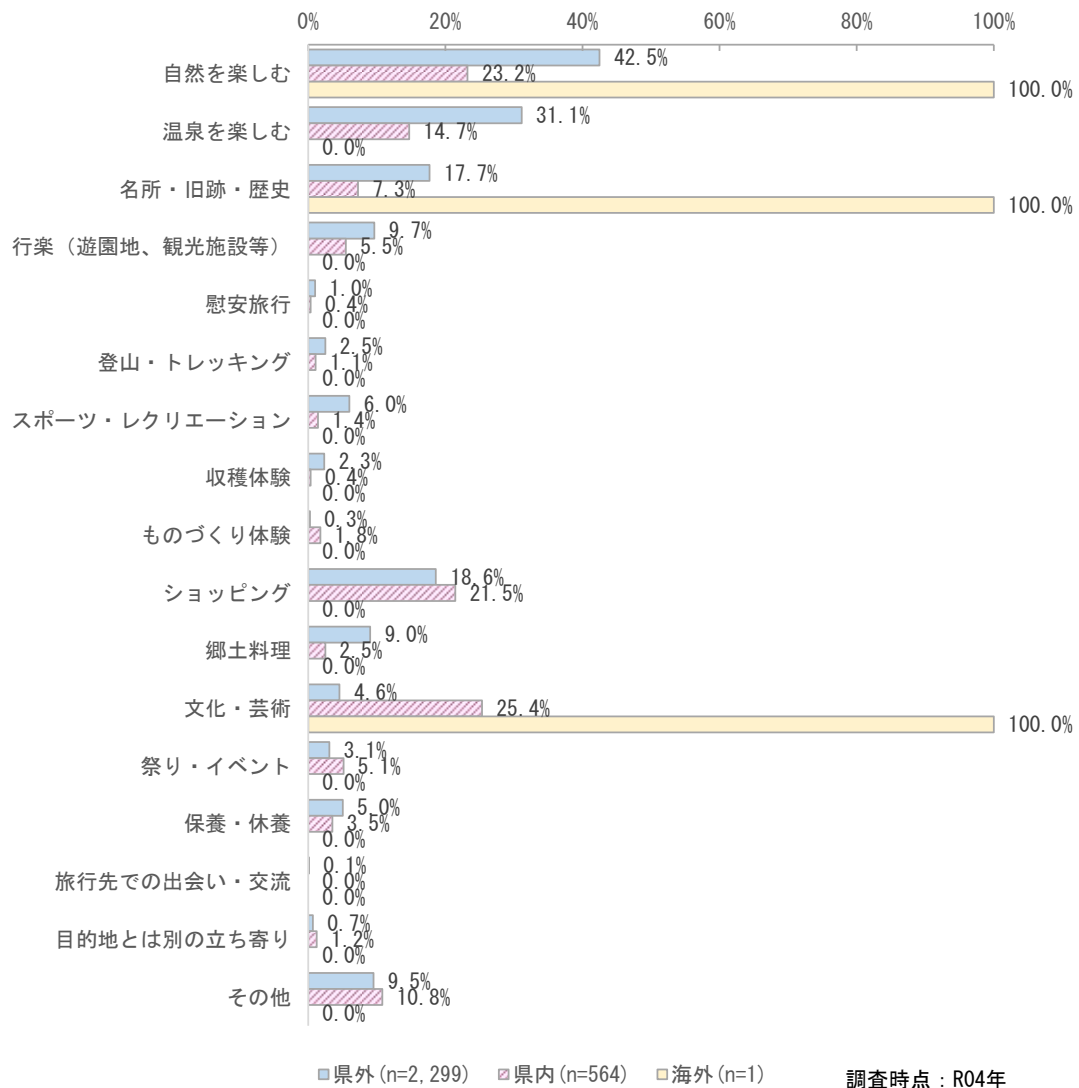
女性	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
n 値	0	14	126	180	270	342	286	154	28	1,400
JR 在来線	0.0%	7.1%	10.3%	8.3%	10.0%	7.6%	3.8%	4.5%	3.6%	7.2%
私鉄・地下鉄	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
貸切バス・観光バス	0.0%	7.1%	0.0%	1.7%	0.7%	1.2%	4.2%	8.4%	3.6%	2.6%
高速バス	0.0%	0.0%	3.2%	0.6%	0.4%	1.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.9%
市内バス	0.0%	0.0%	0.8%	1.1%	1.9%	1.2%	1.4%	0.6%	0.0%	1.2%
タクシー・ハイヤー	0.0%	0.0%	0.8%	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
レンタカー	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.7%	1.5%	1.0%	1.9%	0.0%	1.4%
自家用車、社用・公用車	0.0%	78.6%	84.1%	89.4%	87.8%	89.8%	89.2%	83.8%	92.9%	88.0%
その他	0.0%	14.3%	4.8%	2.8%	1.9%	2.3%	2.1%	2.6%	3.6%	2.6%

(2) 居住地別クロス

Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答) × Q 1 : 居住地

居住地別の観光の主な目的については、《県外》では「自然を楽しむ」、《県内》では「文化・芸術」が最も多くなっている。

【Q 4 - 2 : 観光の主な目的 × Q 1 : 居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「スポーツ・レクリエーション」が3.1ポイント増加、「ショッピング」が5.7ポイント増加、「行楽（遊園地、観光施設等）」は3.7ポイント減少している。《県内》では「自然を楽しむ」が8.5ポイント、「文化・芸術」が6.3ポイント減少している。

■ 前年対比

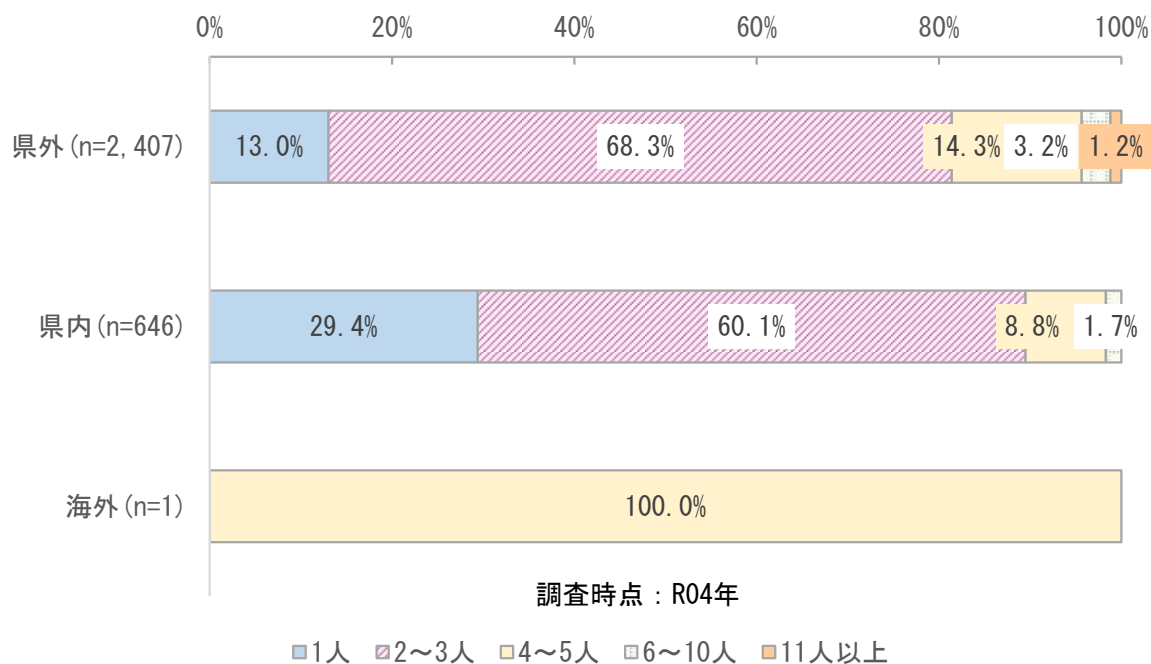
比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
自然を楽しむ	-0.7	-8.5	33.3
温泉を楽しむ	-1.5	0.3	0.0
名所・旧跡・歴史	1.4	0.4	50.0
行楽(遊園地、観光施設等)	-3.7	0.9	-33.3
慰安旅行	-0.4	-0.1	0.0
登山・トレッキング	0.1	0.6	-16.7
スポーツ・レクリエーション	3.1	-0.6	0.0
収穫体験	-0.5	0.4	0.0
ものづくり体験	-0.1	1.5	0.0
ショッピング	5.7	2.5	0.0
郷土料理	-1.1	0.5	-16.7
文化・芸術	-0.9	-6.3	83.3
祭り・イベント	1.5	1.3	0.0
保養・休養	0.0	1.7	0.0
旅行先での出会い・交流	-0.5	-0.3	0.0
目的地とは別の立ち寄り	-0.6	0.2	0.0
その他	-1.2	1.4	0.0

Q 5－１：旅行人数×Q １：居住地

居住地別の旅行人数については、すべての居住地において「２～３人」が最も多くなっている。

前年の調査と比較すると、《県外》では「１人」が３.０ポイント増加しており、「４～５人」が３.２ポイント減少している。《県内》では「１人」が４.２ポイント増加している。

【Q 5－１：旅行人数×Q １：居住地】



■ 前年対比

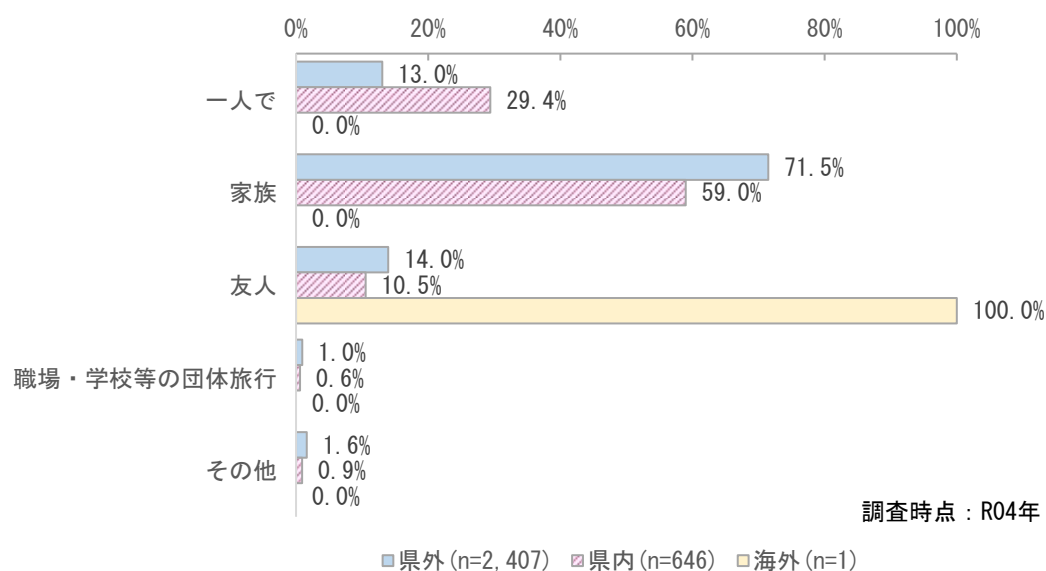
比較増減	県外	県内	海外
１人	3.0	4.2	-16.7
２～３人	0.9	-0.7	-50.0
４～５人	-3.2	-2.5	66.7
６～１０人	-0.9	-0.3	0.0
１１人以上	0.3	-0.7	0.0

Q 5－2：同行者（複数回答）× Q 1：居住地

居住地別の同行者については、《県外》・《県内》ともに「家族」が最も多くなっている。

前年の調査と比較すると、《県外》では「一人で」が 3.0 ポイント、「家族」が 4.6 ポイント増加、「友人」が 6.0 ポイント減少している。また、《県内》では「一人で」が 4.2 ポイント、「家族」が 5.9 ポイント増加、「友人」が 8.8 ポイント減少している。

【Q 5－2：同行者× Q 1：居住地】



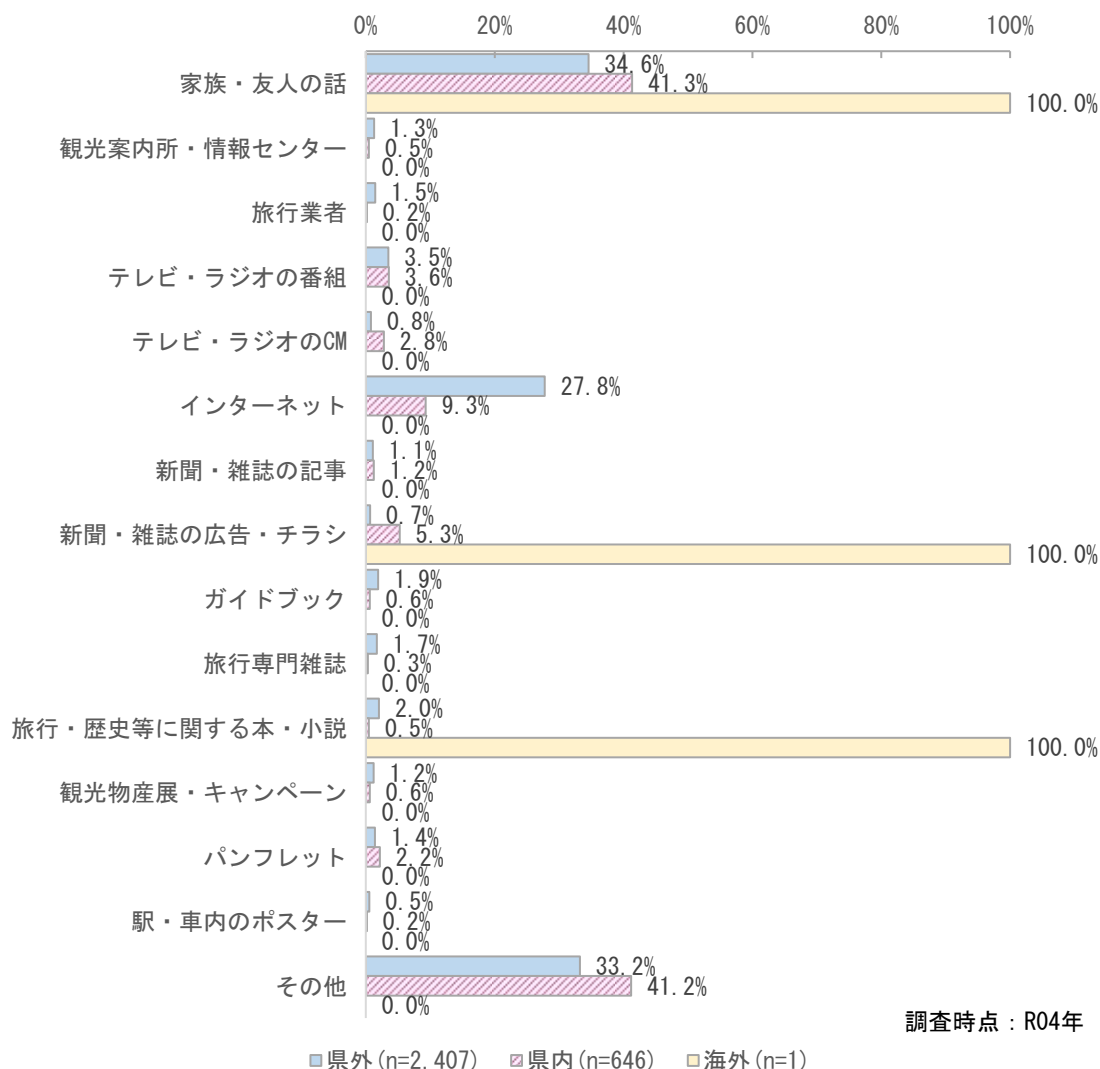
■ 前年対比

比較増減	県外	県内	海外
一人で	3.0	4.2	-16.7
家族	4.6	5.9	-33.3
友人	-6.0	-8.8	66.7
職場・学校等の団体旅行	-0.5	-0.3	0.0
その他	-0.7	-1.0	-16.7

Q 9 : 旅行のきっかけ・動機（複数回答）× Q 1 : 居住地

居住地別の旅行のきっかけ・動機については、《県外》・《県内》ともに「家族・友人の話」が最も多くなっている。

【Q 9 : 旅行のきっかけ・動機× Q 1 : 居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「家族・友人の話」が3.1ポイント減少している。

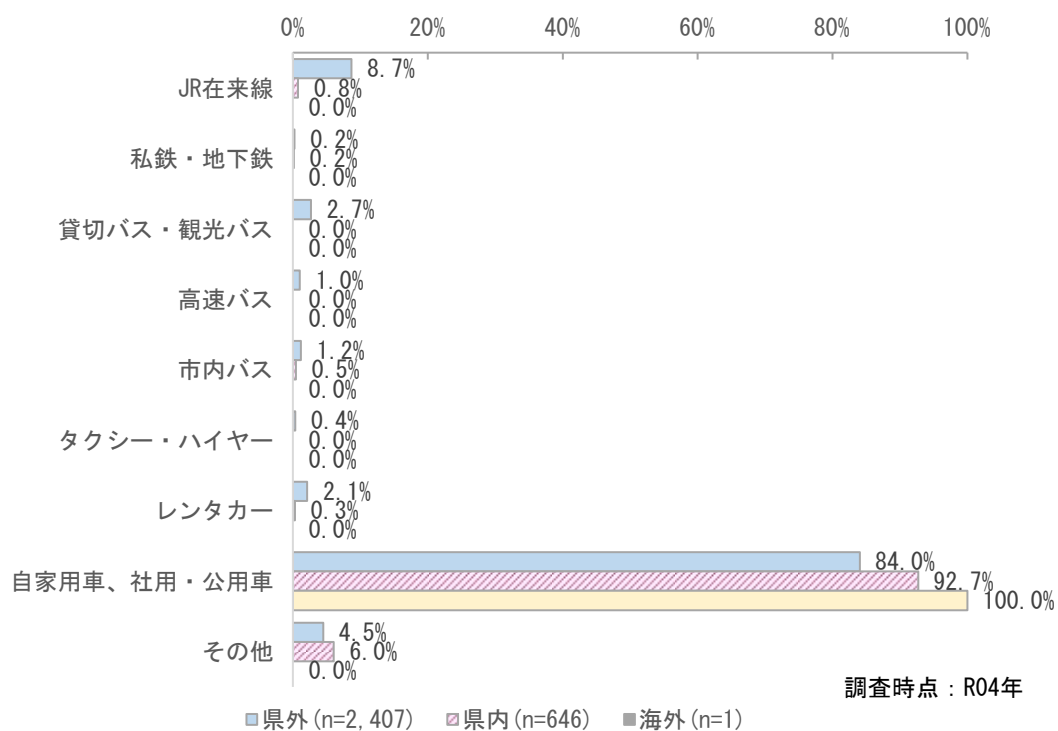
■ 前年対比

比較増減	県外	県内	海外
家族・友人の話	-3.1	2.4	33.3
観光案内所・情報センター	-0.6	-0.8	0.0
旅行業者	0.5	0.2	0.0
テレビ・ラジオの番組	-1.3	-0.9	-16.7
テレビ・ラジオのCM	-0.4	-1.4	0.0
インターネット	1.7	-0.5	-50.0
新聞・雑誌の記事	0.1	0.0	-16.7
新聞・雑誌の広告・チラシ	-0.1	2.1	83.3
ガイドブック	-1.5	-0.2	-16.7
旅行専門雑誌	0.0	0.2	0.0
旅行・歴史等に関する本・小説	-0.2	0.4	100.0
観光物産展・キャンペーン	-0.1	-0.5	0.0
パンフレット	-0.4	-2.3	0.0
駅・車内のポスター	0.4	-0.6	0.0
その他	5.1	3.0	0.0

Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）× Q 1：居住地

居住地別の県内観光に利用した交通機関については、《県外》・《県内》ともに「自家用車、社用・公用車」が最も多くなっている。

【Q10：県内観光に利用した交通機関× Q 1：居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「ＪＲ在来線」が３．８ポイント減少している。

■ 前年対比

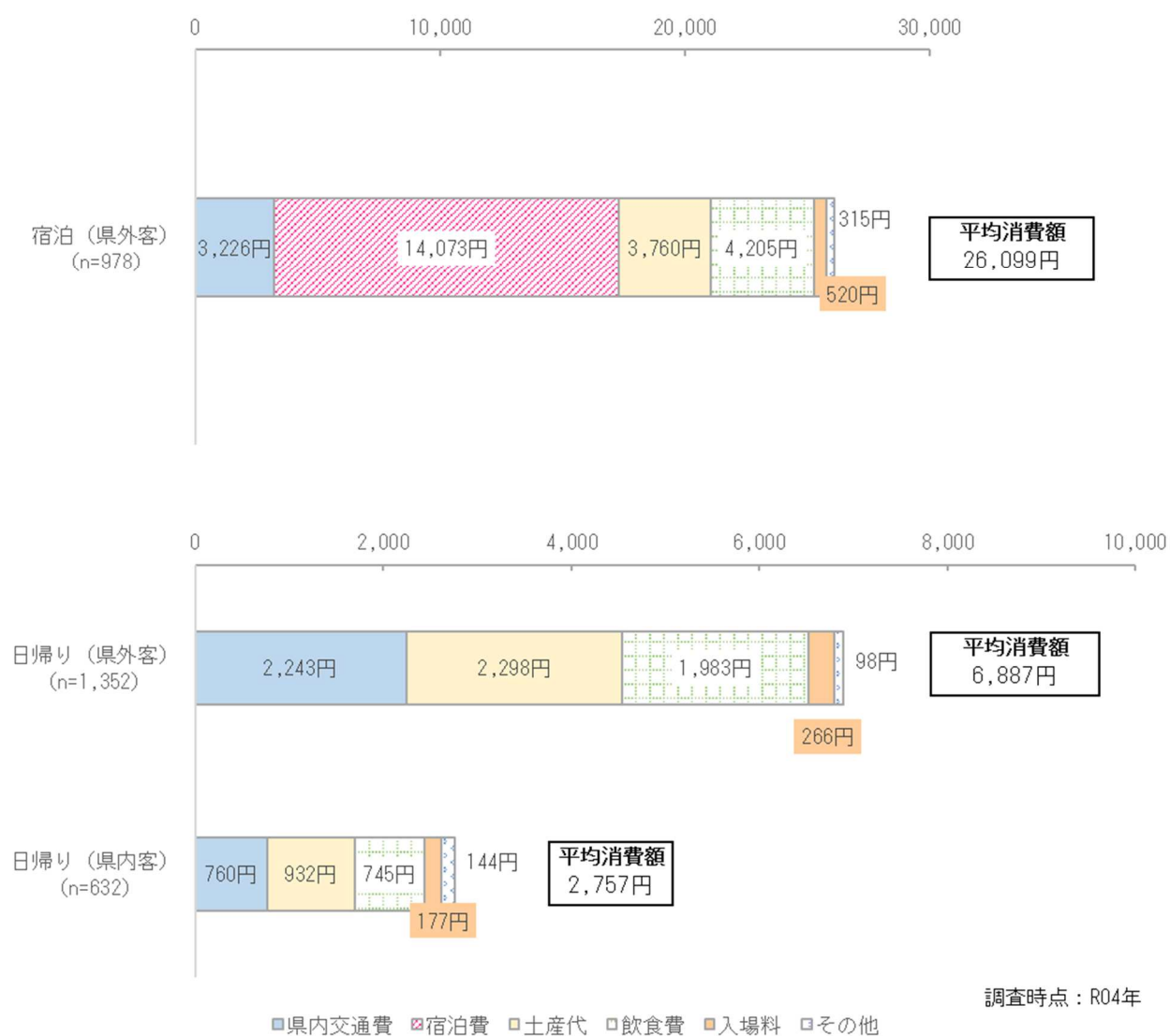
比較増減	県外	県内	海外
JR 在来線	-3.8	-2.9	-33.3
私鉄・地下鉄	-0.6	0.2	0.0
貸切バス・観光バス	1.7	-0.1	-16.7
高速バス	-0.8	0.0	-33.3
市内バス	-1.5	-0.4	0.0
タクシー・ハイヤー	-1.6	-0.1	0.0
レンタカー	-1.8	0.2	0.0
自家用車、社用・公用車	0.9	2.3	83.3
その他	0.5	-3.0	0.0

Q12：観光消費額（パッケージ利用者以外）× Q 1：居住地

《宿泊（県外客）》における「宿泊費」が平均消費額に大きく影響している他、「県内交通費」や「土産代」、「飲食費」の平均額は旅行日数の多さから日帰りと比べて高くなっている。また、日帰りでも、《日帰り（県内客）》より《日帰り（県外客）》の方が「県内交通費」、「土産代」、「飲食費」の平均額が高くなっている。

【Q12－1：平均消費額× Q 1：居住地× Q 3－1 a：滞在状況】

（パッケージ利用者以外）



前年の調査と比較すると、《宿泊（県外客）》、《日帰り（県外客）》、《日帰り（県内客）》の全てで「平均消費額」が減少している他、《宿泊（県外客）》では「県内交通費」、「宿泊費」、「土産代」、「飲食費」「入場料」が減少している。《日帰り（県外客）》は全ての項目において減少している。また、《日帰り（県内客）》では大きな差異はみられない。

■ 前年対比

カテゴリ（円）		令和 04 年	令和 03 年	比較増減
平均消費額	宿泊（県外客）	26,099 円	33,573 円	-7,474 円
	日帰り（県外客）	6,887 円	9,517 円	-2,630 円
	日帰り（県内客）	2,757 円	3,272 円	-514 円
県内交通費	宿泊（県外客）	3,226 円	5,832 円	-2,606 円
	日帰り（県外客）	2,243 円	3,809 円	-1,566 円
	日帰り（県内客）	760 円	667 円	93 円
宿泊費	宿泊（県外客）	14,073 円	16,156 円	-2,083 円
土産代	宿泊（県外客）	3,760 円	4,753 円	-993 円
	日帰り（県外客）	2,298 円	2,765 円	-468 円
	日帰り（県内客）	932 円	951 円	-19 円
飲食費	宿泊（県外客）	4,205 円	5,785 円	-1,579 円
	日帰り（県外客）	1,983 円	2,426 円	-444 円
	日帰り（県内客）	745 円	1,143 円	-398 円
入場料	宿泊（県外客）	520 円	764 円	-244 円
	日帰り（県外客）	266 円	306 円	-40 円
	日帰り（県内客）	177 円	255 円	-79 円
その他	宿泊（県外客）	315 円	284 円	31 円
	日帰り（県外客）	98 円	211 円	-113 円
	日帰り（県内客）	144 円	256 円	-113 円

居住地・滞在状況別の観光消費額については、《宿泊（県外客）》では「1万円以上2万円未満」（31.6%）、《日帰り（県外客）》では「5千円以上1万円未満」（38.3%）、《日帰り（県内客）》では「1千円以上3千円未満」（34.2%）が最も多くなっている。

県内交通費については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」（48.7%）、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」（49.9%）、《日帰り（県内客）》では「1千円未満」（50.8%）が最も多くなっている。

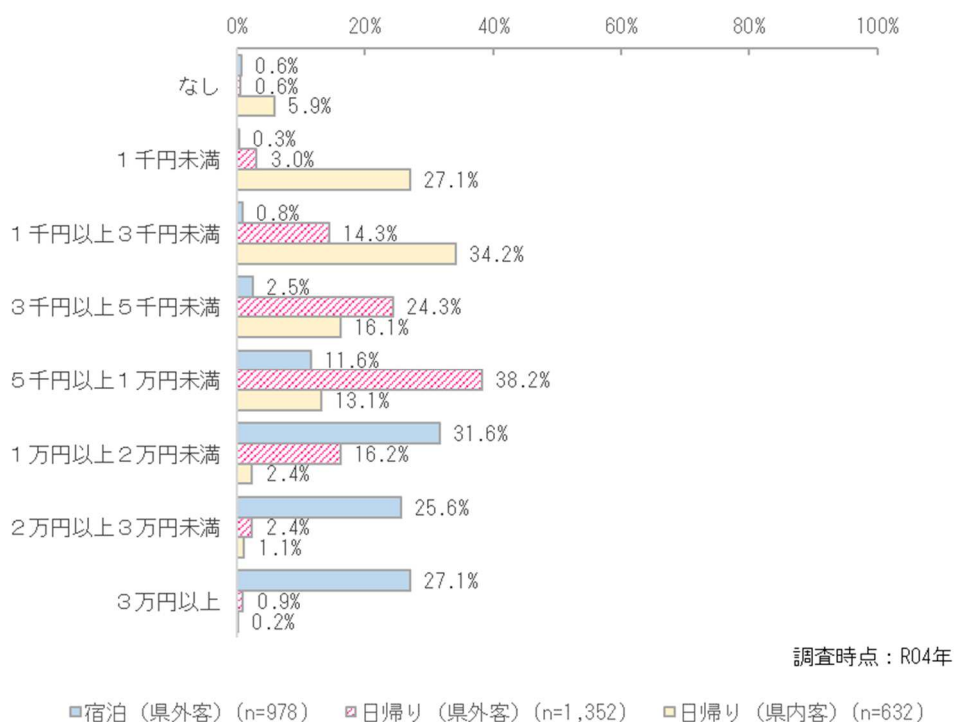
《宿泊（県外客）》の宿泊費については、「1万円以上2万円未満」（30.3%）が最も多くなっている。

土産代については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」（31.7%）、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」（37.5%）、《日帰り（県内客）》では「なし」（66.9%）が最も多くなっている。

飲食費については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」（31.8%）、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」（57.2%）、《日帰り（県内客）》では「なし」（54.9%）が最も多くなっている。

【Q12-2：総消費額×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

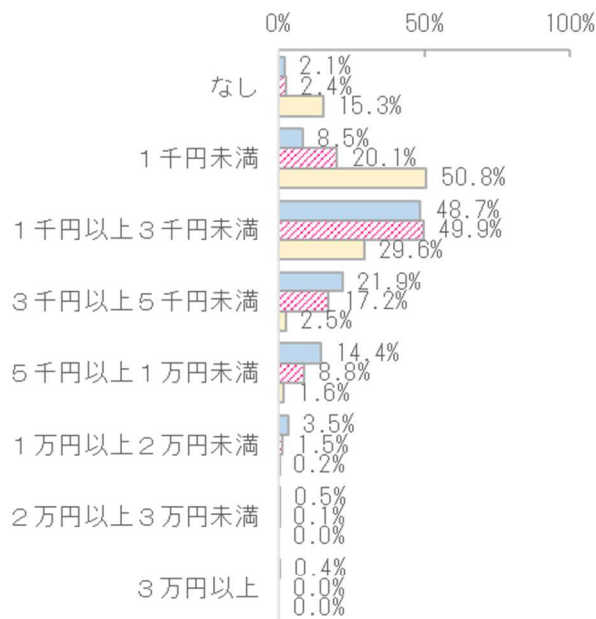
（パックスツアー利用者以外）



【Q12-3：使途別費用×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

(パックツアー利用者以外)

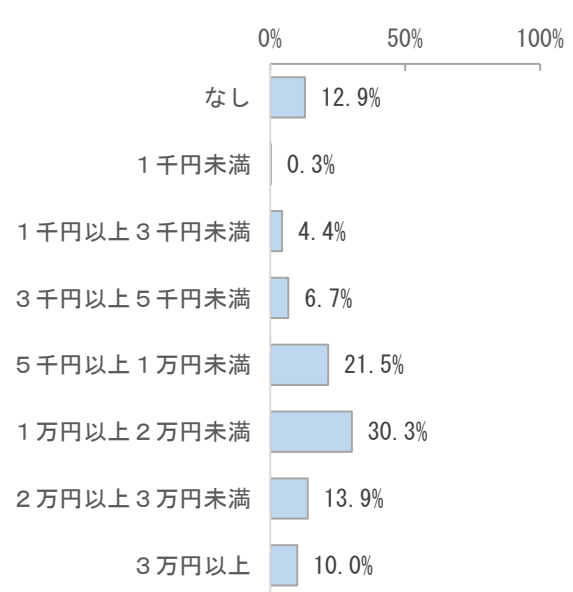
《県内交通費》



調査時点：R04年

- 宿泊（県外客）(n=978)
- 日帰り（県外客）(n=1,352)
- 日帰り（県内客）(n=632)

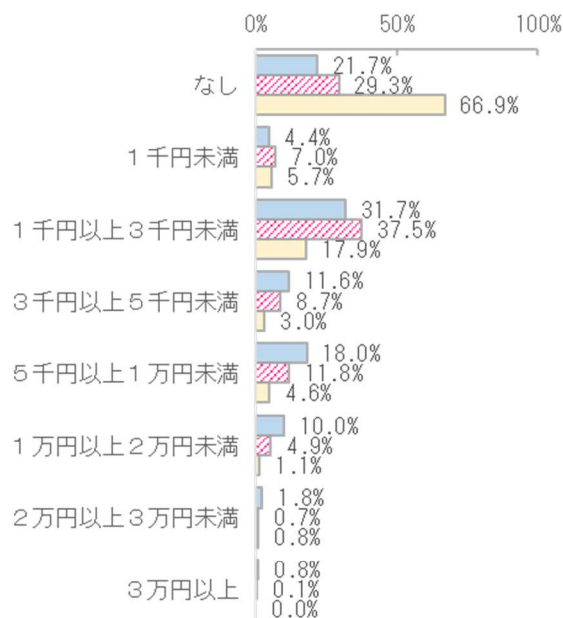
《宿泊費》



調査時点：R04年

- 宿泊（県外客）(n=978)

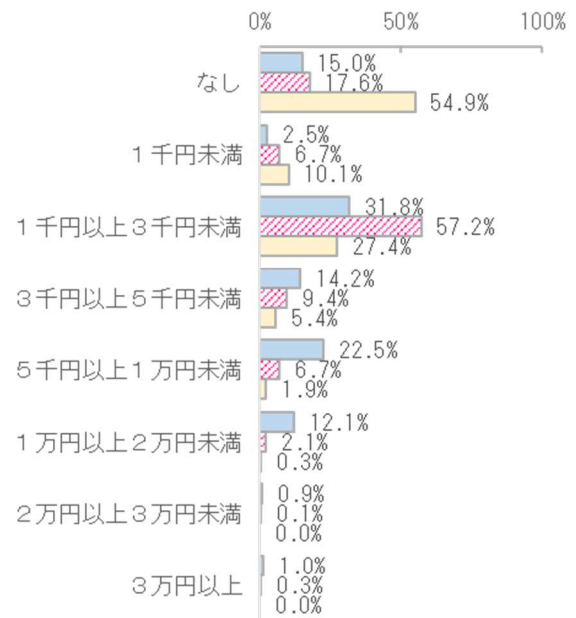
《土産代》



調査時点：R04年

- 宿泊（県外客）(n=978)
- 日帰り（県外客）(n=1,352)
- 日帰り（県内客）(n=632)

《飲食費》



調査時点：R04年

- 宿泊（県外客）(n=978)
- 日帰り（県外客）(n=1,352)
- 日帰り（県内客）(n=632)

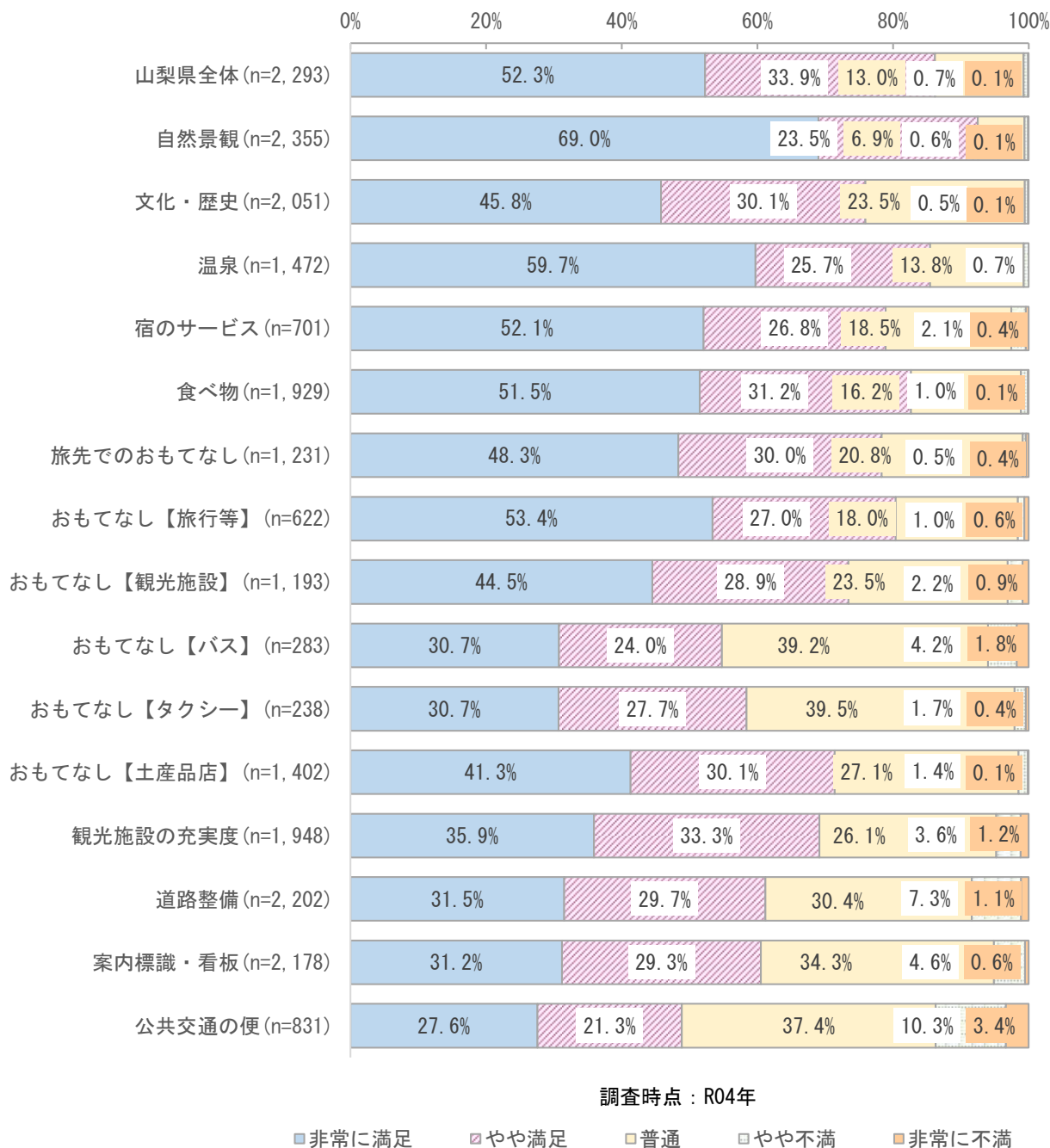
Q13：満足度×Q1：居住地

県外居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が86.2%となっている。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」（92.5%）となっている。

「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」（13.7%）となっている。

【Q13：満足度×Q1：居住地（県外）】

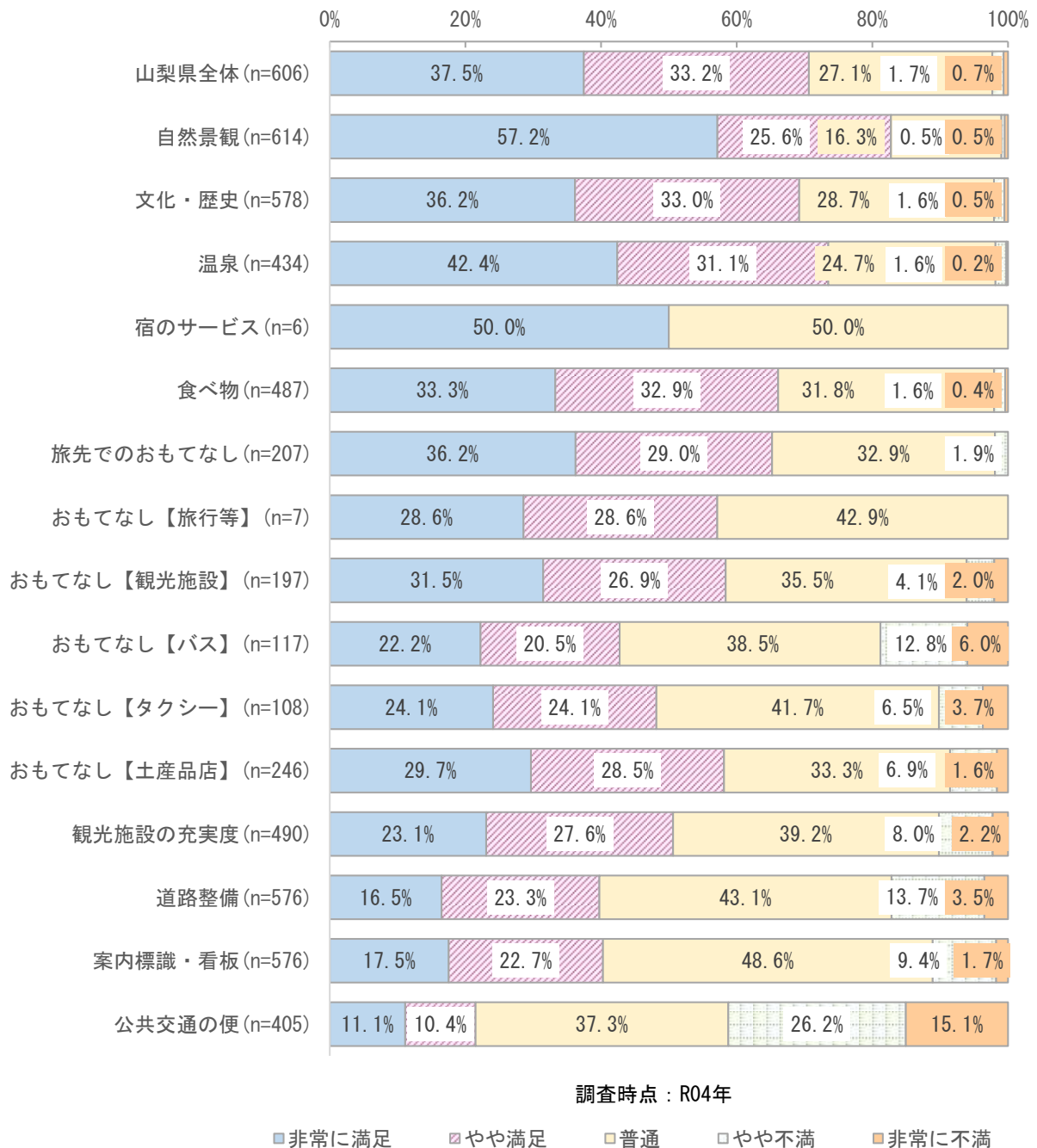


県内居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が70.7%となっている。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」（82.8%）となっている。

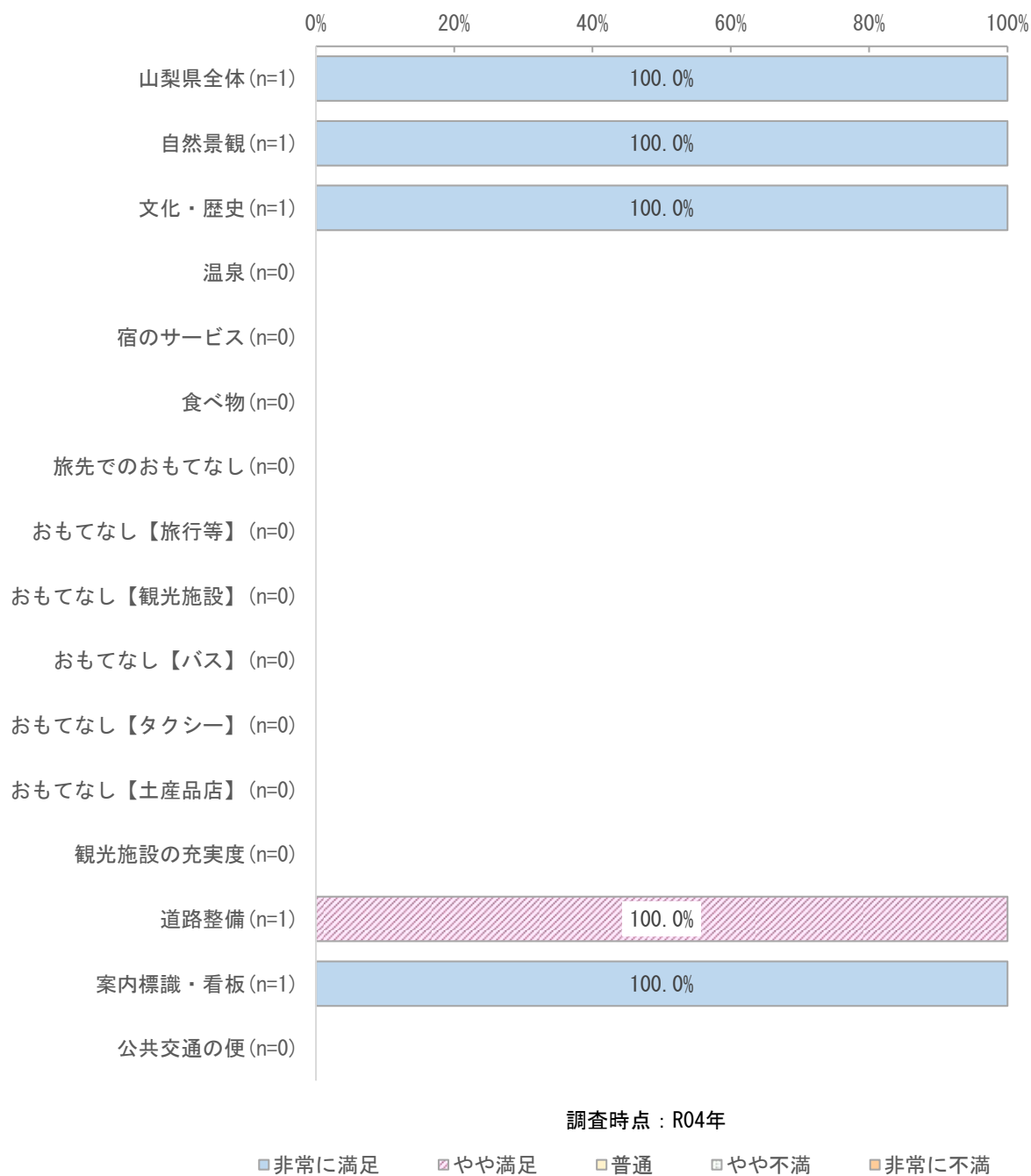
「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」（41.3%）となっている。

【Q13：満足度×Q1：居住地（県内）】



海外居住者については以下の通りとなっている。

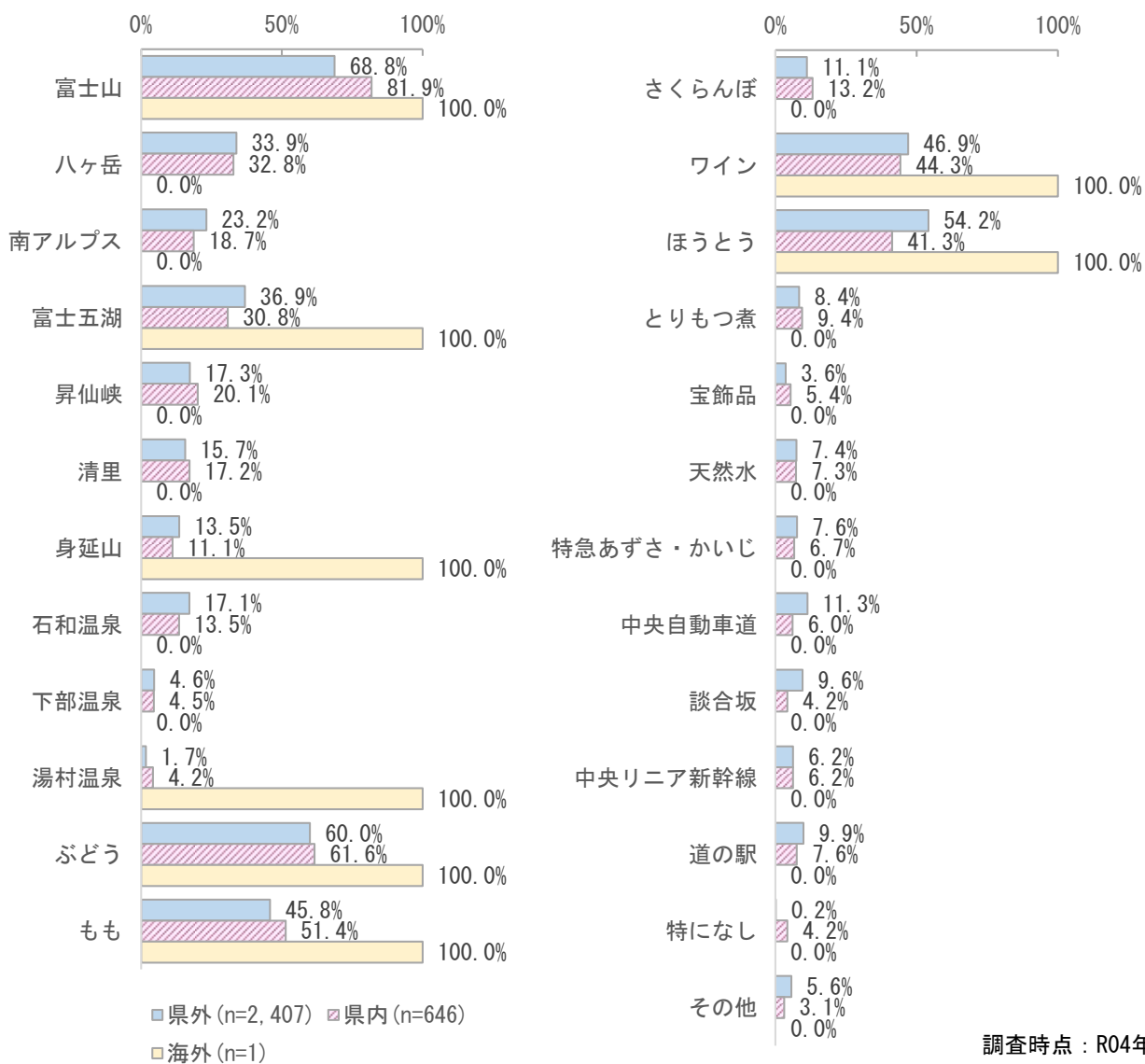
【Q13：満足度×Q1：居住地（海外）】



Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の山梨県と聞いてイメージするものについては、《県外》・《県内》で「富士山」が最も多くなっている。

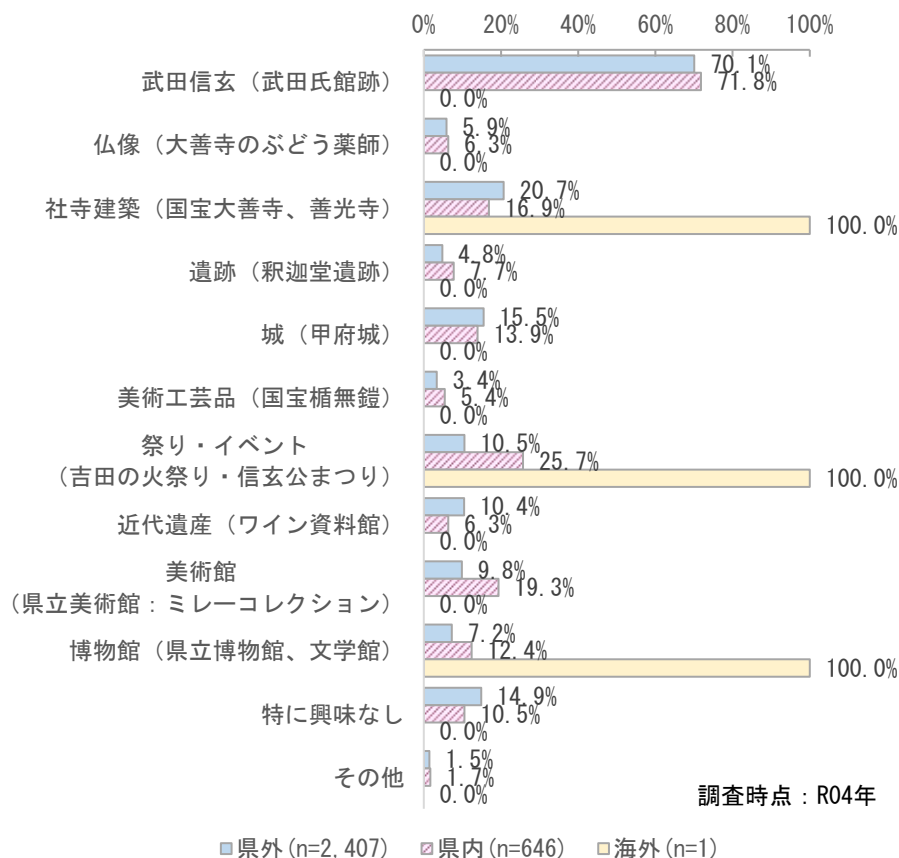
【Q15：山梨県と聞いてイメージするもの×Q1：居住地】



Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）× Q1：居住地

居住地別の山梨県の歴史・文化について興味がある分野については、《県外》・《県内》で「武田信玄（武田氏館跡）」が最も多くなっている。

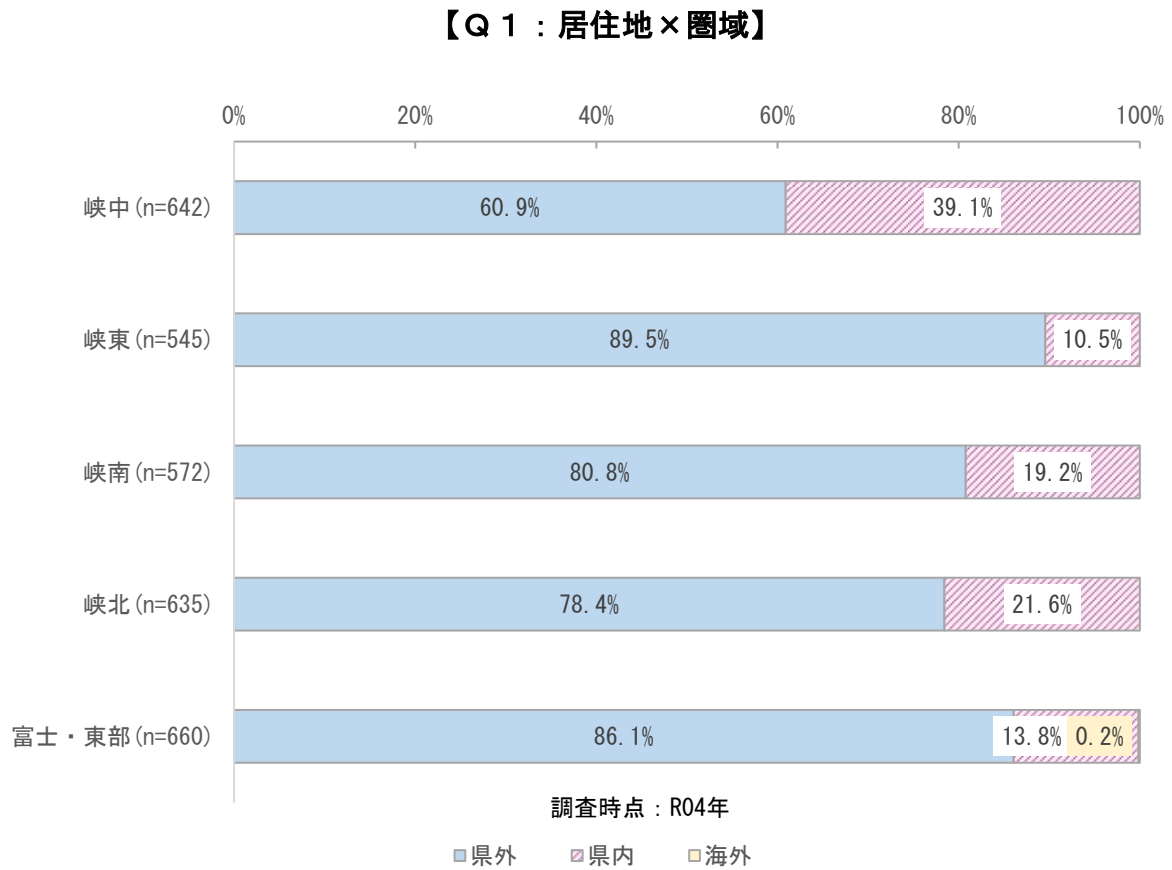
【Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野× Q1：居住地】



(3) 圏域別クロス

Q 1 : 居住地 × 圏域

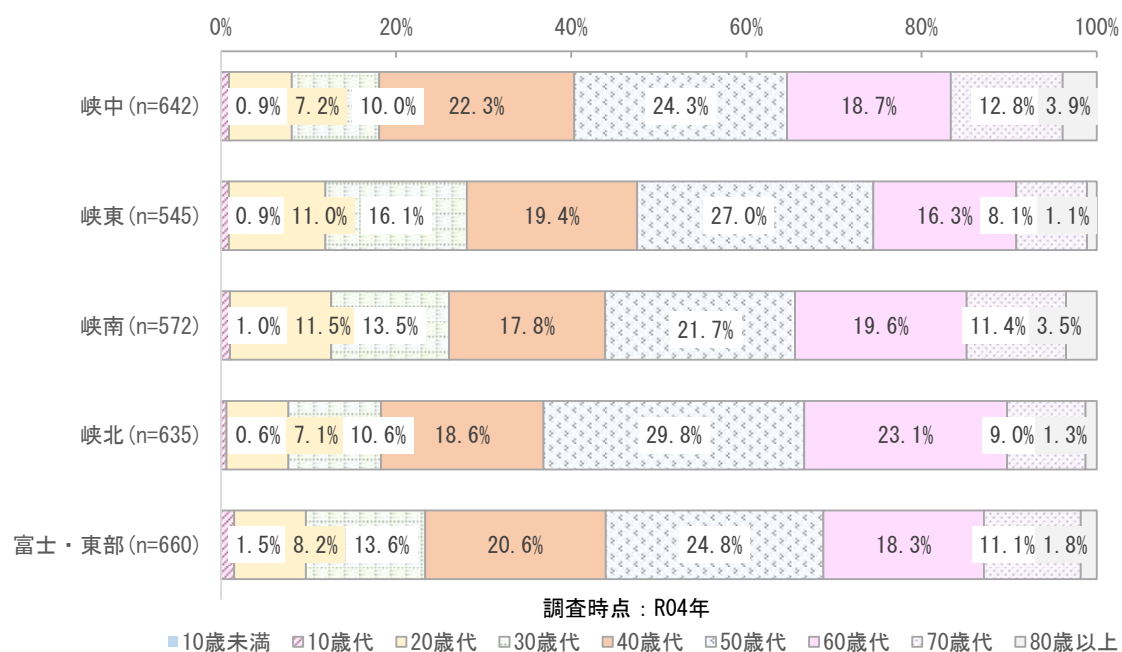
圏域別の居住地については、すべての圏域で「県外」が最も多くなっている。



Q 2 - 2 : 年代×圏域

圏域別の年代については、すべての圏域において「50 歳代」が最も多くなっている。

【Q 2 - 2 : 年代×圏域】



前年の調査と比較すると、《峡中》では「40 歳代」が 3.2 ポイント増加、「20 歳代」が 3.6 ポイント減少している。《峡東》では「50 歳代」が 6.2 ポイント増加、「60 歳代」が 3.3 ポイント増加、「20 歳代」が 7.9 ポイント減少、「30 歳代」が 6.0 ポイント減少している。《峡南》では「80 歳以上」が 3.2 ポイント増加、「50 歳代」が 3.4 ポイント減少、「60 歳代」が 4.2 ポイント減少している。《峡北》では「50 歳代」が 8.1 ポイント増加、「60 歳代」が 7.4 ポイント増加、「20 歳代」が 8.4 ポイント減少、「30 歳代」が 3.0 ポイント減少している。《富士・東部》では「60 歳代」が 6.3 ポイント増加、「70 歳代」が 3.1 ポイント増加、「20 歳代」が 8.5 ポイント減少、「40 歳代」が 3.3 ポイント減少している。

■ 前年対比

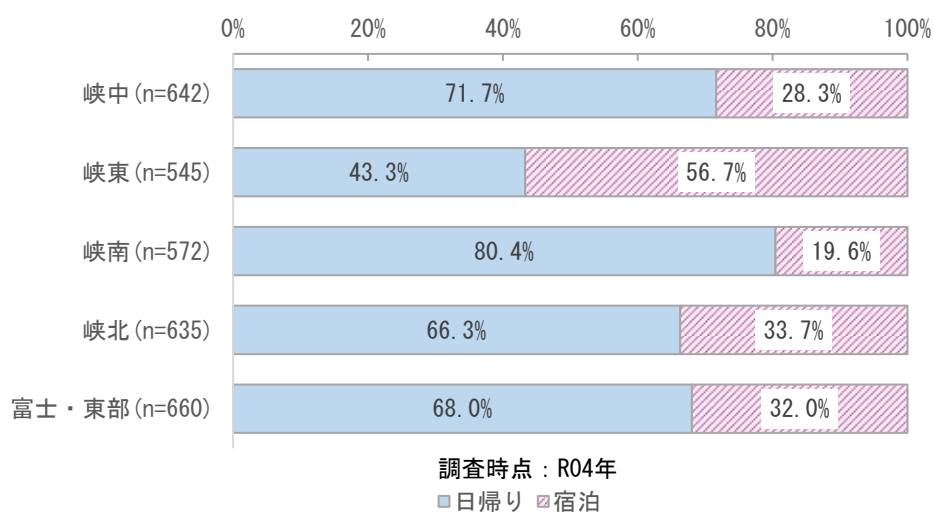
比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
10 歳未満	0.0	-0.3	0.0	0.0	0.0
10 歳代	-1.8	-0.6	-0.3	-0.9	-1.0
20 歳代	-3.6	-7.9	1.0	-8.4	-8.5
30 歳代	-1.5	-6.0	-0.1	-3.0	2.7
40 歳代	3.2	1.8	1.4	-2.9	-3.3
50 歳代	-1.2	6.2	-3.4	8.1	-0.3
60 歳代	0.6	3.3	-4.2	7.4	6.3
70 歳代	2.4	2.9	2.2	-0.1	3.1
80 歳以上	1.9	0.5	3.2	0.0	0.8

Q 3－1 a：滞在状況（日帰り、宿泊）×圏域

圏域別の滞在状況（日帰り、宿泊）については、《峡中》・《峡南》・《峡北》・《富士・東部》で「日帰り」が最も多くなっている。《峡東》では「宿泊」が最も多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡中》・《峡東》・《峡北》・《富士・東部》では「日帰り」が増加、「宿泊」が減少している。

【Q 3－1 a：滞在状況（日帰り、宿泊）×圏域】



■ 前年対比

比較増減	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
日帰り	2.1	5.9	0.6	15.0	13.2
宿泊	-2.1	-5.9	-0.6	-15.0	-13.2

Q 4－2：観光の主な目的（複数回答）×圏域

圏域別の観光の主な目的については、《峡中》では「文化・芸術」、《峡東》・《峡南》では「温泉を楽しむ」、《峡北》・《富士・東部》では「自然を楽しむ」が最も多くなっている。

【Q 4－2：観光の主な目的×圏域】

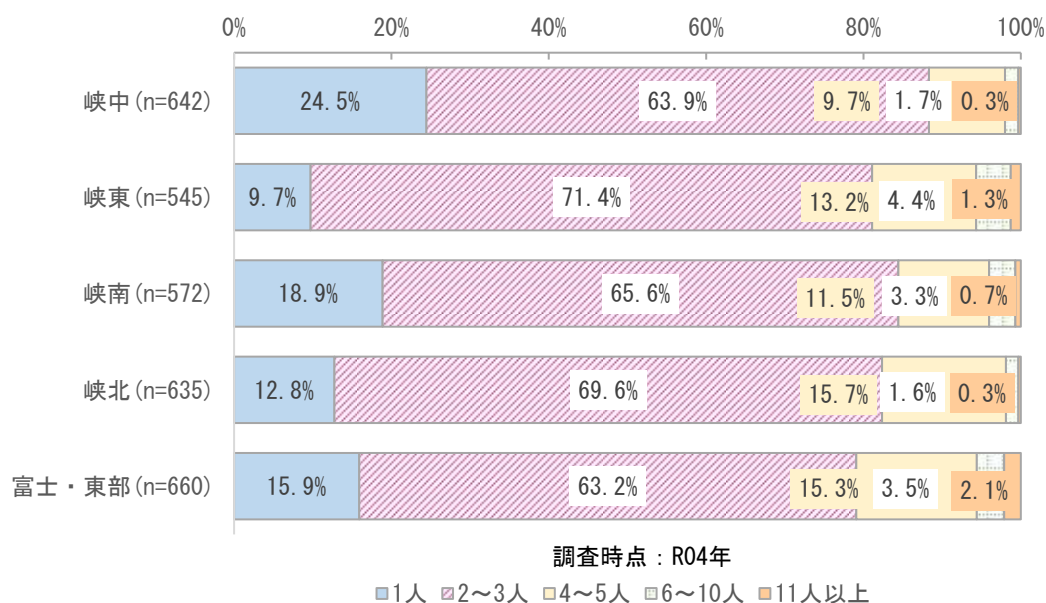
カテゴリ	峡中 (n=576)	峡東 (n=523)	峡南 (n=543)	峡北 (n=611)	富士・東部 (n=611)
自然を楽しむ	17.4%	25.2%	38.3%	51.7%	57.8%
温泉を楽しむ	15.1%	42.8%	56.7%	14.4%	15.1%
名所・旧跡・歴史	32.8%	5.9%	14.0%	5.6%	19.5%
行楽（遊園地、観光施設等）	2.8%	10.5%	6.3%	10.3%	13.9%
慰安旅行	0.3%	3.1%	0.0%	0.3%	0.8%
登山・トレッキング	0.3%	2.1%	3.7%	3.6%	1.5%
スポーツ・レクリエーション	2.6%	3.3%	3.5%	8.0%	7.5%
収穫体験	1.0%	6.3%	2.0%	0.3%	0.7%
ものづくり体験	1.7%	0.4%	0.2%	0.5%	0.0%
ショッピング	3.8%	24.5%	9.2%	47.3%	9.8%
郷土料理	6.8%	9.9%	3.9%	6.1%	11.9%
文化・芸術	38.4%	1.0%	1.3%	1.3%	1.3%
祭り・イベント	7.8%	3.1%	0.7%	2.9%	2.8%
保養・休養	1.6%	3.6%	5.9%	7.9%	4.6%
旅行先での出会い・交流	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%
目的地とは別の立ち寄り	1.2%	1.0%	0.2%	0.8%	0.8%
その他	7.5%	10.3%	12.0%	4.6%	14.7%

Q 5－１：旅行人数×圏域

圏域別の旅行人数については、すべての圏域で「２～３人」が最も多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡東》では「１人」が４.４ポイント、「２～３人」が５.０ポイント増加、「４～５人」が９.５ポイント減少している。《峡北》では「１人」が３.４ポイント増加、「４～５人」が３.２ポイント減少している。《富士・東部》では「１人」が４.２ポイント増加、「２～３人」が３.０ポイント減少している。

【Q 5－１：旅行人数×圏域】



■ 前年対比

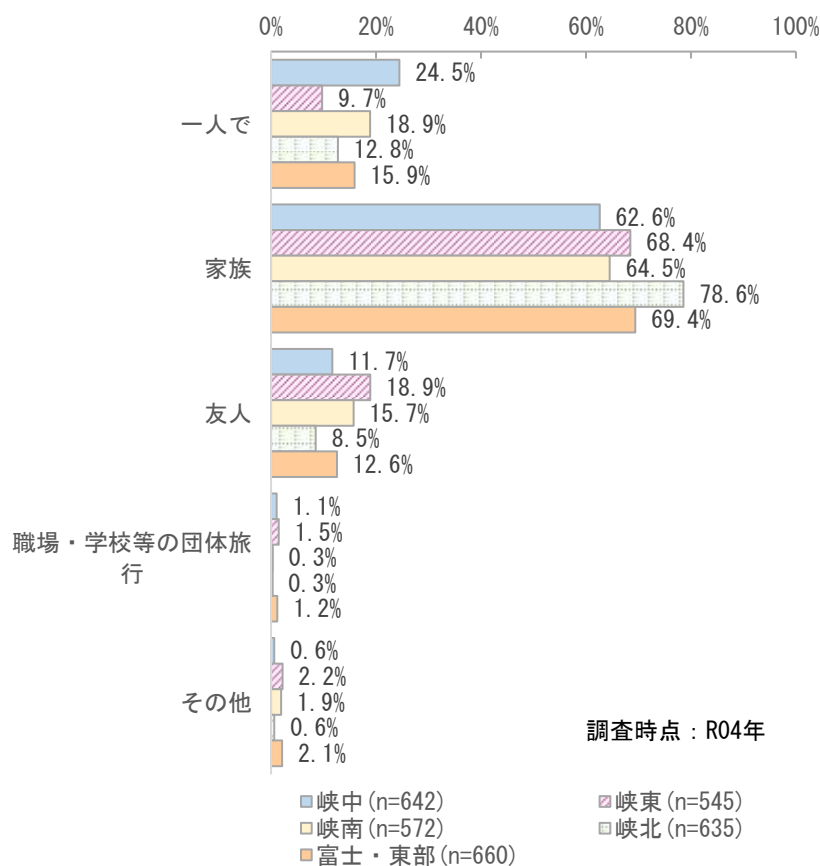
比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
1人	1.8	4.4	-2.1	3.4	4.2
2～3人	0.0	5.0	1.1	1.7	-3.0
4～5人	-1.4	-9.5	1.3	-3.2	-0.8
6～10人	0.1	-0.8	0.2	-2.0	-1.0
11人以上	-0.5	0.8	-0.6	0.1	0.7

Q 5 - 2 : 同行者（複数回答）× 圏域

圏域別の同行者については、すべての圏域で「家族」が最も多くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡中》では大きな差異はみられない。《峡東》では「一人で」が4.4ポイント増加、「家族」が6.1ポイント増加、「友人」が8.2ポイント減少している。《峡南》では「家族」が4.4ポイント増加している。《峡北》では「一人で」が3.4ポイント増加、「家族」が5.6ポイント増加、「友人」が8.1ポイント減少している。《富士・東部》では「一人で」が4.2ポイント増加、「家族」が7.7ポイント増加、「友人」が10.0ポイント減少している。

【Q 5 - 2 : 同行者×圏域】



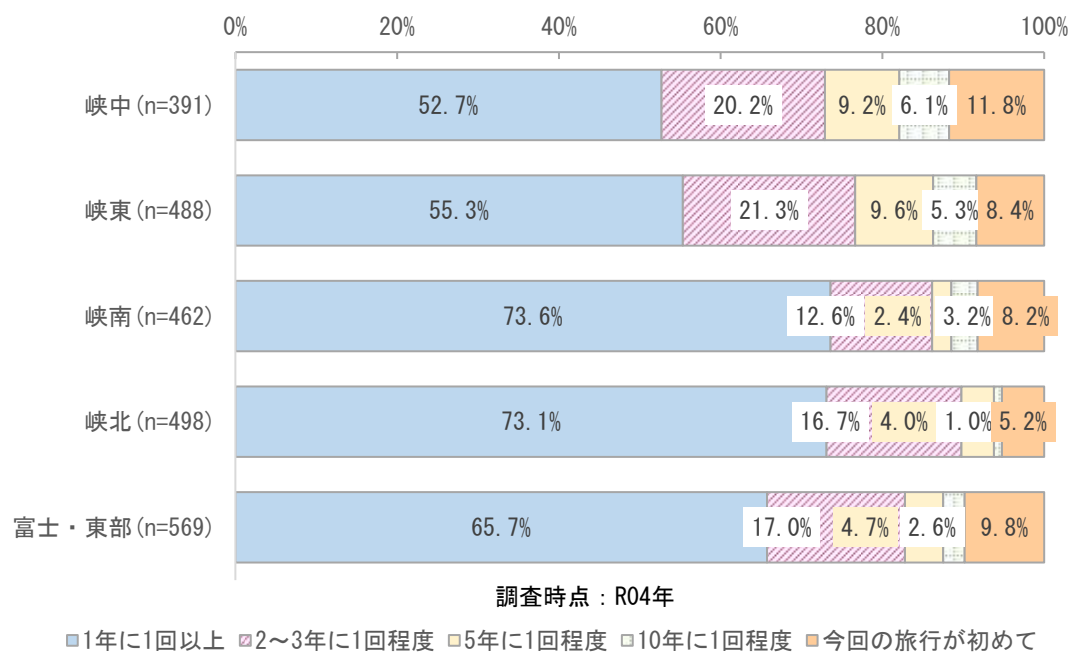
■ 前年対比

比較増減	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
一人で	1.8	4.4	-2.1	3.4	4.2
家族	1.1	6.1	4.4	5.6	7.7
友人	-2.4	-8.2	-1.7	-8.1	-10.0
職場・学校等の団体旅行	-0.2	-0.3	-0.5	-0.3	-0.7
その他	-0.6	-2.5	0.6	0.0	-0.5

Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外の方）×圏域

圏域別の県外の方が山梨県を訪れる頻度については、すべての圏域で「1年に1回以上」が最も多くなっている。

【Q 7 : 山梨県を訪れる頻度（県外の方）×圏域】

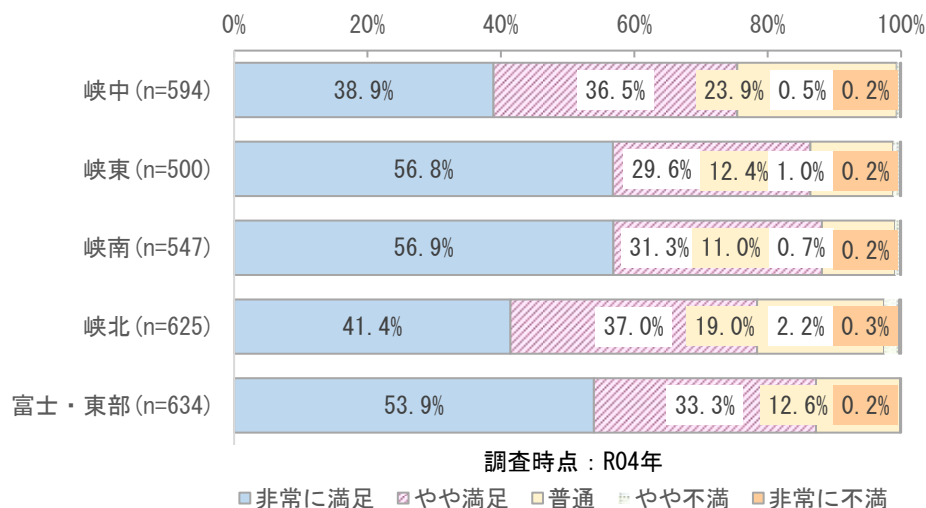


Q13：満足度×圏域

圏域別の山梨県全体の満足度については、すべての圏域で「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が7割を超えている。

前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《峡東》・《峡南》・《富士・東部》で増加、《峡中》・《峡北》で減少している。

【Q13－1：山梨県全体の満足度×圏域】



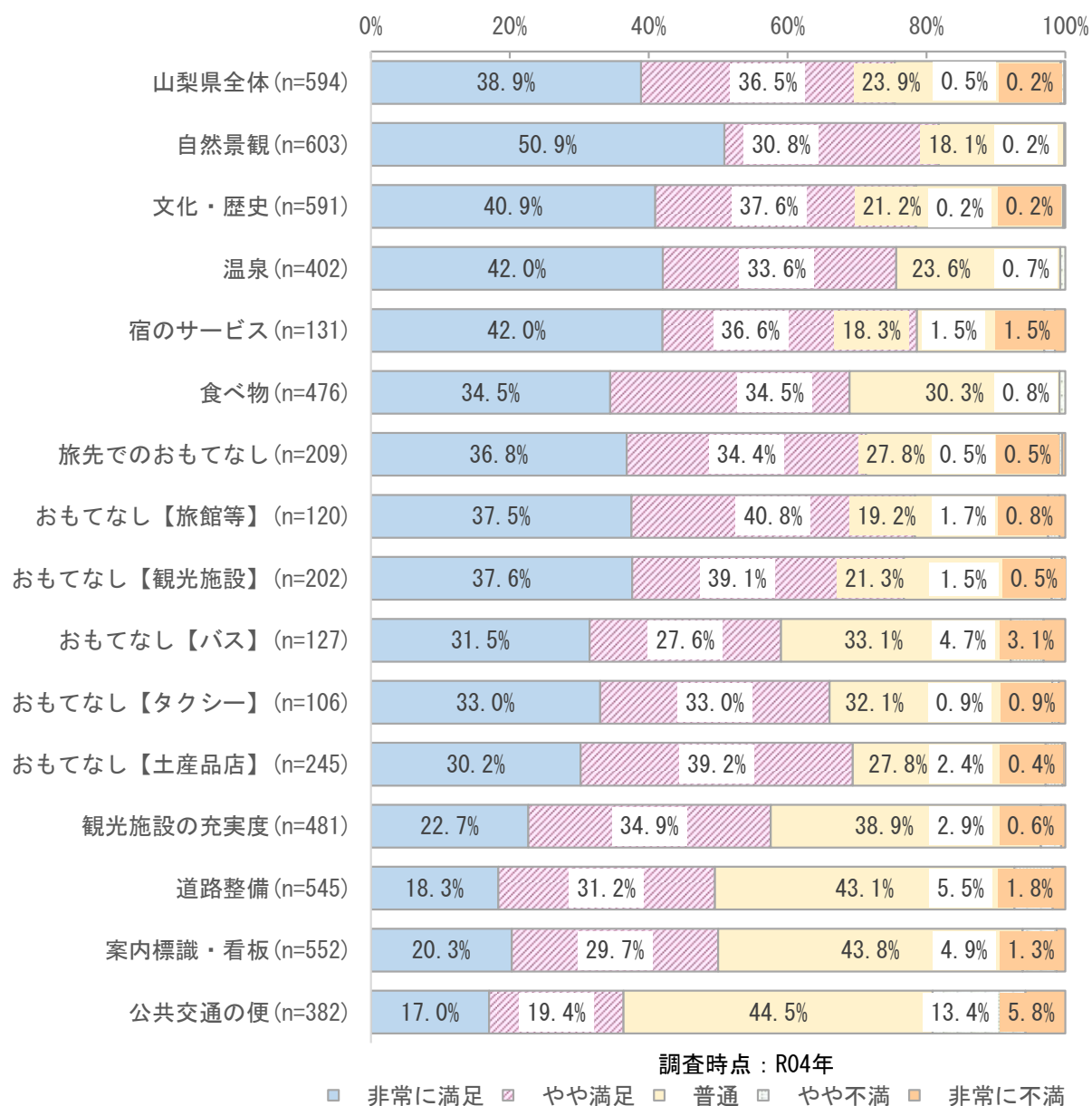
前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
非常に満足	-3.0	14.6	3.8	-10.5	5.5
やや満足	-1.0	-6.9	0.7	6.8	3.3
普通	4.2	-8.3	-3.7	2.8	-8.4
やや不満	-0.1	0.8	0.4	1.5	-0.2
非常に不満	-0.1	-0.3	-1.2	-0.6	-0.3

峡中の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が75.4%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(81.7%)となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(19.2%)となっている。

【Q13：満足度×圏域（峡中）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《宿のサービス》で12.9ポイント、《旅先でのおもてなし》で4.9ポイント、《おもてなし【旅館等】》で6.7ポイント、《おもてなし【観光施設】》で3.7ポイント、《おもてなし【バス】》で6.6ポイント、《おもてなし【タクシー】》で4.9ポイント、《おもてなし【土産品店】》で8.7ポイント増加している。

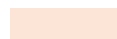
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-4.0	-3.0	-1.0	4.2	-0.2	-0.1	-0.1
自然景観	-8.7	-9.5	0.8	9.0	-0.3	-0.2	-0.1
文化・歴史	0.1	-4.9	5.0	0.2	-0.3	-0.3	0.0
温泉	-6.8	-12.1	5.3	6.1	0.7	0.7	0.0
宿のサービス	12.9	2.5	10.4	-14.4	1.5	0.0	1.5
食べ物	-9.7	-10.7	1.0	10.6	-0.9	-0.7	-0.2
旅先でのおもてなし	4.9	-2.6	7.5	-5.5	0.6	0.1	0.5
おもてなし【旅館等】	6.7	-6.5	13.2	-8.4	1.6	0.8	0.8
おもてなし【観光施設】	3.7	-2.2	5.9	-4.7	1.0	0.8	0.2
おもてなし【バス】	6.6	-0.1	6.7	-2.3	-4.3	-4.2	-0.1
おもてなし【タクシー】	4.9	-3.5	8.4	-2.8	-2.2	-2.3	0.1
おもてなし【土産品店】	8.7	-3.1	11.8	-8.3	-0.4	-0.4	0.0
観光施設の充実度	-11.8	-11.3	-0.5	13.2	-1.3	-1.6	0.3
道路整備	-3.7	-6.2	2.5	11.3	-7.7	-7.2	-0.5
案内標識・看板	-2.3	-3.5	1.2	7.4	-5.1	-3.9	-1.2
公共交通の便	-3.8	-3.2	-0.6	13.8	-9.9	-4.6	-5.3

 +10ポイント以上

 -10ポイント以上

 0ポイント以上 10ポイント未満

 -10ポイント以上 0ポイント未満

県全体と比較すると、16項目中12項目で『満足』（「非常に満足」＋「やや満足」）と答えた割合が県平均に比べて減少しており、特に《食べ物》で10.3ポイント、《自然景観》で8.8ポイント、《観光施設の充実度》で7.8ポイント、《山梨県全体》で7.5ポイント、《道路整備》で7.3ポイント、《温泉》で7.2ポイント、《案内標識・看板》で6.2ポイント、《旅先でのおもてなし》で5.2ポイント、《公共交通の便》で3.5ポイント減少している。一方、『不満』（「やや不満」＋「非常に不満」）と答えた割合は、3項目が県平均と比べて増加している。

【峡中】 県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体 (n=476)	-7.5	-10.3	2.8	7.9	-0.4	-0.4	0.0
自然景観 (n=482)	-8.8	-15.7	6.9	9.3	-0.5	-0.3	-0.2
文化・歴史 (n=477)	4.0	-2.8	6.8	-3.4	-0.5	-0.5	0.0
温泉 (n=312)	-7.2	-13.8	6.6	7.3	-0.3	-0.2	-0.1
宿のサービス (n=93)	-0.1	-10.1	10.0	-0.5	0.5	-0.6	1.1
食べ物 (n=369)	-10.3	-13.3	3.0	10.9	-0.6	-0.4	-0.2
旅先でのおもてなし (n=142)	-5.2	-9.8	4.6	5.3	0.0	-0.2	0.2
おもてなし【旅館等】 (n=86)	-1.8	-15.6	13.8	0.9	0.9	0.7	0.2
おもてなし【観光施設】 (n=141)	5.4	-5.1	10.5	-3.9	-1.5	-0.9	-0.6
おもてなし【バス】 (n=91)	7.8	3.2	4.6	-5.9	-2.0	-2.1	0.1
おもてなし【タクシー】 (n=73)	10.8	4.4	6.4	-8.1	-2.8	-2.3	-0.5
おもてなし【土産品店】 (n=182)	-0.1	-9.4	9.3	-0.2	0.2	0.2	0.0
観光施設の充実度 (n=379)	-7.8	-10.6	2.8	10.2	-2.4	-1.6	-0.8
道路整備 (n=433)	-7.3	-10.1	2.8	10.1	-2.9	-3.1	0.2
案内標識・看板 (n=438)	-6.2	-8.0	1.8	6.5	-0.2	-0.7	0.5
公共交通の便 (n=291)	-3.5	-5.2	1.7	7.1	-3.5	-2.1	-1.4

 +10ポイント以上

 -10ポイント以上

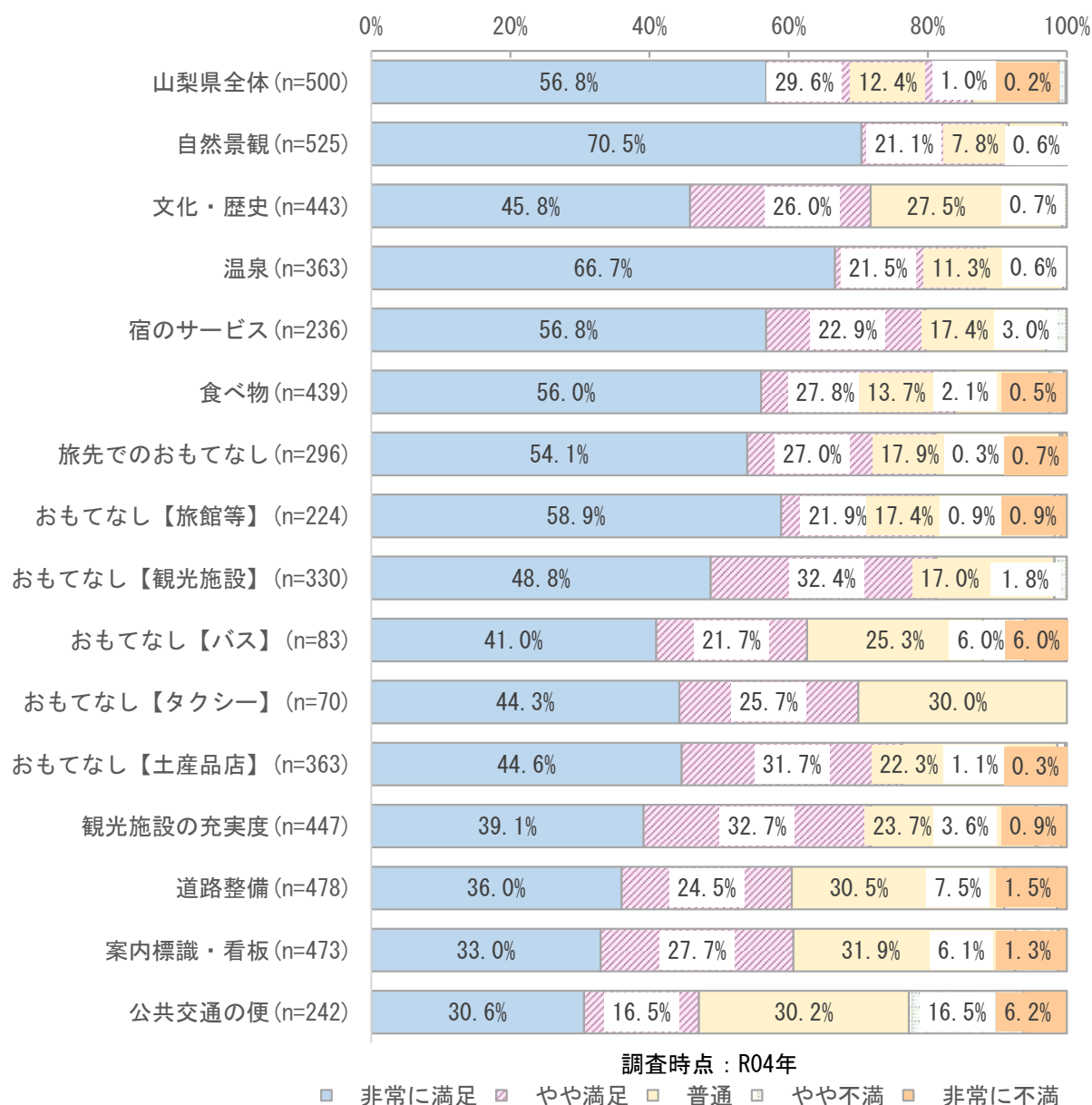
 0ポイント以上10ポイント未満

 -10ポイント以上0ポイント未満

峡東の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が86.4%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(91.6%)となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(22.7%)となっている。

【Q13：満足度×圏域（峡東）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《山梨県全体》で7.7ポイント、《自然景観》で5.0ポイント、《文化・歴史》で4.6ポイント、《温泉》で3.9ポイント、《宿のサービス》で4.8ポイント、《旅先でのおもてなし》で8.8ポイント、《おもてなし【旅館等】》で3.7ポイント、《おもてなし【観光施設】》で11.8ポイント、《おもてなし【バス】》で10.6ポイント、《おもてなし【タクシー】》で16.6ポイント、《おもてなし【土産品店】》で11.1ポイント、《観光施設の充実度》で8.3ポイント、《道路整備》で12.2ポイント、《案内標識・看板》で12.6ポイント、《公共交通の便》で6.1ポイント増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【バス】》で8.5ポイント、《公共交通の便》で8.7ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	7.7	14.6	-6.9	-8.3	0.5	0.8	-0.3
自然景観	5.0	17.0	-12.0	-4.8	-0.3	-0.1	-0.2
文化・歴史	4.6	13.2	-8.6	-4.1	-0.5	-0.3	-0.2
温泉	3.9	12.6	-8.7	-2.8	-0.9	-0.5	-0.4
宿のサービス	4.8	12.2	-7.4	-5.9	1.2	1.5	-0.3
食べ物	2.3	8.9	-6.6	-2.5	0.3	0.4	-0.1
旅先でのおもてなし	8.8	13.6	-4.8	-8.1	-0.7	-1.1	0.4
おもてなし【旅館等】	3.7	17.9	-14.2	-3.2	-0.5	-1.4	0.9
おもてなし【観光施設】	11.8	12.6	-0.8	-12.2	0.3	0.9	-0.6
おもてなし【バス】	10.6	11.8	-1.2	-19.1	8.5	4.6	3.9
おもてなし【タクシー】	16.6	11.2	5.4	-13.2	-3.4	-2.0	-1.4
おもてなし【土産品店】	11.1	10.7	0.4	-10.5	-0.7	-0.7	0.0
観光施設の充実度	8.3	12.7	-4.4	-8.6	0.3	-0.4	0.7
道路整備	12.2	15.5	-3.3	-12.4	0.2	0.2	0.0
案内標識・看板	12.6	12.9	-0.3	-13.0	0.3	0.4	-0.1
公共交通の便	6.1	10.6	-4.5	-14.8	8.7	6.5	2.2

+10 ポイント以上

-10 ポイント以上

0 ポイント以上 10 ポイント未満

-10 ポイント以上 0 ポイント未満

県全体と比較すると、16 項目中の 15 項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて増加しており、特に《おもてなし【タクシー】》で 14.8 ポイント、《おもてなし【バス】》で 11.4 ポイント、《おもてなし【観光施設】》で 9.9 ポイント、《公共交通の便》で 7.2 ポイント、《おもてなし【土産品店】》で 6.8 ポイント、《観光施設の充実度》で 6.4 ポイント、《温泉》で 5.4 ポイント、《旅先でのおもてなし》で 4.7 ポイント、《食べ物》・《案内標識・看板》で 4.5 ポイント、《道路整備》で 3.7 ポイント、《山梨県全体》で 3.5 ポイント増加している。

一方、『不満』と答えた割合は、6 項目が県平均と比べて増加している。

【峡東】 県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体 (n=404)	3.5	7.6	-4.1	-3.6	0.1	0.1	0.0
自然景観 (n=427)	1.1	3.9	-2.8	-1.0	-0.1	0.1	-0.2
文化・歴史 (n=357)	-2.7	2.1	-4.8	2.9	-0.2	0.0	-0.2
温泉 (n=285)	5.4	10.9	-5.5	-5.0	-0.4	-0.3	-0.1
宿のサービス (n=186)	1.0	4.7	-3.7	-1.4	0.5	0.9	-0.4
食べ物 (n=347)	4.5	8.2	-3.7	-5.7	1.2	0.9	0.3
旅先でのおもてなし (n=236)	4.7	7.5	-2.8	-4.6	0.0	-0.4	0.4
おもてなし【旅館等】 (n=179)	0.7	5.8	-5.1	-0.9	0.2	-0.1	0.3
おもてなし【観光施設】 (n=263)	9.9	6.1	3.8	-8.2	-1.7	-0.6	-1.1
おもてなし【バス】 (n=51)	11.4	12.7	-1.3	-13.7	2.2	-0.8	3.0
おもてなし【タクシー】 (n=47)	14.8	15.7	-0.9	-10.2	-4.6	-3.2	-1.4
おもてなし【土産品店】 (n=289)	6.8	5.0	1.8	-5.7	-1.2	-1.1	-0.1
観光施設の充実度 (n=360)	6.4	5.8	0.6	-5.0	-1.4	-0.9	-0.5
道路整備 (n=390)	3.7	7.6	-3.9	-2.5	-1.2	-1.1	-0.1
案内標識・看板 (n=387)	4.5	4.7	-0.2	-5.4	1.0	0.5	0.5
公共交通の便 (n=175)	7.2	8.4	-1.2	-7.2	0.0	1.0	-1.0

+10 ポイント以上

-10 ポイント以上

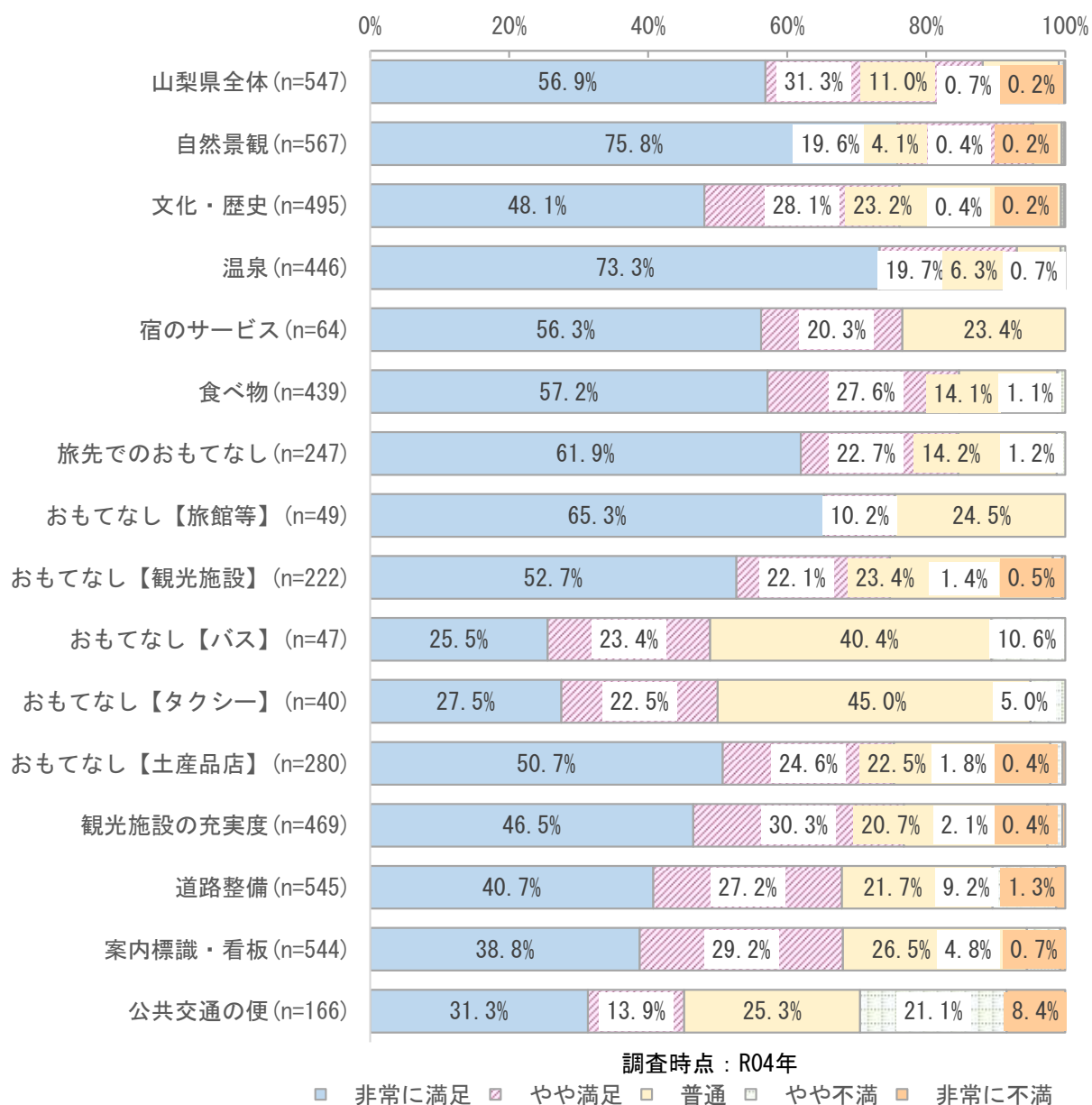
0 ポイント以上 10 ポイント未満

-10 ポイント以上 0 ポイント未満

峡南の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が88.2%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(95.4%)となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(29.5%)となっている。

【Q13：満足度×圏域（峡南）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《山梨県全体》で4.5ポイント、《自然景観》で5.3ポイント、《温泉》で7.3ポイント、《宿のサービス》で9.5ポイント、《食べ物》で5.7ポイント、《旅先でのおもてなし》で13.7ポイント、《おもてなし【旅館等】》で9.1ポイント、《おもてなし【観光施設】》で5.4ポイント、《おもてなし【タクシー】》で3.2ポイント、《おもてなし【土産品店】》で8.1ポイント、《観光施設の充実度》で8.6ポイント、《道路整備》で12.9ポイント、《案内標識・看板》で14.6ポイント、《公共交通の便》で3.8ポイント増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【バス】》で6.8ポイント、《公共交通の便》で7.9ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	4.5	3.8	0.7	-3.7	-0.8	0.4	-1.2
自然景観	5.3	9.5	-4.2	-4.7	-0.5	0.4	-0.9
文化・歴史	-2.1	-1.3	-0.8	2.7	-0.6	-0.2	-0.4
温泉	7.3	5.8	1.5	-6.7	-0.6	0.4	-1.0
宿のサービス	9.5	13.4	-3.9	-8.3	-1.2	-1.2	0.0
食べ物	5.7	6.2	-0.5	-4.4	-1.2	-0.9	-0.3
旅先でのおもてなし	13.7	17.8	-4.1	-12.6	-1.1	-0.5	-0.6
おもてなし【旅館等】	9.1	21.0	-11.9	-6.6	-2.4	-1.6	-0.8
おもてなし【観光施設】	5.4	11.4	-6.0	-6.0	0.7	0.8	-0.1
おもてなし【バス】	2.6	5.1	-2.5	-9.6	6.8	8.7	-1.9
おもてなし【タクシー】	3.2	4.1	-0.9	-3.9	0.7	0.7	0.0
おもてなし【土産品店】	8.1	11.9	-3.8	-8.1	0.1	0.2	-0.1
観光施設の充実度	8.6	8.2	0.4	-8.2	-0.5	-0.2	-0.3
道路整備	12.9	9.1	3.8	-11.0	-1.8	-1.3	-0.5
案内標識・看板	14.6	7.2	7.4	-9.3	-5.3	-3.3	-2.0
公共交通の便	3.8	4.1	-0.3	-11.6	7.9	4.7	3.2

+10 ポイント以上

-10 ポイント以上

0 ポイント以上 10 ポイント未満

-10 ポイント以上 0 ポイント未満

県全体と比較すると、16項目中の12項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて増加しており、特に《案内標識・看板》で11.8ポイント、《観光施設の充実度》で11.4ポイント、《道路整備》で11.1ポイント、《温泉》で10.2ポイント、《旅先でのおもてなし》で8.2ポイント、《おもてなし【土産品店】》で5.8ポイント、《食べ物》で5.5ポイント、《山梨県全体》・《公共交通の便》で5.3ポイント、《自然景観》で4.9ポイント、《おもてなし【観光施設】》で3.5ポイント増加している。一方、『不満』と答えた割合は、16項目中の5項目で県平均と比べて増加しており、特に《公共交通の便》で6.8ポイント増加している。

【峡南】 県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体 (n=479)	5.3	7.7	-2.4	-5.0	-0.2	-0.2	0.0
自然景観 (n=498)	4.9	9.2	-4.3	-4.7	-0.1	-0.1	0.0
文化・歴史 (n=436)	1.7	4.4	-2.7	-1.4	-0.3	-0.3	0.0
温泉 (n=389)	10.2	17.5	-7.3	-10.0	-0.3	-0.2	-0.1
宿のサービス (n=59)	-2.1	4.2	-6.3	4.6	-2.5	-2.1	-0.4
食べ物 (n=377)	5.5	9.4	-3.9	-5.3	-0.3	-0.1	-0.2
旅先でのおもてなし (n=201)	8.2	15.3	-7.1	-8.3	0.2	0.5	-0.3
おもてなし【旅館等】 (n=46)	-4.6	12.2	-16.8	6.2	-1.6	-1.0	-0.6
おもてなし【観光施設】 (n=181)	3.5	10.0	-6.5	-1.8	-1.6	-1.0	-0.6
おもてなし【バス】 (n=27)	-2.4	-2.8	0.4	1.4	0.8	3.8	-3.0
おもてなし【タクシー】 (n=23)	-5.2	-1.1	-4.1	4.8	0.4	1.8	-1.4
おもてなし【土産品店】 (n=234)	5.8	11.1	-5.3	-5.5	-0.4	-0.4	0.0
観光施設の充実度 (n=409)	11.4	13.2	-1.8	-8.0	-3.4	-2.4	-1.0
道路整備 (n=478)	11.1	12.3	-1.2	-11.3	0.3	0.6	-0.3
案内標識・看板 (n=476)	11.8	10.5	1.3	-10.8	-0.9	-0.8	-0.1
公共交通の便 (n=112)	5.3	9.1	-3.8	-12.1	6.8	5.6	1.2

+10ポイント以上

-10ポイント以上

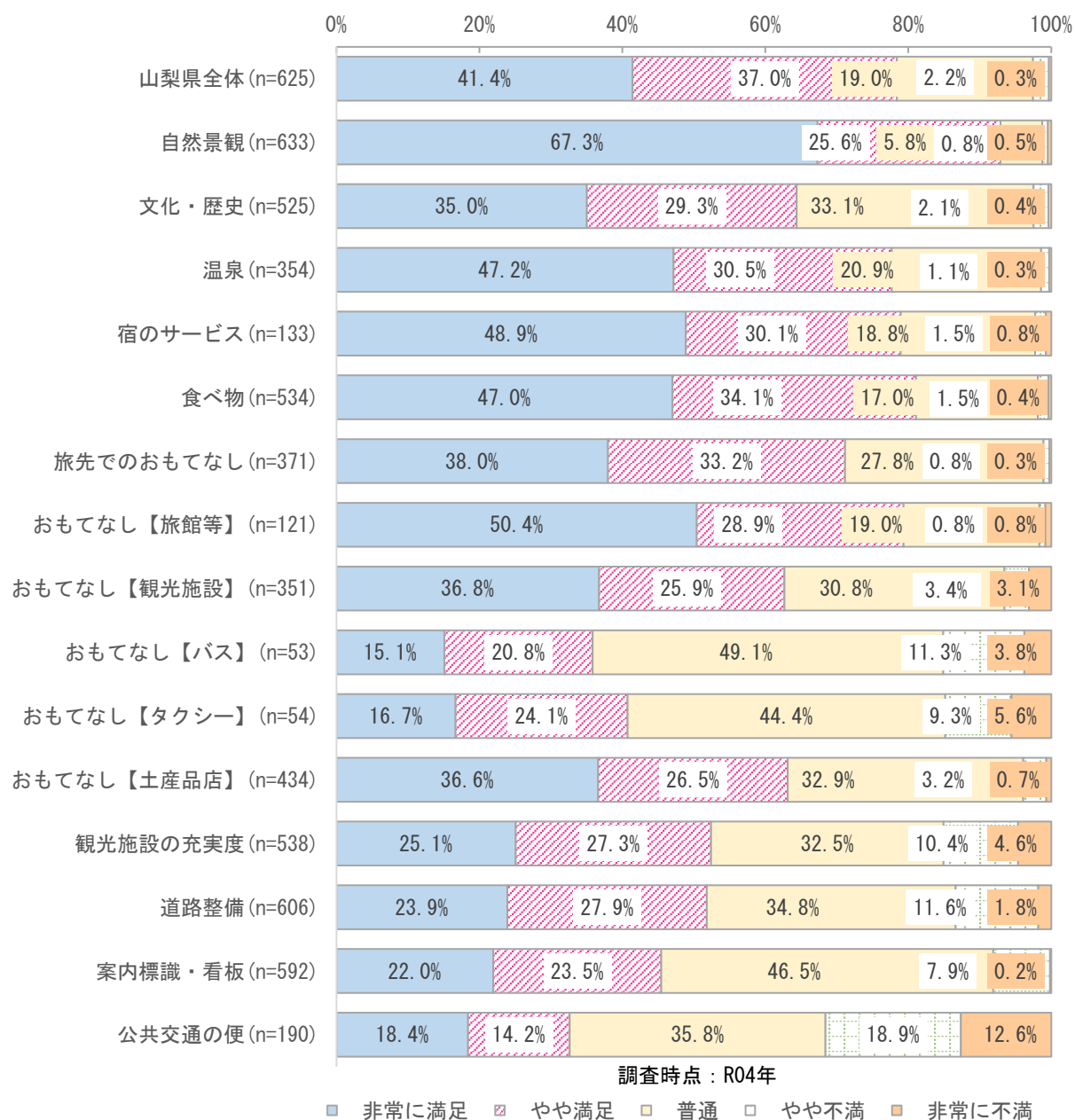
0ポイント以上10ポイント未満

-10ポイント以上0ポイント未満

峡北の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が78.4%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは《自然景観》(92.9%)となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《公共交通の便》(31.5%)となっている。

【Q13：満足度×圏域（峡北）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《自然景観》で3.5ポイント、《宿のサービス》で7.2ポイント、《旅先でのおもてなし》で5.5ポイント、《おもてなし【旅館等】》で13.1ポイント、《道路整備》で3.9ポイント増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【バス】》で3.1ポイント、《おもてなし【タクシー】》で3.8ポイント、《公共交通の便》で4.5ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-3.7	-10.5	6.8	2.8	0.9	1.5	-0.6
自然景観	3.5	2.4	1.1	-4.1	0.7	0.6	0.1
文化・歴史	0.5	1.9	-1.4	-0.5	-0.2	-0.3	0.1
温泉	-2.3	-2.3	0.0	2.2	0.2	0.5	-0.3
宿のサービス	7.2	2.3	4.9	-8.1	1.1	0.7	0.4
食べ物	-0.2	-6.3	6.1	-0.1	0.3	0.6	-0.3
旅先でのおもてなし	5.5	-4.5	10.0	-5.4	-0.1	0.4	-0.5
おもてなし【旅館等】	13.1	6.1	7.0	-13.8	0.6	0.3	0.3
おもてなし【観光施設】	-0.6	-0.9	0.3	-0.9	1.5	-0.9	2.4
おもてなし【バス】	-6.3	-9.9	3.6	3.4	3.1	7.9	-4.8
おもてなし【タクシー】	-0.2	-9.8	9.6	-3.5	3.8	5.0	-1.2
おもてなし【土産品店】	-0.1	-1.1	1.0	-1.7	1.8	2.0	-0.2
観光施設の充実度	-3.4	-5.7	2.3	0.7	2.7	1.1	1.6
道路整備	3.9	1.4	2.5	-6.0	2.1	3.4	-1.3
案内標識・看板	0.5	-2.2	2.7	0.1	-0.6	0.9	-1.5
公共交通の便	-3.3	-3.7	0.4	-1.3	4.5	5.4	-0.9

+10ポイント以上

-10ポイント以上

0ポイント以上10ポイント未満

-10ポイント以上0ポイント未満

県全体と比較すると、16項目中13項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて減少しており、特に《おもてなし【バス】》は15.4ポイント、《おもてなし【タクシー】》は14.4ポイント、《観光施設の充実度》は13ポイント、《案内標識・看板》は10.7ポイント、《文化・歴史》は10.2ポイント、《おもてなし【観光施設】》は8.6ポイント、《公共交通の便》は7.3ポイント、《おもてなし【土産品店】》は6.4ポイント、《旅先でのおもてなし》は5.2ポイント、《温泉》は5.1ポイント、《道路整備》は5.0ポイント減少している。一方、『不満』と答えた割合は14項目が県平均と比べて増加しており、特に《おもてなし【タクシー】》は10.3ポイント、《観光施設の充実度》は9.1ポイント、《公共交通の便》は8.8ポイント、《おもてなし【バス】》は5.3ポイント、《道路整備》は3.2ポイント、《おもてなし【観光施設】》は3.0ポイント増加している。

【峡北】 県全体との比較	満足			普通	不満	不満	
	満足	非常に満足	やや満足			やや不満	非常に不満
山梨県全体 (n=625)	-4.5	-7.8	3.3	3.0	1.4	1.3	0.1
自然景観 (n=633)	2.4	0.7	1.7	-3.0	0.6	0.3	0.3
文化・歴史 (n=525)	-10.2	-8.7	-1.5	8.5	1.6	1.4	0.2
温泉 (n=354)	-5.1	-8.6	3.5	4.6	0.4	0.2	0.2
宿のサービス (n=133)	0.3	-3.2	3.5	0.0	-0.2	-0.6	0.4
食べ物 (n=534)	1.8	-0.8	2.6	-2.4	0.5	0.3	0.2
旅先でのおもてなし (n=371)	-5.2	-8.6	3.4	5.3	0.1	0.1	0.0
おもてなし【旅館等】 (n=121)	-0.8	-2.7	1.9	0.7	0.0	-0.2	0.2
おもてなし【観光施設】 (n=351)	-8.6	-5.9	-2.7	5.6	3.0	1.0	2.0
おもてなし【バス】 (n=53)	-15.4	-13.2	-2.2	10.1	5.3	4.5	0.8
おもてなし【タクシー】 (n=54)	-14.4	-11.9	-2.5	4.2	10.3	6.1	4.2
おもてなし【土産品店】 (n=434)	-6.4	-3.0	-3.4	4.9	1.3	1.0	0.3
観光施設の充実度 (n=538)	-13.0	-8.2	-4.8	3.8	9.1	5.9	3.2
道路整備 (n=606)	-5.0	-4.5	-0.5	1.8	3.2	3.0	0.2
案内標識・看板 (n=592)	-10.7	-6.3	-4.4	9.2	1.7	2.3	-0.6
公共交通の便 (n=190)	-7.3	-3.8	-3.5	-1.6	8.8	3.4	5.4

+10ポイント以上

-10ポイント以上

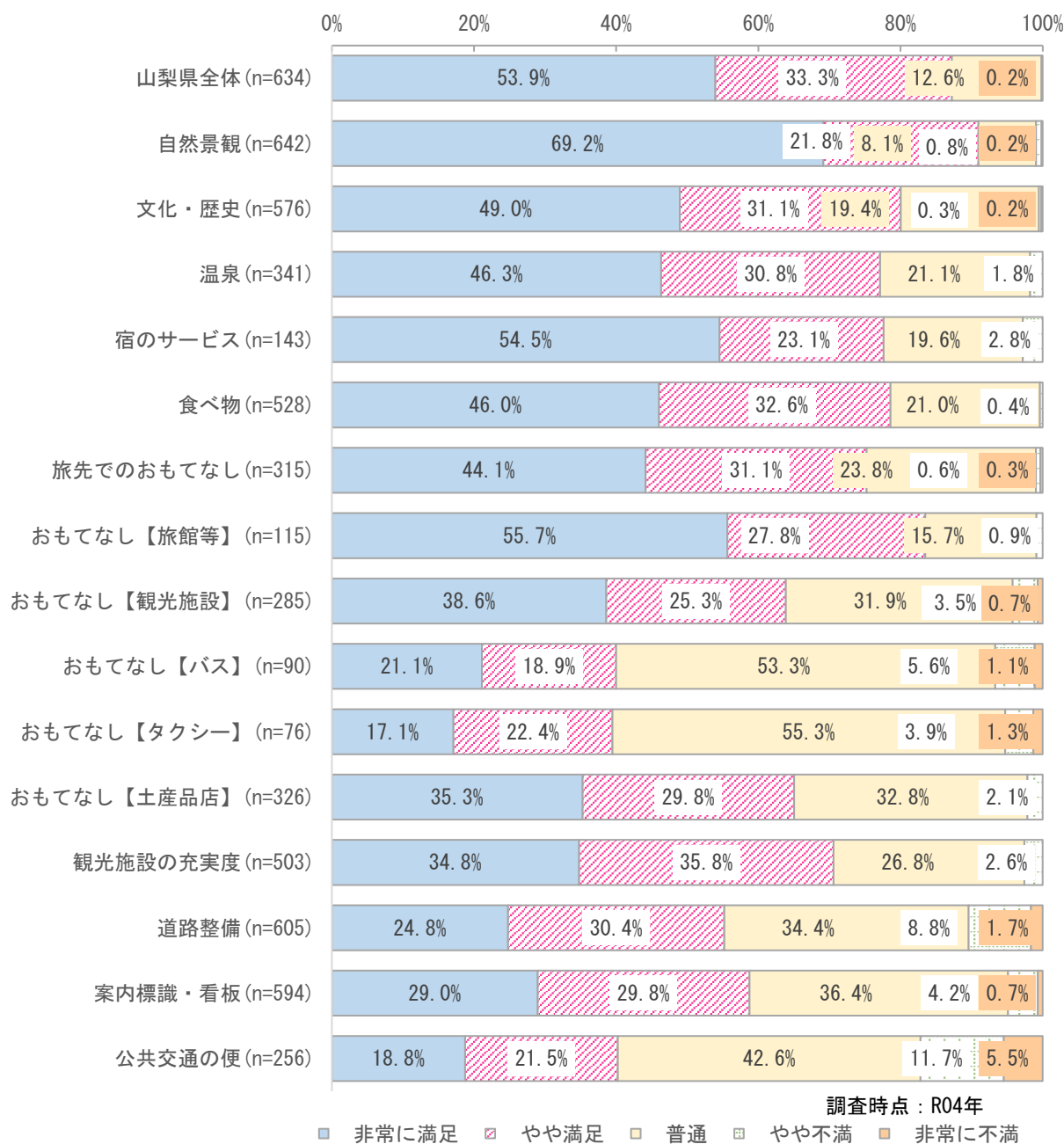
0ポイント以上10ポイント未満

-10ポイント以上0ポイント未満

富士・東部の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が87.2%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も多いのは「自然景観」（91.0%）となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「公共交通の便」（17.2%）となっている。

【Q13：満足度×圏域（富士・東部）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《山梨県全体》は8.8ポイント、《自然景観》は5.1ポイント、《文化・歴史》は5.9ポイント、《宿のサービス》は8.2ポイント、《旅行先でのおもてなし》は8.9ポイント、《おもてなし【旅館等】》は15.8ポイント、《観光施設の充実度》は3.6ポイント、《案内標識・看板》は3.3ポイント増加している。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、《おもてなし【観光施設】》は3.0ポイント、《おもてなし【バス】》は4.9ポイント、《おもてなし【タクシー】》は4.0ポイント、《公共交通の便》は6.2ポイント増加している。

■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	8.8	5.5	3.3	-8.4	-0.5	-0.2	-0.3
自然景観	5.1	6.9	-1.8	-4.9	-0.1	0.0	-0.1
文化・歴史	5.9	1.9	4.0	-5.7	-0.1	0.0	-0.1
温泉	2.9	-2.8	5.7	-3.1	0.3	0.7	-0.4
宿のサービス	8.2	8.9	-0.7	-9.5	1.3	2.2	-0.9
食べ物	1.6	-3.5	5.1	-0.6	-1.0	-1.0	0.0
旅先でのおもてなし	8.9	2.5	6.4	-9.1	0.1	-0.2	0.3
おもてなし【旅館等】	15.8	10.7	5.1	-15.6	-0.1	0.2	-0.3
おもてなし【観光施設】	-3.8	-1.5	-2.3	0.7	3.0	2.9	0.1
おもてなし【バス】	-14.6	-16.5	1.9	9.7	4.9	4.4	0.5
おもてなし【タクシー】	-15.6	-21.5	5.9	11.6	4.0	3.3	0.7
おもてなし【土産品店】	1.1	-1.2	2.3	-0.4	-0.7	0.2	-0.9
観光施設の充実度	3.6	-0.3	3.9	-3.5	-0.1	0.3	-0.4
道路整備	1.6	-1.9	3.5	-4.0	2.5	2.6	-0.1
案内標識・看板	3.3	0.0	3.3	-2.4	-0.8	0.1	-0.9
公共交通の便	-9.9	-7.2	-2.7	3.8	6.2	3.6	2.6

■ +10ポイント以上

■ -10ポイント以上

■ 0ポイント以上 10ポイント未満

■ -10ポイント以上 0ポイント未満

県全体と比較すると、16項目中9項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて減少しており、特に《おもてなし【タクシー】》は15.7ポイント、《おもてなし【バス】》は11.3ポイント、《おもてなし【観光施設】》は7.4ポイント、《温泉》は5.7ポイント、《おもてなし【土産品店】》は4.4ポイント減少している。一方、『不満』と答えた割合は6項目が県平均と比べて増加している。

【富士・東部】 県全体との比較	満足			普通	不満	やや不満		非常に不満
	満足	非常に満足	やや満足			やや不満	非常に不満	
山梨県全体 (n=634)	4.3	4.7	-0.4	-3.4	-0.9	-0.9	0.0	
自然景観 (n=642)	0.5	2.6	-2.1	-0.7	0.3	0.3	0.0	
文化・歴史 (n=576)	5.6	5.3	0.3	-5.2	-0.4	-0.4	0.0	
温泉 (n=341)	-5.7	-9.5	3.8	4.8	0.8	0.9	-0.1	
宿のサービス (n=143)	-1.1	2.4	-3.5	0.8	0.3	0.7	-0.4	
食べ物 (n=528)	-0.7	-1.8	1.1	1.6	-1.0	-0.8	-0.2	
旅先でのおもてなし (n=315)	-1.2	-2.5	1.3	1.3	-0.1	-0.1	0.0	
おもてなし【旅館等】 (n=115)	3.4	2.6	0.8	-2.6	-0.7	-0.1	-0.6	
おもてなし【観光施設】 (n=285)	-7.4	-4.1	-3.3	6.7	0.7	1.1	-0.4	
おもてなし【バス】 (n=90)	-11.3	-7.2	-4.1	14.3	-3.1	-1.2	-1.9	
おもてなし【タクシー】 (n=76)	-15.7	-11.5	-4.2	15.1	0.6	0.7	-0.1	
おもてなし【土産品店】 (n=326)	-4.4	-4.3	-0.1	4.8	-0.5	-0.1	-0.4	
観光施設の充実度 (n=503)	5.2	1.5	3.7	-1.9	-3.3	-1.9	-1.4	
道路整備 (n=605)	-1.6	-3.6	2.0	1.4	0.3	0.2	0.1	
案内標識・看板 (n=594)	2.6	0.7	1.9	-0.9	-1.5	-1.4	-0.1	
公共交通の便 (n=256)	0.4	-3.4	3.8	5.2	-5.5	-3.8	-1.7	

+10 ポイント以上

-10 ポイント以上

0 ポイント以上 10 ポイント未満

-10 ポイント以上 0 ポイント未満

4. 調査票

アンケート調査票

調査票 A

Q 1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、山梨県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名：) 海外の場合 (国名：)
 ↳ 山梨県内の場合 (市町村名：)

Q 2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

- 性別 : 1. 男性 2. 女性
 年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代
 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

Q 3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ
 宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。
 また、県内ではどのエリアのどのような施設に宿泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. 宿泊
 ↳ 宿泊数 () 泊 → そのうち県外 () 泊 ⇒ 宿泊県名 ()
 ↳ そのうち県内 () 泊 ⇒ 県内宿泊施設数 () 施設
 ↳ 宿泊した施設の数 ↑

↓

<宿泊エリア>
 1. 甲府市内・昇仙峡・甲斐 2. 山梨・石和・勝沼・塩山
 3. 富士吉田・忍野・山中湖・富士山 4. 河口湖・西湖・精進湖・本栖湖
 5. 身延・下部温泉 6. 韮崎・南アルプス
 7. ハケ岳・小淵沢・清里・大泉 8. その他 ()

<県内宿泊施設>
 1. 実家や知人・親戚宅 2. 旅館 3. ホテル 4. ペンション・民宿
 5. 保養所・研修所 6. キャンプ場 7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊
 8. 別荘・リゾートマンション 9. 会員制の宿泊施設 10. その他 ()

Q 4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ
 また、観光の場合、その目的はなんですか (複数回答可)。

1. ビジネス 2. 観光 3. 帰省 4. (1～3のどれでもない) その他

<観光目的> ←

1. 自然を楽しむ 2. 温泉を楽しむ 3. 名所・旧跡・歴史
 4. 行楽 (遊園地、観光施設等) 5. 慰安旅行 6. 登山・トレッキング
 7. スポーツ・レクリエーション 8. 収穫体験 9. ものづくり体験
 10. ショッピング 11. 郷土料理 12. 文化・芸術
 13. 祭り・イベント 14. 保養・休養 15. 旅先での出会い・交流
 16. 目的地とは別の立ち寄り 17. その他 ()

Q 5. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒に旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

() 人	2人以上の場合 ↓	1. 家族	2. 友人	3. 職場・学校等の団体旅行	4. その他
大人 () 人		大学生 () 人	高校生 () 人		
中学生 () 人		小学生 () 人	0～6才 () 人		

Q 6. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ 5と一致

1. 知らない	2. 知っている	→ 1 回目的人数 () 人、2 回目的人数 () 人
		3 回目的人数 () 人、4 回目以上的人数 () 人

Q 7. (県外又は外国にお住まいの方のみお答え下さい)

あなたの山梨県への訪問割合はどれくらいですか。

1. 1年に1回以上	2. 2～3年に1回程度	3. 5年に1回程度	4. 10年に1回程度
5. 今回の旅行が初めて			

Q 8. (県外又は外国にお住まいの方のみお答え下さい)

ご一緒のみなさん全員の、当県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ 5と一致

1. 知らない	2. 知っている	→ 1 回目的人数 () 人、2 回目的人数 () 人
		3 回目的人数 () 人、4 回目以上的人数 () 人

Q 9. 今回、旅行を計画されたきっかけ・動機は何ですか。また、具体的な名称を教えてください。

(複数回答可)

1. 家族・友人の話	2. 観光案内所・情報センター	3. 旅行者
4. テレビ・ラジオの番組	5. テレビ・ラジオのCM	6. インターネット
7. 新聞・雑誌の記事	8. 新聞・雑誌の広告・チラシ	9. ガイドブック
10. 旅行専門雑誌	11. 旅行・歴史等に関する本・小説	12. 観光物産展、キャンペーン
13. パンフレット	14. 駅・車内のポスター	15. その他 ()

具体的な名称 (例：山梨観光ネット、るるぶ、ロンリープラネット、テレビ番組名、ブログ名等)

()

Q 10. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。

これから行く予定の場所が決まっていない場合は [] 決まっていない にチェックを入れて下さい。

居住地	→	ここに来る前にいた場所	→	調査地点	→	これから行く予定の場所	→	居住地
交通機関		交通機関		交通機関		交通機関		交通機関
()		()		()		()		()

☐ 決まっていない

【表】交通機関

① J R 新幹線	② J R 在来線	③ 私鉄・地下鉄	④ 貸切バス・観光バス
⑤ 高速バス	⑥ 市内バス	⑦ タクシー・ハイヤー	⑧ レンタカー
⑨ 自家用車、社用・公用車	⑩ その他		

Q11. 当県に訪れる前・後に立ち寄った（立ち寄る予定の）都道府県があれば記入下さい。

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入下さい

居住地	→	ここに 来る前にいた県	→	県	→	県	→	現在地	→	当県	→	これから行く 予定の県	→	県	→	県	→	居住地
				交通機関 []		交通機関 []						交通機関 []		交通機関 []				

【表】交通機関

① J R 新幹線	② J R 在来線	③ 私鉄・地下鉄	④ 貸切バス・観光バス
⑤ 高速バス	⑥ 市内バス	⑦ タクシー・ハイヤー	⑧ レンタカー
⑨ 自家用車、社用・公用車	⑩ その他		

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください。

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。不明な場合は×印をご記入下さい。

※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入

※ 今回の旅行がバック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択

☐ ←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用		使用費用	
①交通費	(県内分)	円	(県外分)	円
②宿泊費	(県内分)	円	対角線	
③土産代	(県内分)	円		
④飲食費	(県内分)	円		
⑤入場料	(県内分)	円		
⑥その他	(県内分)	円		
⑦バック料金			円	
			↑ ☐ 県内分のみ もしくは ☐ 県外分含む	

Q13. 今回の山梨県内の旅行での満足度をお答え下さい。（該当するものに○印をつけて下さい）

	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満	わからない
1. 山梨県全体の満足度	1	2	3	4	5	6
2. 自然景観	1	2	3	4	5	6
3. 文化・歴史	1	2	3	4	5	6
4. 温泉	1	2	3	4	5	6
5. 宿のサービス	1	2	3	4	5	6
6. 食べ物	1	2	3	4	5	6
7. 旅先でのおもてなし	1	2	3	4	5	6
①旅館等	1	2	3	4	5	6
②観光施設	1	2	3	4	5	6
③バス	1	2	3	4	5	6
④タクシー	1	2	3	4	5	6
⑤土産品店	1	2	3	4	5	6
8. 観光施設の充実度	1	2	3	4	5	6
9. 道路整備	1	2	3	4	5	6
10. 案内標識・看板	1	2	3	4	5	6
11. 公共交通の便	1	2	3	4	5	6

Q14. (県外又は外国にお住まいの方に伺います。)
また山梨に来てみたいと思いますか。

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 1. すごく思う | 2. やや思う | 3. どちらでもない |
| 4. あまり思わない | 5. 全く思わない | |

<山梨県の印象について>

Q15. 山梨県と聞いてイメージするものをお選び下さい。(いくつでも)

- | | | | | | |
|---------------|------------|-----------|--------------|---------|---------|
| 1. 富士山 | 2. ハケ岳 | 3. 南アルプス | 4. 富士五湖 | 5. 昇仙峡 | 6. 清里 |
| 7. 身延山 | 8. 石和温泉 | 9. 下部温泉 | 10. 湯村温泉 | 11. ぶどう | 12. もも |
| 13. さくらんぼ | 14. ワイン | 15. ほうとう | 16. とりもつ煮 | 17. 宝飾品 | 18. 天然水 |
| 19. 特急あずさ・かいじ | 20. 中央自動車道 | 21. 談合坂 | 22. 中央リニア新幹線 | | |
| 23. 道の駅 | 24. 特になし | 25. その他 (|) | | |

<山梨県の歴史・文化について>

Q16. 山梨県の歴史・文化について、興味がある分野をお選び下さい。(いくつでも)

- | | | |
|---------------------------|------------------|--------------------|
| 1. 武田信玄(武田氏館跡) | 2. 仏像(大善寺のぶどう薬師) | 3. 社寺建築(国宝大善寺、善光寺) |
| 4. 遺跡(釈迦堂遺跡) | 5. 城(甲府城) | 6. 美術工芸品(国宝楯無鏡) |
| 7. 祭り・イベント(吉田の火祭り、信玄公まつり) | 8. 近代遺産(ワイン資料館) | |
| 9. 美術館(県立美術館：ミレーコレクション) | | |
| 10. 博物館(県立博物館、考古博物館、文学館) | | |
| 11. 特に興味なし | 12. その他 (|) |

<県民満足度>

Q17. (山梨県内にお住まいの方のみお答え下さい)
お住まいの地域に、もっと多くの旅行者が来てほしいと思いますか。※1つだけ

- | | | |
|---------------|-----------------|------------|
| 1. もっと来てほしい | 2. どちらかという来てほしい | 3. 今のままで良い |
| 4. もう少し減ってほしい | 5. 来てほしくない | |

<自由記述>

Q18. 山梨県では、皆さまに気軽に何度でも訪れていただける観光地づくりを目指しています。ご意見を自由にご記入下さい。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

調査員記入欄

地点名：	調査日：令和 年 月 日	調査時刻：	調査員名：
------	--------------	-------	-------